

健診事業

3-1 健診事業

(1) 目的

疾病の早期発見及び疾病予防に対する意識の向上を図る。

(2) 健診の状況

健診名称		内 容	実施回数	受診者数 (回・人)
人間ドック		81項目の検査がある総合健診		9,625
オープン シヨン 検査	内臓脂肪測定	インピーダンス法による測定		1,469
	動脈硬化検査	血圧脈波による検査		2,925
	甲状腺検査	甲状腺機能ホルモンなど(TSH、FT ₃ 、FT ₄)を調べる		1,386
	BNP検査	心臓への負担の程度を調べる		1,550
	胸部断層X線撮影	複数の角度から肺を撮影し所見の有無を調べる		1,280
	喀痰検査	喀痰細胞診検査		1,709
	胃がんリスク検査	ペプシノゲン検査とヘリコバクター・ピロリ抗体検査		1,756
	前立腺がん検査	前立腺特異抗原(PSA)検査	242	3,655
	腫瘍マーカー検査	腫瘍マーカー(AFP、CEA、CA19-9)で、主に肝臓、大腸、膵臓がんを調べる		2,676
	女性腫瘍マーカー検査	腫瘍マーカー(CA125)で、主に卵巣がんを調べる		1,152
骨密度検査(人間ドック受診時)	踵骨超音波による測定		4,203	
特定健診・後期高齢者健診(人間ドック受診時)	人間ドック受診者のうち市国民健康保険・後期高齢者医療制度加入者を対象としたメタボリック健診		6,630	
脳ドック	MRI、MRA、頸動脈超音波など	242	1,131	
骨密度検査	踵骨超音波による測定	12	139	
乳がん検査	視触診と乳房X線撮影	100	2,734	
	医師会依頼による乳房X線撮影	48	627	
子宮がん検査	内診と子宮頸部細胞診	100	2,004	
基本健診	労働安全衛生法に基づく健康診断と同等の健診	242	3,271	
生活習慣病予防健診	職域などで健診を受診する機会の少ない人を対象とした特定健診と同等の健診	7	8	

健診名称	内 容	(回・人)	
		実施回数	受診者数
ヤング健診	受診機会の少ない40歳未満を対象とした特定健診と同等の健診	184	509
ヤング健診 (保健センター実施分)		6	186
特定健診	市国民健康保険加入者を対象としたメタボリック健診	87	194
特定健診 (保健センター実施分)		6	310
計		1,276	51,129

表中、特に記載がないものは全て総合保健医療センターで実施

(3) 健診料金等

健診名称		対象者	料 金
人間ドック		40歳の市民(年度内1回限り)	4,000
		41歳以上の市民で市国民健康保険被保険者 または後期高齢者医療被保険者 (年度内1回限り)	7,000
		41歳以上の市民(年度内1回限り)	17,000
		上記以外の人	31,000
オ プ シ ヨ ン 検 査	内臓脂肪測定	40歳以上の市民	1,000
		上記以外の人	2,000
	動脈硬化検査	40歳以上の市民	600
		上記以外の人	1,300
	甲状腺検査	40歳以上の市民	1,900
		上記以外の人	3,900
	BNP検査	40歳以上の市民	700
		上記以外の人	1,400
	胸部断層X線撮影	40歳以上の市民	2,100
		上記以外の人	4,200
	喀痰検査	40歳以上の市民	900
		上記以外の人	1,900
	胃がんリスク検査	40歳以上の市民	2,400
		上記以外の人	4,800
	前立腺がん検査	50歳以上の男性市民(年度内1回限り)	★600
		上記以外の男性	2,300
腫瘍マーカー検査	40歳以上の市民	1,800	
	上記以外の人	3,600	
女性腫瘍マーカー検査	40歳以上の女性市民	800	
	上記以外の女性	1,600	

健診名称	対象者	(円)
		料 金
脳ドック	50歳の市民（年度内1回限り）	10,000
	うち、人間ドック受診後3か月以内に受診する人	7,000
	上記以外の市民	34,000
	うち、人間ドック受診後3か月以内に受診する人	24,000
基本健診	市民または市内に事業所を有する事業主及びその従業者	4,500
	上記以外の人	9,000
生活習慣病予防健診	40歳以上の市民で市国民健康保険及び後期高齢者医療の被保険者を除く	3,000
	上記以外の人	6,000
ヤング健診	18歳以上39歳以下の市民	500
特定健診	40歳以上の市民で市国民健康保険被保険者	無料
骨密度検査	18歳以上の女性市民または30歳以上の男性市民（年度内1回限り）	★600
	人間ドックの受診者で上記以外の人	2,900
子宮がん検査	20歳以上の女性市民（年度内1回限り）	★1,300
	人間ドックの受診者で上記以外の女性	5,000
乳がん検査	30歳以上の女性市民（年度内1回限り）	★1,700
	人間ドック受診者で上記以外の女性	3,000

表中の年齢は、当該年度中（4月～翌年3月）に誕生日を迎える年齢
次の人は★印の受診料金が免除

- 1 当該年度3月末日において70歳以上の人
- 2 当該年度3月末日において69歳以下で次のいずれかに該当する人
 - ア 市国民健康保険被保険者
 - イ 後期高齢者医療被保険者
 - ウ 生活保護などの被保護世帯等の人
 - エ 世帯全員が市民税非課税の人

(4) 健診別検査項目一覧表

検査項目		人間 ドック	脳 ドック	基本 健診	特定 健診	生活習 慣病予 防健診	ヤング 健診
健康調査		●	●	●	●	●	●
MR I			●				
MR A			●				
頸動脈超音波			●				
診察		●	■	●	●	●	●
身体計測	身長	●	●	●	●	●	●
	体重	●	●	●	●	●	●
	標準体重	●	●	●	●	●	●

検査項目		人間 ドック	脳 ドック	基本 健診	特定 健診	生活習 慣病予 防健診	ヤング 健診
	腹囲	●	●	●	●	●	●
	肥満度	●	●	●	●	●	●
	BMI	●	●	●	●	●	●
	体脂肪率	●	●				
視力		●		●			
眼圧		●					
眼底	動脈硬化性変化	●	■		▲	▲	
	高血圧性変化	●	■		▲	▲	
	K-W	●	■		▲	▲	
	糖尿病性変化	●	■		▲	▲	
聴力	1000Hz	●		●			
	4000Hz	●		●			
血圧	最高(収縮期)	●	■	●	●	●	●
	最低(拡張期)	●	■	●	●	●	●
血液一般	白血球数	●	■	●	●	●	●
	赤血球数	●	■	●	●	●	●
	血色素量	●	■	●	●	●	●
	ヘマトクリット	●	■	●	●	●	●
	血小板数	●	■	●	●	●	●
	MCV	●	■	●	●	●	●
	MCH	●	■	●	●	●	●
	MCHC	●	■	●	●	●	●
	白血球分画	●	■				
	血清鉄	●	■				
肝機能	総蛋白	●	■				
	アルブミン	●	■				
	A/G比	●	■				
	総ビリルビン	●	■				
	AST(GOT)	●	■	●	●	●	●
	ALT(GPT)	●	■	●	●	●	●
	γ-GT	●	■	●	●	●	●
	ALP	●	■				
	LD	●	■				
	コリンエステラーゼ	●	■				
膵機能	アミラーゼ	●	■				
心筋・筋疾患	CK	●	■				
脂質代謝	総コレステロール	●	■				
	HDLコレステロール	●	■	●	●	●	●
	LDLコレステロール	●	■	●	●	●	●
	中性脂肪	●	■	●	●	●	●

検査項目		人間 ドック	脳 ドック	基本 健診	特定 健診	生活習 慣病予 防健診	ヤング 健診
糖代謝	空腹時血糖	●	■	●	●	●	●
	HbA1c	●	■	●	●	●	●
	尿糖	●	■	●	●	●	●
腎機能	尿素窒素	●	■				
	クレアチニン	●	■	●	●	●	●
	シスタチンC	●	■				
	eGFR _{creat}	●	■				
	尿アルブミン/Cr比	●					
尿一般	尿蛋白	●	■	●	●	●	●
	尿潜血	●	■	●	●	●	●
	ウロビリノーゲン	●	■				
	ケトン体	●	■				
	ビリルビン	●	■				
	pH	●	■				
	尿比重	●	■				
	亜硝酸塩	●	■				
	白血球	●	■				
	尿沈渣	●	■				
痛風	尿酸	●	■				
免疫反応	CRP	●					
	RF	●					
感染症	HBs抗原	●					
	HCV抗体	●					
	脂質抗体	●					
	TP抗体	●					
便潜血	2日法	●					
肺機能	肺活量	●					
	%肺活量	●					
	努力性肺活量	●					
	努力性肺活量率	●					
	%1秒量	●					
	1秒率	●					
安静心電図	12誘導	●	■	●	●	●	●
	心拍数	●	■	●	●	●	●
胸部X線	正面	●	■	●			
	側面	●					
	心胸郭比	●	■	●			
胃部X線	上部消化管	●					
腹部超音波		●					
血液型	A B O	●	■				

検査項目		人間 ドック	脳 ドック	基本 健診	特定 健診	生活習 慣病予 防健診	ヤング 健診
	R h	●	■				
内臓脂肪	内臓脂肪面積	△					
動脈硬化	A B I	△					
	baPWV	△					
甲状腺	T S H	△					
	F T 3	△					
	F T 4	△					
B N P		△					
胸部断層X線		△					
喀痰細胞診		△					
胃がんリスク	ピロリ菌抗体定量	△					
	ペプシノゲンⅠ	△					
	ペプシノゲンⅡ	△					
	P G I /Ⅱ	△					
前立腺がん	P S A	△					
腫瘍マーカー	A F P	△					
	C E A	△					
	C A19-9	△					
女性腫瘍マーカー	C A125	△					
骨密度	踵骨超音波	□					
乳がん検査	マンモグラフィ	○		○	○	○	○
子宮がん検査	頸部細胞診	○		○	○	○	○

□：人間ドックと同時に検査可能、骨密度：第2火曜日午後実施

■：脳ドックの検査項目について、3か月以内に人間ドックを受診している場合、重複する項目は省略

△：オプション設定

▲：前年度の健診結果により対象者が決定

○：水曜日のみ同時に検査可能

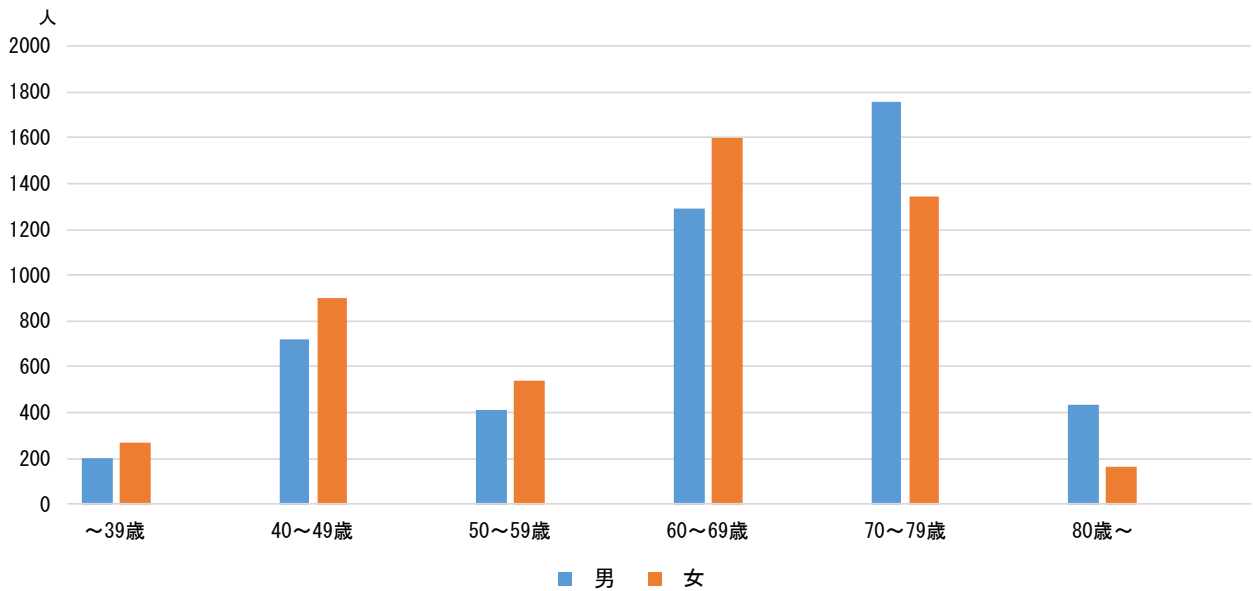
乳がん検査：火曜日午後、水曜日午後実施

子宮がん検査：火曜日午後実施

3-1-1 人間ドック ■

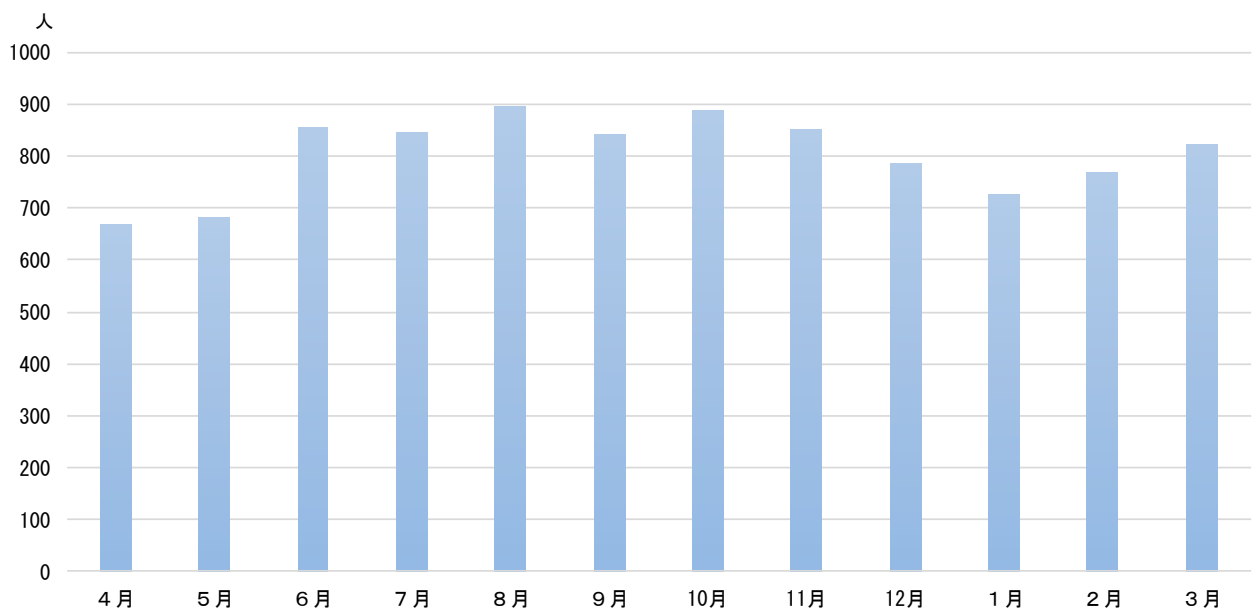
【年代別受診者数】

性別	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計
男	202	720	409	1,291	1,755	434	4,811
女	267	899	543	1,598	1,342	165	4,814
合計	469	1,619	952	2,889	3,097	599	9,625



【月別受診者数】

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	669	682	854	846	894	843	888	851	784	725	768	821	9,625



診察

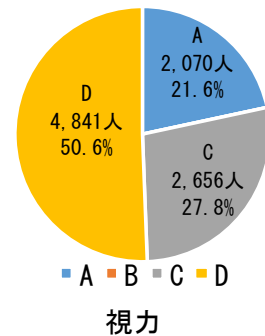
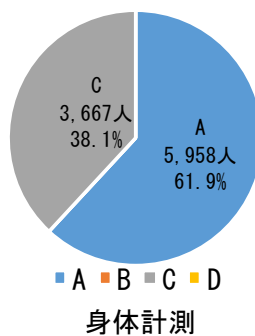
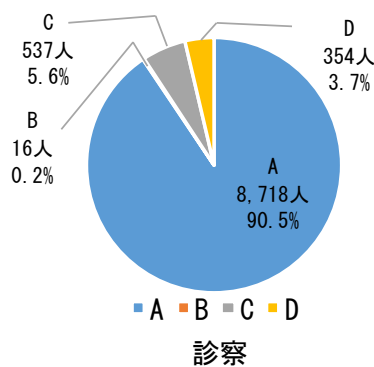
判定		性別	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計
A (異常なし)	男		197	692	387	1,212	1,583	362	4,433
	女		228	804	476	1,450	1,188	139	4,285
B (軽度異常)	男		0	4	0	0	5	0	9
	女		1	1	1	1	3	0	7
C (要観察)	男		4	21	13	43	62	22	165
	女		30	71	56	109	96	10	372
D (要医療)	男		1	3	9	36	105	50	204
	女		8	23	10	38	55	16	150
合計	男		202	720	409	1,291	1,755	434	4,811
	女		267	899	543	1,598	1,342	165	4,814

身体計測

判定		性別	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計
A (異常なし)	男		115	395	203	646	934	240	2,533
	女		201	673	397	1,144	906	104	3,425
B (軽度異常)	男		—	—	—	—	—	—	—
	女		—	—	—	—	—	—	—
C (要観察)	男		87	325	206	645	821	194	2,278
	女		66	226	146	454	436	61	1,389
D (要医療)	男		—	—	—	—	—	—	—
	女		—	—	—	—	—	—	—
合計	男		202	720	409	1,291	1,755	434	4,811
	女		267	899	543	1,598	1,342	165	4,814

視力

判定		性別	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計
A (異常なし)	男		98	294	135	312	207	17	1,063
	女		108	332	143	283	139	2	1,007
B (軽度異常)	男		—	—	—	—	—	—	—
	女		—	—	—	—	—	—	—
C (要観察)	男		50	177	104	413	499	72	1,315
	女		71	240	176	487	335	32	1,341
D (要医療)	男		53	248	170	561	1,034	339	2,405
	女		88	327	222	813	858	128	2,436
合計	男		201	719	409	1,286	1,740	428	4,783
	女		267	899	541	1,583	1,332	162	4,784



聴力

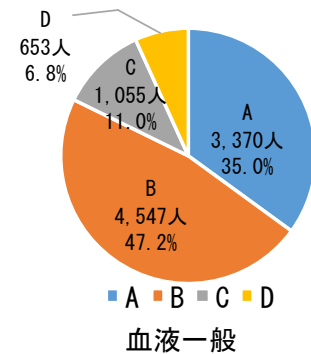
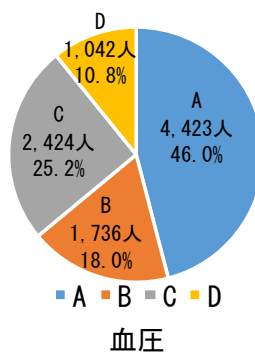
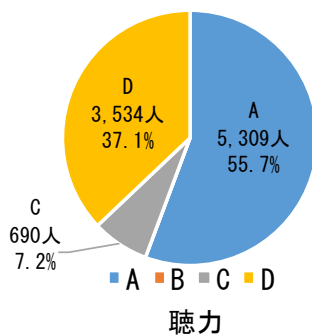
判定		性別	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計
A (異常なし)	男		185	627	290	517	374	42	2,035
	女		260	863	487	1,053	584	27	3,274
B (軽度異常)	男		—	—	—	—	—	—	—
	女		—	—	—	—	—	—	—
C (要観察)	男		3	29	29	127	133	17	338
	女		2	8	18	168	143	13	352
D (要医療)	男		14	64	89	636	1,218	351	2,372
	女		5	28	35	372	600	122	1,162
合計	男		202	720	408	1,280	1,725	410	4,745
	女		267	899	540	1,593	1,327	162	4,788

血圧

判定		性別	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計
A (異常なし)	男		164	519	237	457	477	78	1,932
	女		252	781	352	709	372	25	2,491
B (軽度異常)	男		23	92	74	301	374	88	952
	女		8	64	79	296	309	28	784
C (要観察)	男		13	84	73	402	625	163	1,360
	女		5	40	86	429	433	71	1,064
D (要医療)	男		2	25	25	131	279	105	567
	女		2	14	26	164	228	41	475
合計	男		202	720	409	1,291	1,755	434	4,811
	女		267	899	543	1,598	1,342	165	4,814

血液一般

判定		性別	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計
A (異常なし)	男		77	264	127	416	476	111	1,471
	女		102	309	188	707	536	57	1,899
B (軽度異常)	男		112	394	230	681	908	184	2,509
	女		99	357	248	701	573	60	2,038
C (要観察)	男		5	20	16	111	253	92	497
	女		40	117	68	131	165	37	558
D (要医療)	男		8	42	36	83	118	47	334
	女		26	116	39	59	68	11	319
合計	男		202	720	409	1,291	1,755	434	4,811
	女		267	899	543	1,598	1,342	165	4,814



肝機能

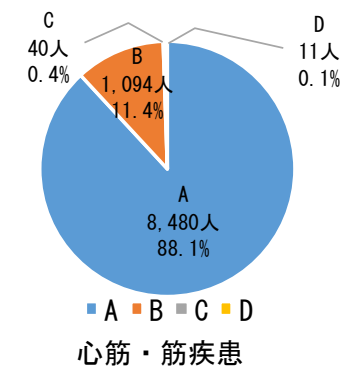
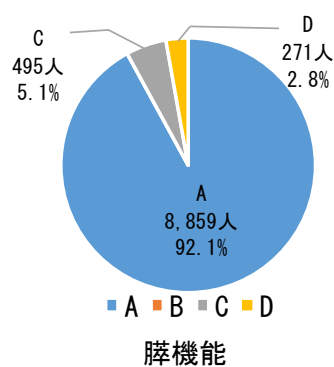
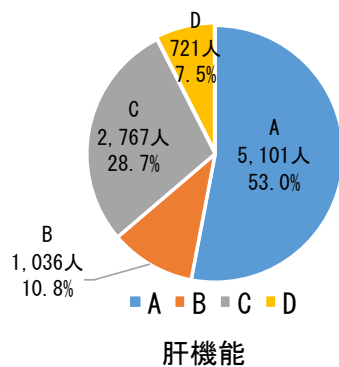
判定		性別	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計
A (異常なし)	男		83	277	158	587	835	217	2,157
	女		158	552	343	1,007	797	87	2,944
B (軽度異常)	男		20	101	74	182	218	43	638
	女		43	121	42	104	80	8	398
C (要観察)	男		68	215	110	401	543	146	1,483
	女		53	195	132	418	422	64	1,284
D (要医療)	男		31	127	67	121	159	28	533
	女		13	31	26	69	43	6	188
合計	男		202	720	409	1,291	1,755	434	4,811
	女		267	899	543	1,598	1,342	165	4,814

膵機能

判定		性別	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計
A (異常なし)	男		194	684	384	1,186	1,539	374	4,361
	女		252	867	506	1,491	1,231	151	4,498
B (軽度異常)	男		—	—	—	—	—	—	—
	女		—	—	—	—	—	—	—
C (要観察)	男		6	28	18	66	120	36	274
	女		12	24	27	80	71	7	221
D (要医療)	男		2	8	7	39	96	24	176
	女		3	8	10	27	40	7	95
合計	男		202	720	409	1,291	1,755	434	4,811
	女		267	899	543	1,598	1,342	165	4,814

心筋・筋疾患

判定		性別	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計
A (異常なし)	男		187	640	374	1,133	1,521	359	4,214
	女		248	825	476	1,416	1,167	134	4,266
B (軽度異常)	男		10	71	31	151	223	69	555
	女		19	71	67	178	174	30	539
C (要観察)	男		3	6	4	4	9	6	32
	女		0	3	0	3	1	1	8
D (要医療)	男		2	3	0	3	2	0	10
	女		0	0	0	1	0	0	1
合計	男		202	720	409	1,291	1,755	434	4,811
	女		267	899	543	1,598	1,342	165	4,814



脂質代謝

(人)

判定	性別	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計
A (異常なし)	男	78	251	124	444	754	208	1,859
	女	176	525	188	535	497	74	1,995
B (軽度異常)	男	46	169	102	361	477	110	1,265
	女	50	192	152	423	408	48	1,273
C (要観察)	男	60	229	142	430	450	95	1,406
	女	27	143	160	508	360	33	1,231
D (要医療)	男	18	71	41	56	74	21	281
	女	14	39	43	132	77	10	315
合計	男	202	720	409	1,291	1,755	434	4,811
	女	267	899	543	1,598	1,342	165	4,814

糖代謝

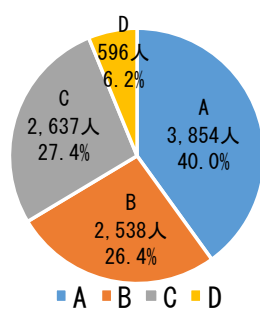
(人)

判定	性別	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計
A (異常なし)	男	95	278	102	225	223	63	986
	女	190	578	196	319	211	29	1,523
B (軽度異常)	男	94	335	169	538	701	171	2,008
	女	71	284	233	785	600	64	2,037
C (要観察)	男	12	96	105	406	613	156	1,388
	女	6	35	101	427	467	56	1,092
D (要医療)	男	1	11	33	122	218	44	429
	女	0	2	13	67	64	16	162
合計	男	202	720	409	1,291	1,755	434	4,811
	女	267	899	543	1,598	1,342	165	4,814

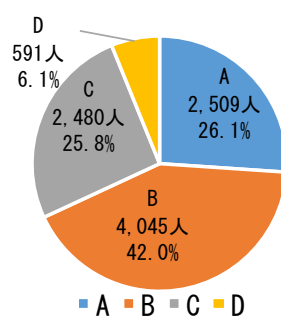
腎機能

(人)

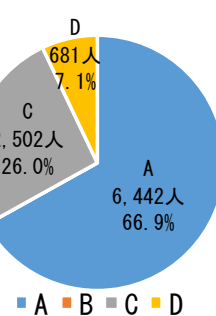
判定	性別	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計
A (異常なし)	男	183	641	312	833	831	139	2,939
	女	237	786	458	1,184	774	64	3,503
B (軽度異常)	男	—	—	—	—	—	—	—
	女	—	—	—	—	—	—	—
C (要観察)	男	18	74	83	370	683	167	1,395
	女	30	109	83	368	454	63	1,107
D (要医療)	男	1	5	14	88	241	128	477
	女	0	4	2	46	114	38	204
合計	男	202	720	409	1,291	1,755	434	4,811
	女	267	899	543	1,598	1,342	165	4,814



脂質代謝



糖代謝



腎機能

尿一般

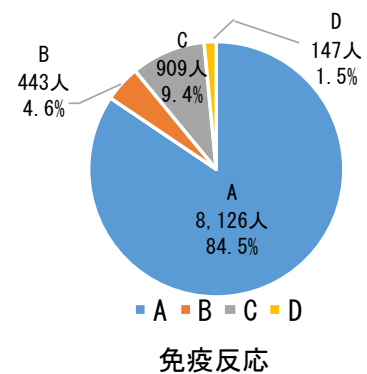
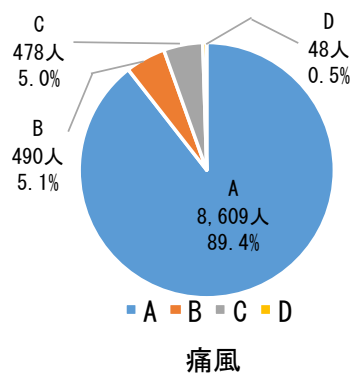
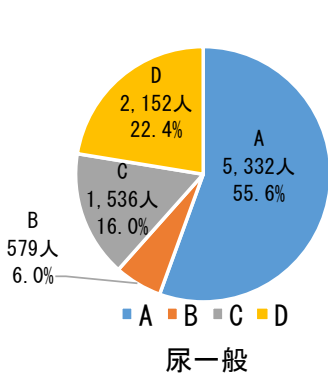
判定		性別	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計
A (異常なし)	男		150	509	278	887	1,090	219	3,133
	女		135	422	269	753	564	56	2,199
B (軽度異常)	男		19	71	40	99	154	44	427
	女		9	34	17	44	45	3	152
C (要観察)	男		18	91	49	148	247	66	619
	女		41	152	101	312	281	30	917
D (要医療)	男		15	48	40	152	255	102	612
	女		82	290	155	488	449	76	1,540
合計	男		202	719	407	1,286	1,746	431	4,791
	女		267	898	542	1,597	1,339	165	4,808

痛風

判定		性別	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計
A (異常なし)	男		164	569	311	1,061	1,449	361	3,915
	女		263	887	531	1,557	1,305	151	4,694
B (軽度異常)	男		17	71	41	112	152	36	429
	女		3	5	8	17	20	8	61
C (要観察)	男		19	73	54	110	136	30	422
	女		1	7	4	23	16	5	56
D (要医療)	男		2	7	3	8	18	7	45
	女		0	0	0	1	1	1	3
合計	男		202	720	409	1,291	1,755	434	4,811
	女		267	899	543	1,598	1,342	165	4,814

免疫反応

判定		性別	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計
A (異常なし)	男		181	643	341	1,069	1,439	342	4,015
	女		237	800	439	1,342	1,161	132	4,111
B (軽度異常)	男		10	23	15	70	100	33	251
	女		10	42	16	67	44	13	192
C (要観察)	男		11	39	45	135	181	54	465
	女		17	50	79	168	114	16	444
D (要医療)	男		0	15	8	17	35	5	80
	女		3	7	9	21	23	4	67
合計	男		202	720	409	1,291	1,755	434	4,811
	女		267	899	543	1,598	1,342	165	4,814



感染症

(人)

判定	性別	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計
A (異常なし)	男	199	704	396	1,250	1,674	410	4,633
	女	266	888	531	1,557	1,303	157	4,702
B (軽度異常)	男	—	—	—	—	—	—	—
	女	—	—	—	—	—	—	—
C (要観察)	男	—	—	—	—	—	—	—
	女	—	—	—	—	—	—	—
D (要医療)	男	3	16	13	41	81	24	178
	女	1	11	12	41	39	8	112
合計	男	202	720	409	1,291	1,755	434	4,811
	女	267	899	543	1,598	1,342	165	4,814

肺機能

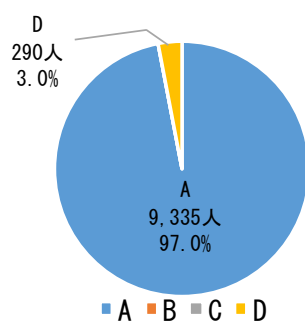
(人)

判定	性別	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計
A (異常なし)	男	189	685	359	1,051	1,318	301	3,903
	女	256	866	515	1,472	1,181	136	4,426
B (軽度異常)	男	—	—	—	—	—	—	—
	女	—	—	—	—	—	—	—
C (要観察)	男	0	6	16	69	132	44	267
	女	1	10	10	38	63	8	130
D (要医療)	男	13	27	32	161	287	83	603
	女	9	22	15	75	85	17	223
合計	男	202	718	407	1,281	1,737	428	4,773
	女	266	898	540	1,585	1,329	161	4,779

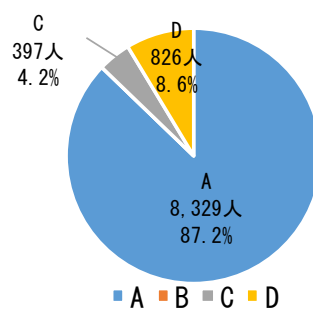
内臓脂肪

(人)

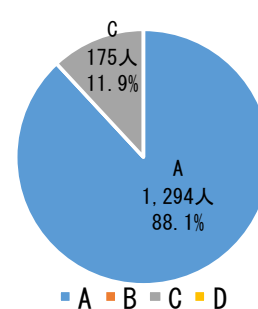
判定	性別	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計
A (異常なし)	男	17	111	52	187	240	44	651
	女	19	94	76	250	178	26	643
B (軽度異常)	男	—	—	—	—	—	—	—
	女	—	—	—	—	—	—	—
C (要観察)	男	2	20	20	52	53	9	156
	女	0	1	1	6	10	1	19
D (要医療)	男	—	—	—	—	—	—	—
	女	—	—	—	—	—	—	—
合計	男	19	131	72	239	293	53	807
	女	19	95	77	256	188	27	662



感染症



肺機能



内臓脂肪

動脈硬化

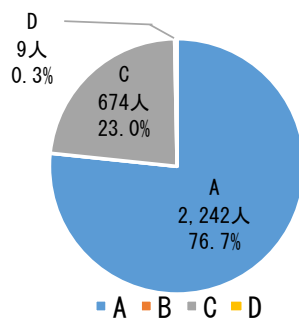
判定		性別	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計
A (異常なし)	男		23	182	101	333	422	78	1,139
	女		27	140	127	468	308	33	1,103
B (軽度異常)	男		—	—	—	—	—	—	—
	女		—	—	—	—	—	—	—
C (要観察)	男		2	19	20	113	182	37	373
	女		4	16	27	119	115	20	301
D (要医療)	男		0	0	0	1	4	2	7
	女		0	0	0	0	2	0	2
合計	男		25	201	121	447	608	117	1,519
	女		31	156	154	587	425	53	1,406

甲状腺機能

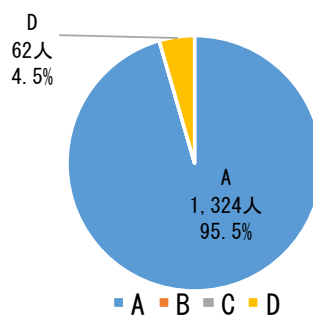
判定		性別	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計
A (異常なし)	男		16	116	59	185	223	45	644
	女		30	144	88	227	172	19	680
B (軽度異常)	男		—	—	—	—	—	—	—
	女		—	—	—	—	—	—	—
C (要観察)	男		—	—	—	—	—	—	—
	女		—	—	—	—	—	—	—
D (要医療)	男		1	4	1	8	8	1	23
	女		2	8	5	14	9	1	39
合計	男		17	120	60	193	231	46	667
	女		32	152	93	241	181	20	719

BNP

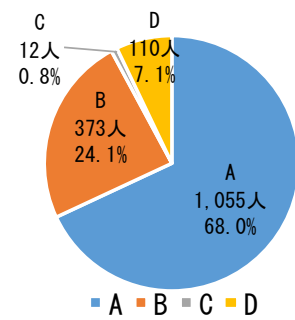
判定		性別	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計
A (異常なし)	男		16	136	79	188	175	28	622
	女		14	94	72	163	83	7	433
B (軽度異常)	男		3	8	4	53	84	15	167
	女		7	15	8	93	75	8	206
C (要観察)	男		0	0	0	1	2	0	3
	女		0	1	2	3	3	0	9
D (要医療)	男		0	0	0	20	39	24	83
	女		0	0	1	9	12	5	27
合計	男		19	144	83	262	300	67	875
	女		21	110	83	268	173	20	675



動脈硬化



甲状腺機能



BNP

喀痰細胞診

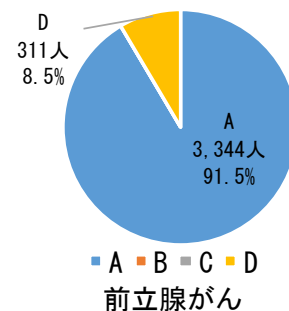
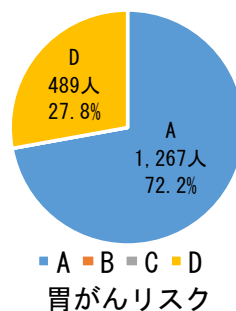
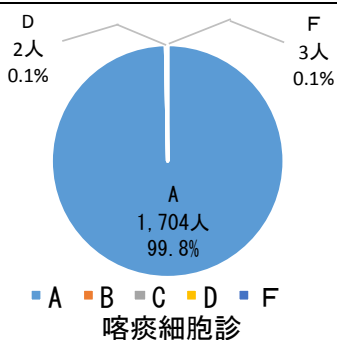
判定		性別	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計
A (異常なし)	男		26	148	87	307	510	114	1,192
	女		8	63	39	189	191	22	512
B (軽度異常)	男		—	—	—	—	—	—	—
	女		—	—	—	—	—	—	—
C (要観察)	男		0	0	0	0	0	0	0
	女		0	0	0	0	0	0	0
D (要医療)	男		0	0	0	1	1	0	2
	女		0	0	0	0	0	0	0
F (判定不能)	男		0	1	0	0	0	0	1
	女		0	0	0	1	1	0	2
合計	男		26	149	87	308	511	114	1,195
	女		8	63	39	190	192	22	514

胃がんリスク

判定		性別	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計
A (異常なし)	男		30	158	79	205	201	29	702
	女		26	140	80	177	132	10	565
B (軽度異常)	男		—	—	—	—	—	—	—
	女		—	—	—	—	—	—	—
C (要観察)	男		—	—	—	—	—	—	—
	女		—	—	—	—	—	—	—
D (要医療)	男		4	23	14	55	114	38	248
	女		5	36	23	88	79	10	241
合計	男		34	181	93	260	315	67	950
	女		31	176	103	265	211	20	806

前立腺がん

判定		性別	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計
A (異常なし)	男		24	154	321	1,118	1,407	320	3,344
B (軽度異常)	男		—	—	—	—	—	—	—
C (要観察)	男		—	—	—	—	—	—	—
D (要医療)	男		0	2	6	77	168	58	311
合計	男		24	156	327	1,195	1,575	378	3,655

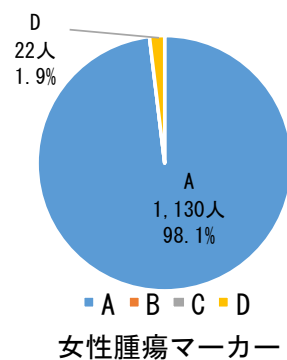
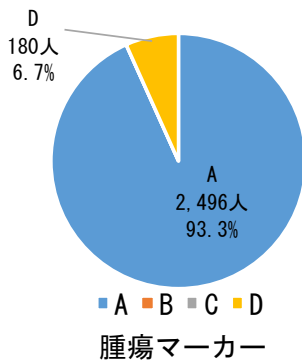


腫瘍マーカー

									(人)
判定	性別	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計	
A (異常なし)	男	31	201	125	426	467	81	1,331	
	女	35	220	163	449	273	25	1,165	
B (軽度異常)	男	—	—	—	—	—	—	—	
	女	—	—	—	—	—	—	—	
C (要観察)	男	—	—	—	—	—	—	—	
	女	—	—	—	—	—	—	—	
D (要医療)	男	0	6	6	40	34	15	101	
	女	1	9	10	29	28	2	79	
合計	男	31	207	131	466	501	96	1,432	
	女	36	229	173	478	301	27	1,244	

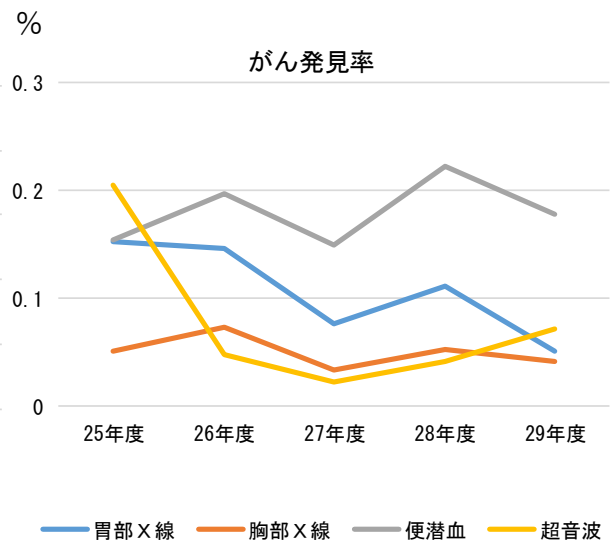
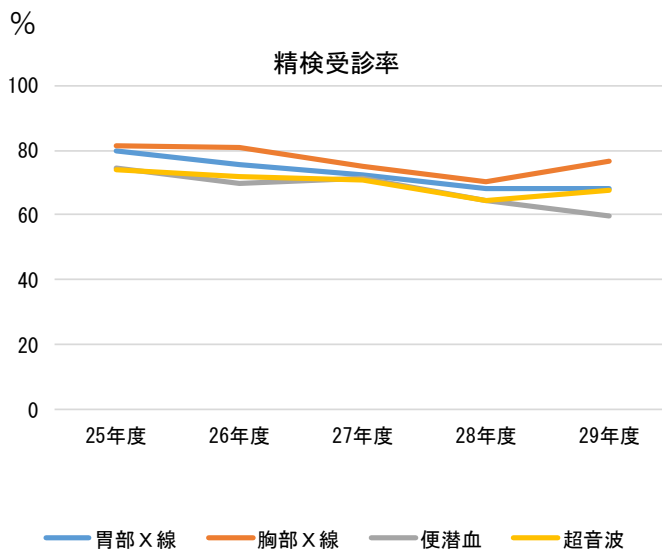
女性腫瘍マーカー

									(人)
判定	性別	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計	
A (異常なし)	女	45	254	167	426	219	19	1,130	
B (軽度異常)	女	—	—	—	—	—	—	—	
C (要観察)	女	—	—	—	—	—	—	—	
D (要医療)	女	1	14	5	0	2	0	22	
合計	女	46	268	172	426	221	19	1,152	



年度別精密検査分析

検査	年度	受診者数 (人)	要精検者数 (人)	要精検率 (%)	精検受診者数 (人)	精検受診率 (%)	精密検査結果(人)			がん発見率 (%)	陽性反応 的中度(%)
							異常なし	がん	がん以外		
胃 部 X 線	25	7,219	390	5.40	310	79.49	22	11	277	0.15	2.82
	26	7,500	507	6.76	383	75.54	45	11	327	0.15	2.17
	27	7,763	638	8.22	460	72.10	33	6	421	0.08	0.94
	28	8,042	658	8.18	448	68.09	36	9	403	0.11	1.37
	29	7,887	496	6.29	337	67.94	32	4	301	0.05	0.81
胸 部 X 線	25	7,760	145	1.87	118	81.38	32	4	82	0.05	2.76
	26	8,123	257	3.16	208	80.93	75	6	127	0.07	2.33
	27	8,691	169	1.94	127	75.15	34	3	90	0.03	1.78
	28	9,462	184	1.94	129	70.11	35	5	89	0.05	2.72
	29	9,494	588	6.19	450	76.53	134	4	312	0.04	0.68
便 潜 血	25	7,761	607	7.82	453	74.63	140	12	301	0.15	1.98
	26	8,131	653	8.03	456	69.83	127	16	313	0.20	2.45
	27	8,670	685	7.90	489	71.39	122	13	354	0.15	1.90
	28	9,448	728	7.71	469	64.42	142	21	306	0.22	2.88
	29	9,491	714	7.52	427	59.80	121	17	110	0.18	2.38
超 音 波	25	7,821	442	5.65	326	73.76	64	16	246	0.20	3.62
	26	8,199	482	5.88	346	71.78	108	4	234	0.05	0.83
	27	8,778	615	7.01	436	70.89	80	2	354	0.02	0.33
	28	9,563	694	7.26	447	64.41	88	4	355	0.04	0.58
	29	9,623	922	9.58	623	67.57	131	7	485	0.07	0.76

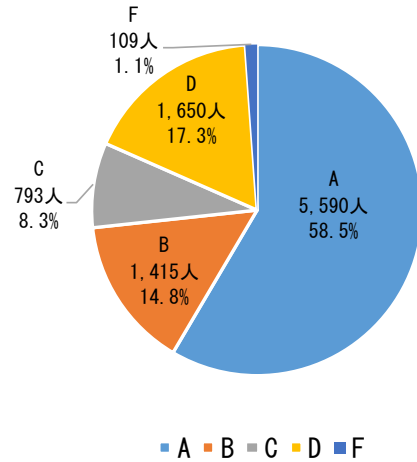
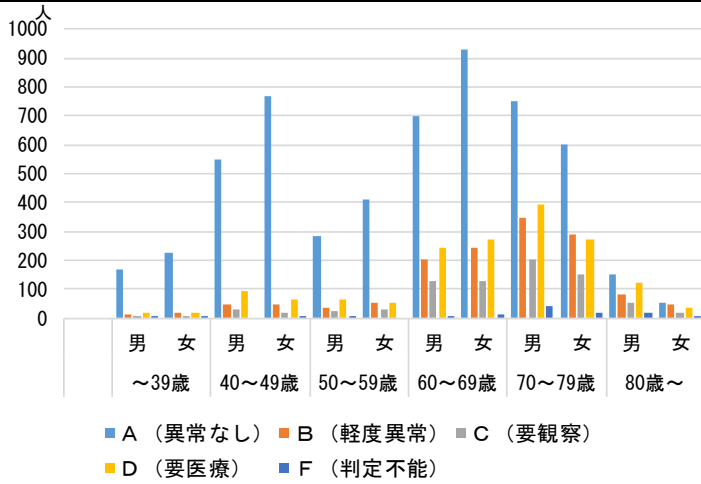


眼底

【検査結果】

(人)

判定	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
A (異常なし)	168	227	548	769	284	411	701	927	751	601	150	53	2,602	2,988
B (軽度異常)	11	19	46	45	34	51	201	242	348	287	85	46	725	690
C (要観察)	3	3	31	17	23	28	130	127	204	153	53	21	444	349
D (要医療)	18	17	94	65	66	51	246	273	393	270	122	35	939	711
F (判定不能)	1	1	0	1	1	0	7	12	41	21	17	7	67	42
合計	201	267	719	897	408	541	1,285	1,581	1,737	1,332	427	162	4,777	4,780

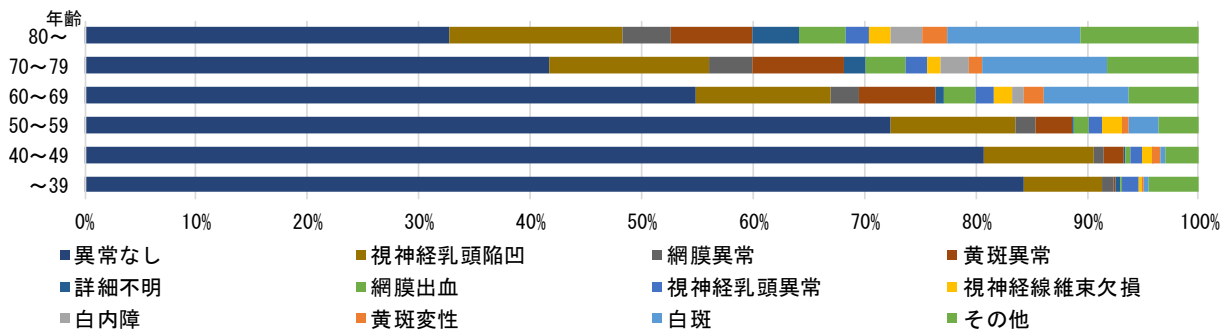


【所見】

(件)

所見	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
異常なし	169	228	552	770	289	413	717	935	778	610	152	56	2,657	3,012
視神経乳頭陥凹	16	17	88	73	53	56	179	189	279	196	75	24	690	555
網膜異常	5	0	10	4	8	10	32	43	78	54	18	9	151	120
黄斑異常	0	1	18	13	15	17	101	108	172	100	38	9	344	248
詳細不明	1	1	0	1	1	0	8	14	43	22	18	8	71	46
網膜出血	0	1	6	3	10	4	41	44	75	42	21	6	153	100
視神経乳頭異常	2	5	7	9	4	7	28	22	42	23	11	2	94	68
視神経線維束欠損	1	0	8	6	10	7	21	27	21	20	6	6	67	66
白内障	0	0	1	0	0	1	9	25	39	44	13	5	62	75
黄斑変性	0	1	11	1	5	0	30	23	31	11	12	3	89	39
白斑	1	1	7	1	10	16	102	130	178	194	35	41	333	383
その他	8	13	24	24	13	22	83	104	155	119	53	14	336	296

複数回答あり

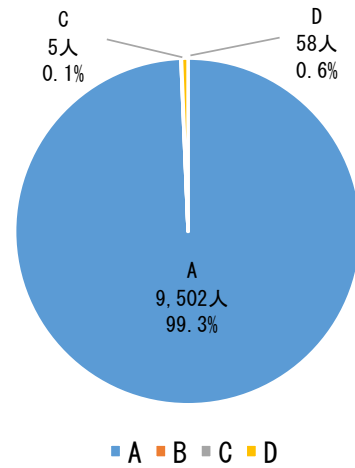
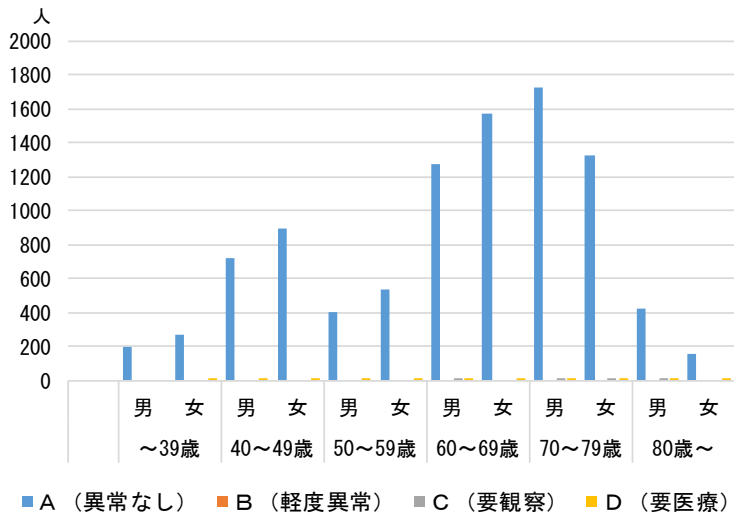


眼圧

【検査結果】

(人)

判定	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
A (異常なし)	201	264	715	892	403	538	1,274	1,573	1,728	1,328	426	160	4,747	4,755
B (軽度異常)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
C (要観察)	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	2	0	4	1
D (要医療)	0	3	4	5	6	3	11	8	9	5	2	2	32	26
合計	201	267	719	897	409	541	1,286	1,581	1,738	1,334	430	162	4,783	4,782



眼科

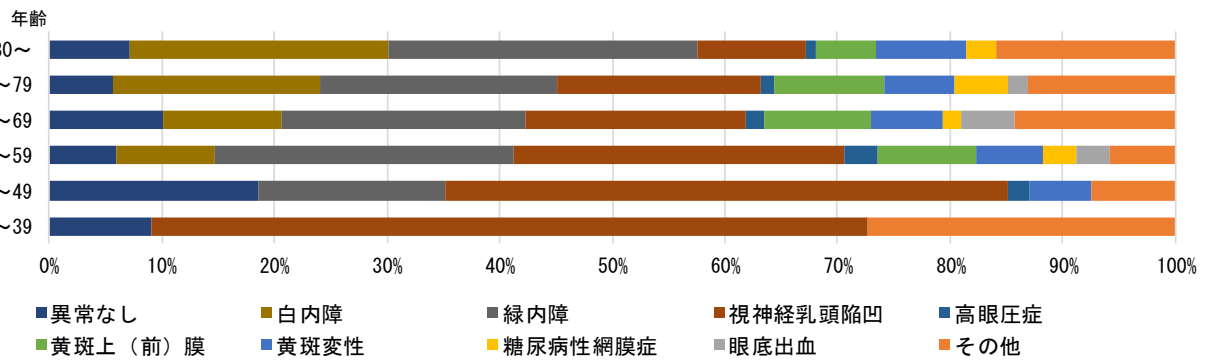
【精密検査結果】

(件)

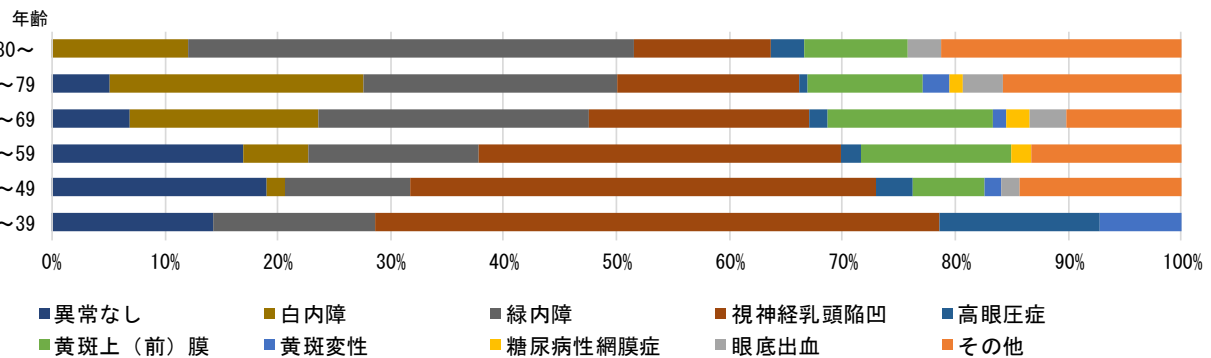
年齢・性別	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
要精検者数	18	20	98	70	72	54	257	281	402	275	124	37	971	737
精検受診者数	10	14	49	48	28	40	155	204	259	207	89	26	590	539
異常なし	1	2	10	12	2	9	19	17	19	13	8	0	59	53
白内障	0	0	0	1	3	3	20	41	62	57	26	4	111	106
緑内障	0	2	9	7	9	8	41	59	71	57	31	13	161	146
視神経乳頭陥凹	7	7	27	26	10	17	37	48	61	41	11	4	153	143
高眼圧症	0	2	1	2	1	1	3	4	4	2	1	1	10	12
黄斑上(前)膜	0	0	0	4	3	7	18	36	33	26	6	3	60	76
黄斑変性	0	1	3	1	2	0	12	3	21	6	9	0	47	11
糖尿病性網膜症	0	0	0	0	1	1	3	5	16	3	3	0	23	9
眼底出血	0	0	0	1	1	0	9	8	6	9	0	1	16	19
その他	3	0	4	9	2	7	27	25	44	40	18	7	98	88

複数回答あり

(男)



(女)



眼科

【精密検査結果5年比較】

(人)

年度	H25年	H26年	H27年	H28年	H29年
要精検者数	1,175	1,223	1,305	1,601	1,708
精検受診者数	909	944	899	1,110	1,129

(上段) 回答数 (下段) 回答内訳率

	H25年	H26年	H27年	H28年	H29年
異常なし	173 16.83%	113 9.70%	101 9.22%	115 8.38%	112 7.99%
白内障	89 8.66%	138 11.85%	136 12.42%	192 13.98%	217 15.49%
緑内障	254 24.71%	256 21.97%	257 23.47%	317 23.09%	307 21.91%
視神経乳頭陥凹	105 10.21%	226 19.40%	191 17.44%	290 21.12%	296 21.13%
高眼圧症	29 2.82%	27 2.32%	21 1.92%	24 1.75%	22 1.57%
黄斑上(前)膜	76 7.39%	104 8.93%	106 9.68%	104 7.57%	136 9.71%
黄斑変性	34 3.31%	51 4.38%	43 3.93%	53 3.86%	58 4.14%
糖尿病性網膜症	34 3.31%	31 2.66%	29 2.65%	34 2.48%	32 2.28%
眼底出血	26 2.53%	30 2.58%	28 2.56%	20 1.46%	35 2.50%
その他	208 20.23%	189 16.22%	183 16.71%	224 16.31%	186 13.28%

眼底検査の要精検率は17.3%、眼圧検査の要精検率は0.6%であった。眼科の精検受診率は66.1%であり、平成28年度よりやや低下した。また、50代男性の受診率が38.9%と低かった。全体では男性60.8%、女性73.1%であった。

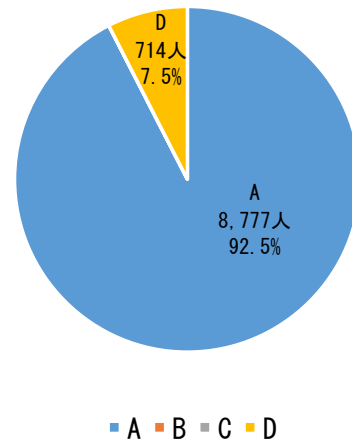
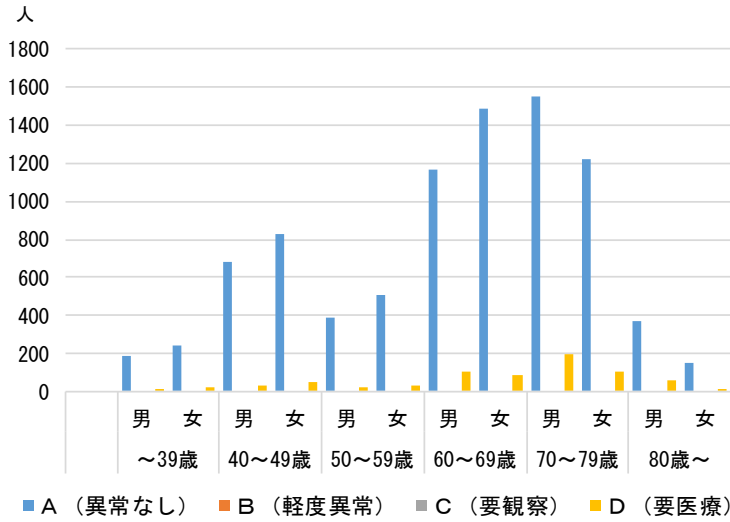
所見は視神経乳頭陥凹1,245件が最も多く、次いで白斑716件、黄斑異常592件であった。

精密検査結果では、緑内障307件(21.9%)が最も多く、次いで視神経乳頭陥凹296件(21.1%)、白内障217件(15.5%)であった。

便潜血

【検査結果】

判定	(人)													
	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
A (異常なし)	191	244	678	827	384	509	1,165	1,490	1,547	1,223	373	146	4,338	4,439
B (軽度異常)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
C (要観察)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
D (要医療)	6	18	35	52	20	28	105	82	194	102	57	15	417	297
合計	197	262	713	879	404	537	1,270	1,572	1,741	1,325	430	161	4,755	4,736



便潜血

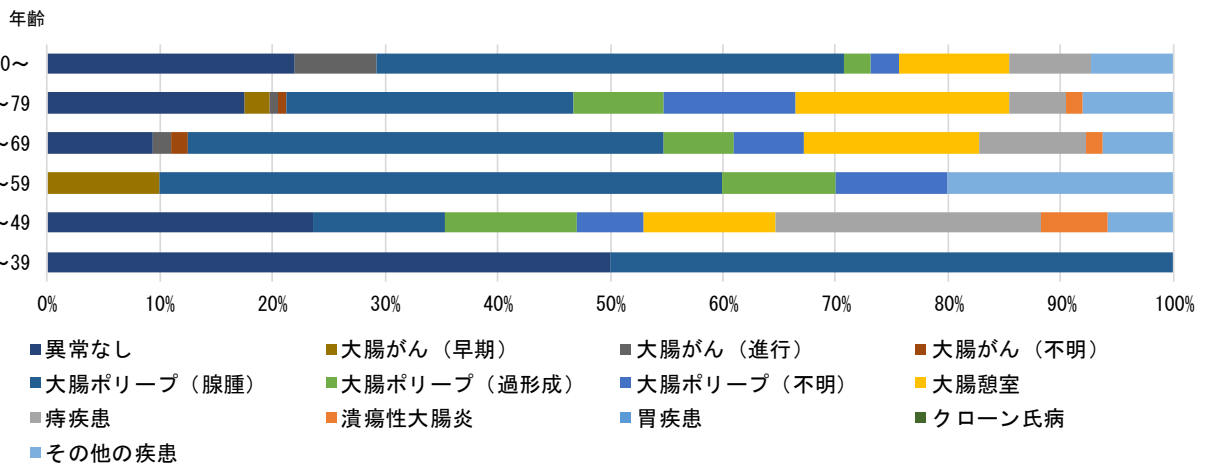
【精密検査結果】

(件)

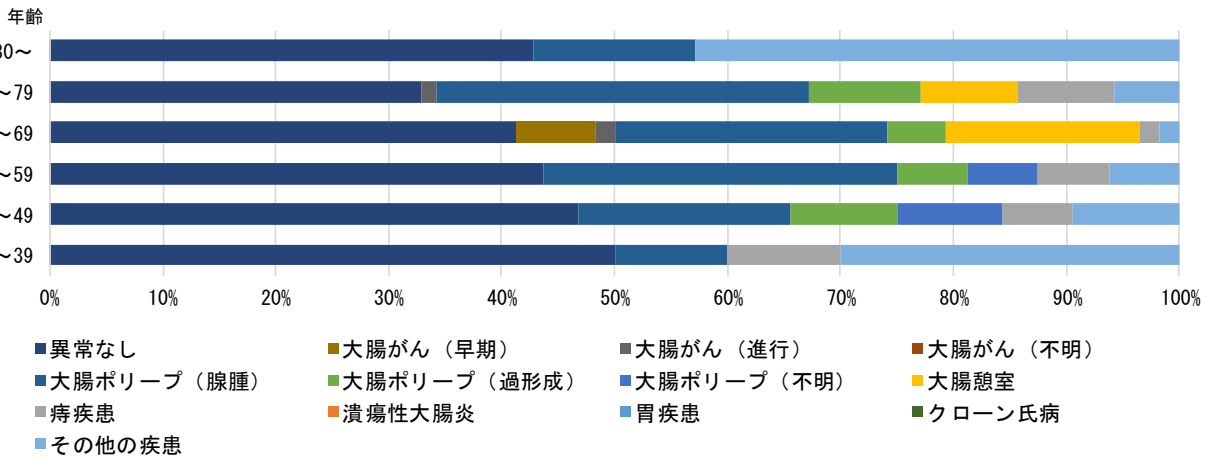
年齢・性別	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
要精検者数	6	18	35	52	20	28	105	82	194	102	57	15	417	297
精検受診者数	2	10	15	31	10	16	58	53	121	67	37	7	243	184
異常なし	1	5	4	15	0	7	6	24	24	23	9	3	44	77
大腸がん（早期）	0	0	0	0	1	0	0	4	3	0	0	0	4	4
大腸がん（進行）	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	3	0	5	2
大腸がん（不明）	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	2	0
大腸ポリープ（腺腫）	1	1	2	6	5	5	27	14	35	23	17	1	87	50
大腸ポリープ（過形成）	0	0	2	3	1	1	4	3	11	7	1	0	19	14
大腸ポリープ（不明）	0	0	1	3	1	1	4	0	16	0	1	0	23	4
大腸憩室	0	0	2	0	0	0	10	10	26	6	4	0	42	16
痔疾患	0	1	4	2	0	1	6	1	7	6	3	0	20	11
潰瘍性大腸炎	0	0	1	0	0	0	1	0	2	0	0	0	4	0
胃疾患	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クローン氏病	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の疾患	0	3	1	3	2	1	4	1	11	4	3	3	21	15

複数回答あり

(男)



(女)



便潜血

【精密検査結果5年比較】

(人)

年度	H25年	H26年	H27年	H28年	H29年
要精検者数	607	653	685	728	714
精検受診者数	453	456	489	469	427
	(上段) 回答数		(下段) 回答内訳率		
異常なし	140 29.66%	127 26.13%	122 23.51%	142 28.86%	121 26.08%
大腸がん (早期)	9 1.91%	10 2.06%	8 1.54%	11 2.24%	8 1.72%
大腸がん (進行)	3 0.64%	4 0.82%	4 0.77%	9 1.83%	7 1.51%
大腸がん (不明)	0 0.00%	2 0.41%	1 0.19%	1 0.20%	2 0.43%
大腸ポリープ (腺腫)	170 36.02%	144 29.63%	164 31.60%	142 28.86%	137 29.53%
大腸ポリープ (過形成)	27 5.72%	30 6.17%	32 6.17%	22 4.47%	33 7.11%
大腸ポリープ (不明)	13 2.75%	52 10.70%	61 11.75%	36 7.32%	27 5.82%
大腸憩室	45 9.53%	49 10.08%	62 11.95%	64 13.01%	58 12.50%
痔疾患	34 7.20%	40 8.23%	39 7.51%	43 8.74%	31 6.68%
潰瘍性大腸炎	4 0.85%	6 1.23%	4 0.77%	4 0.81%	4 0.86%
胃疾患	1 0.21%	1 0.21%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%
クローン氏病	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	2 0.41%	0 0.00%
その他の疾患	26 5.51%	21 4.32%	22 4.24%	16 3.25%	36 7.76%

便潜血検査の要精検率は7.5%、精検受診率は59.8%であった。年度別精密検査分析より、平成29年度の要精検率は低下し、精検受診率は約5%低下した。

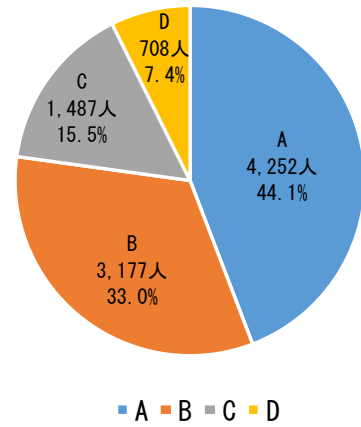
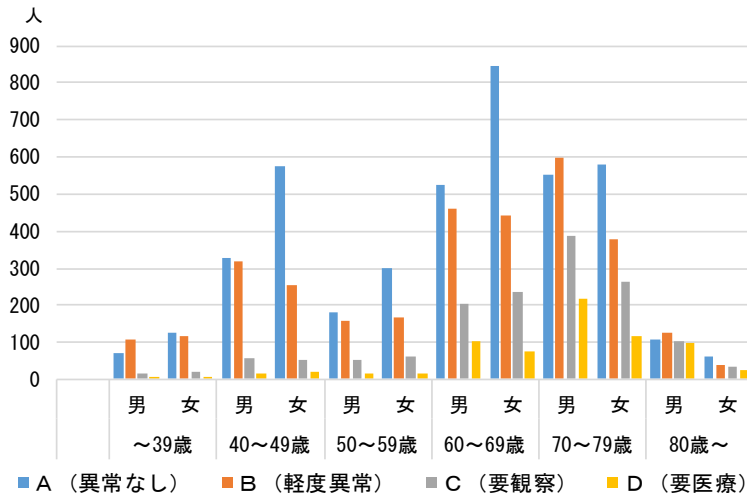
精密検査結果では大腸ポリープ (腺腫) 137件 (29.5%)、次いで異常なし121件 (26.1%)、大腸憩室58件 (12.5%)であった。また、大腸がんは17件 (3.7%) 発見された。

平成29年度のがん発見率は0.18%、陽性反応的中度は2.38%であった。がん発見率、陽性反応的中度も平成28年度と比較すると低下した。

心電図

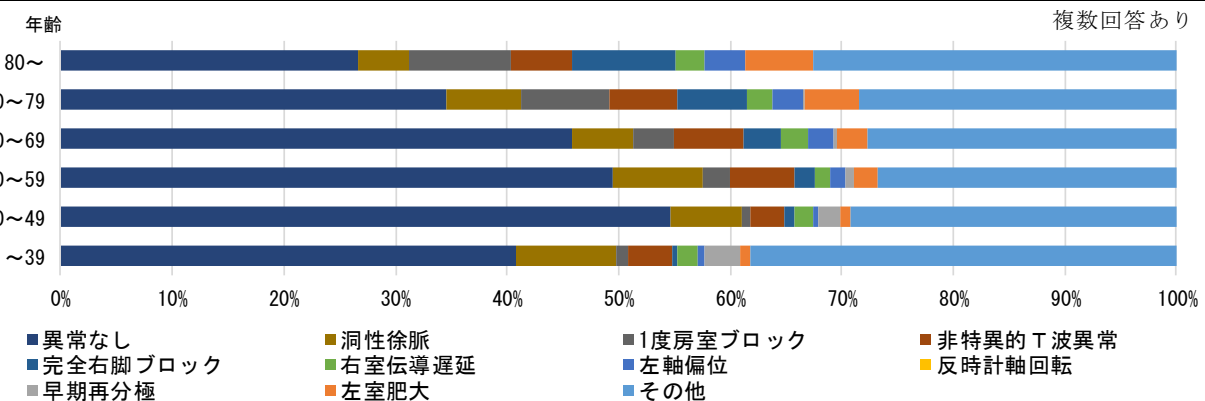
【検査結果】

判定	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
A (異常なし)	69	127	326	573	183	300	524	845	553	579	109	64	1,764	2,488
B (軽度異常)	109	119	320	253	158	167	462	443	598	380	127	41	1,774	1,403
C (要観察)	17	20	56	54	54	60	202	235	388	264	101	36	818	669
D (要医療)	7	1	18	19	14	16	103	74	216	119	97	24	455	253
合計	202	267	720	899	409	543	1,291	1,597	1,755	1,342	434	165	4,811	4,813



【所見】

所見	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
異常なし	69	127	326	573	183	300	524	845	553	579	109	64	1,764	2,488
洞性徐脈	28	15	71	32	36	43	103	57	168	53	26	4	432	204
1度房室ブロック	4	1	9	4	14	10	74	37	208	54	53	6	362	112
非特異的T波異常	3	16	13	37	16	40	44	142	78	119	22	13	176	367
完全右脚ブロック	1	1	14	1	10	9	67	35	153	55	48	13	293	114
右室伝導遅延	6	3	21	8	4	9	36	36	47	27	12	4	126	87
左軸偏位	2	1	7	0	9	4	44	22	63	26	21	3	146	56
反時計軸回転	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
早期再分極	15	0	32	1	6	1	9	2	2	2	0	0	64	6
左室肥大	5	0	10	5	17	5	50	29	105	56	34	6	221	101
その他	77	106	237	242	128	133	397	431	516	418	155	56	1,510	1,386



心電図

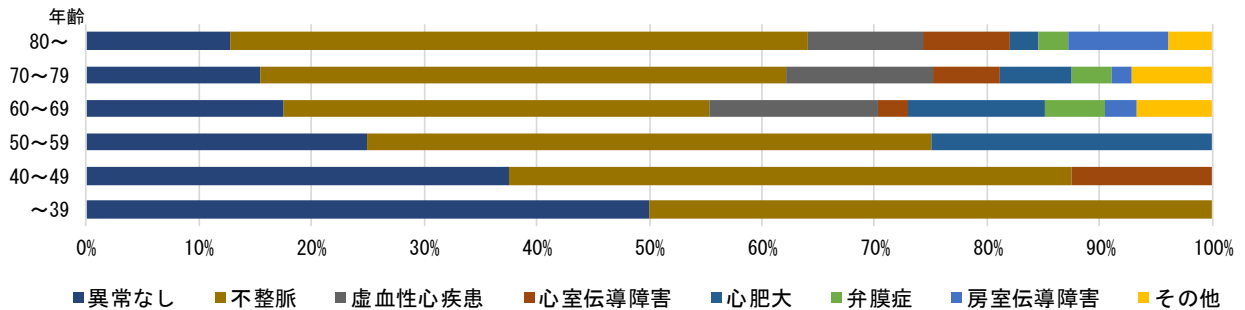
【精密検査結果】

(件)

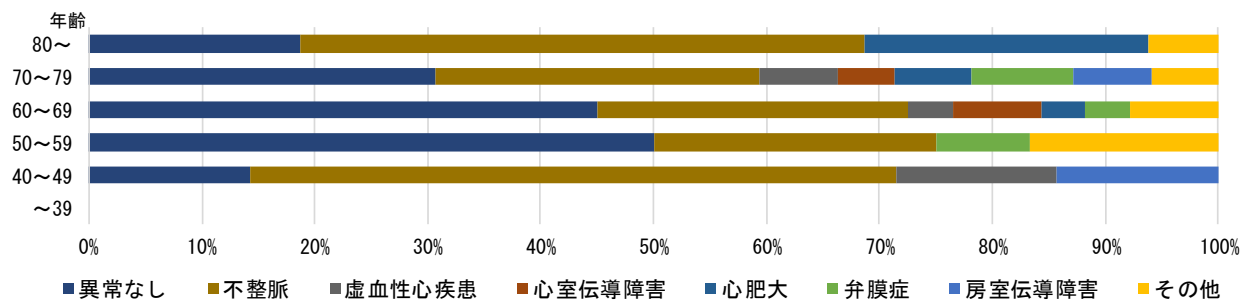
年齢・性別	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
要精検者数	7	1	18	19	14	16	103	74	216	119	97	24	455	253
精検受診者数	2	0	7	6	3	11	66	50	151	95	68	16	297	178
異常なし	1	0	3	1	1	6	13	23	26	31	10	3	54	64
不整脈	1	0	4	4	2	3	28	14	79	29	40	8	154	58
虚血性心疾患	0	0	0	1	0	0	11	2	22	7	8	0	41	10
心室伝導障害	0	0	1	0	0	0	2	4	10	5	6	0	19	9
心肥大	0	0	0	0	1	0	9	2	11	7	2	4	23	13
弁膜症	0	0	0	0	0	1	4	2	6	9	2	0	12	12
房室伝導障害	0	0	0	1	0	0	2	0	3	7	7	0	12	8
その他	0	0	0	0	0	2	5	4	12	6	3	1	20	13

複数回答あり

(男)



(女)



心電図

【精密検査結果5年比較】

(人)

年度	H25年	H26年	H27年	H28年	H29年
要精検者数	472	716	720	772	708
精検受診者数	334	472	487	514	475
	(上段) 回答数		(下段) 回答内訳率		
異常なし	70 20.96%	134 25.62%	120 22.39%	112 19.86%	118 22.61%
不整脈	123 36.83%	169 32.31%	187 34.89%	231 40.96%	212 40.61%
虚血性心疾患	20 5.99%	45 8.60%	55 10.26%	53 9.40%	51 9.77%
心室伝導障害	20 5.99%	31 5.93%	31 5.78%	35 6.21%	28 5.36%
心肥大	35 10.48%	33 6.31%	43 8.02%	31 5.50%	36 6.90%
弁膜症	14 4.19%	25 4.78%	28 5.22%	29 5.14%	24 4.60%
房室伝導障害	9 2.69%	16 3.06%	15 2.80%	18 3.19%	20 3.83%
その他	43 12.87%	70 13.38%	57 10.63%	55 9.75%	33 6.32%

心電図検査の要精検率は7.4%、精検受診率は67.1%であった。

所見はその他(非特異的ST-T変化、非特異的ST上昇、非特異的心室内伝導遅延など)を除くと、男性では洞性徐脈432件が最も多く、次いで1度房室ブロック362件、完全右脚ブロック293件であり、女性では非特異的T波異常367件が最も多く、次いで洞性徐脈204件、完全右脚ブロック114件であった。

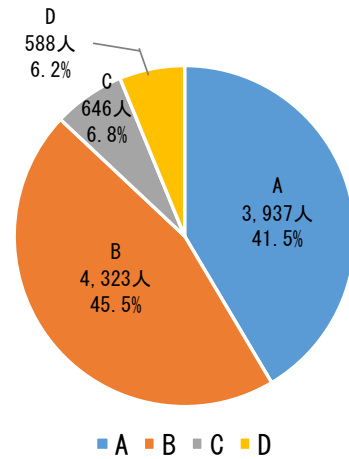
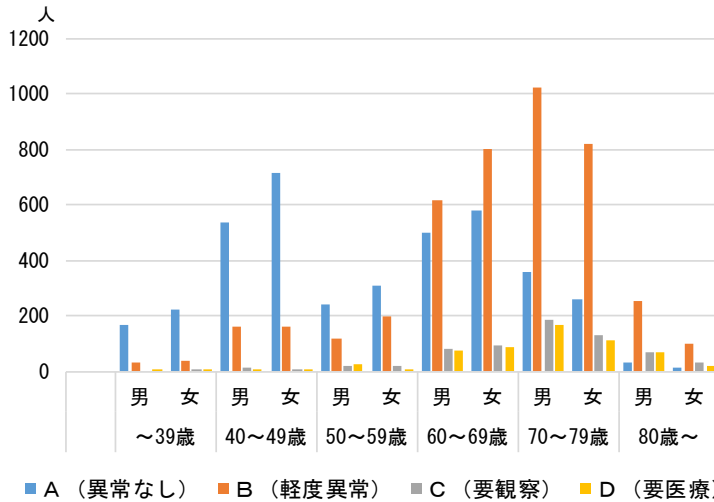
精密検査結果ではその他を除くと、不整脈(心室性期外収縮、上室性期外収縮、心房細動など)212件(40.6%)が最も多く、次いで異常なし118件(22.6%)、虚血性心疾患51件(9.8%)であった。

平成29年度は虚血性心疾患、心肥大、房室伝導障害の割合が微増した。

胸部X線

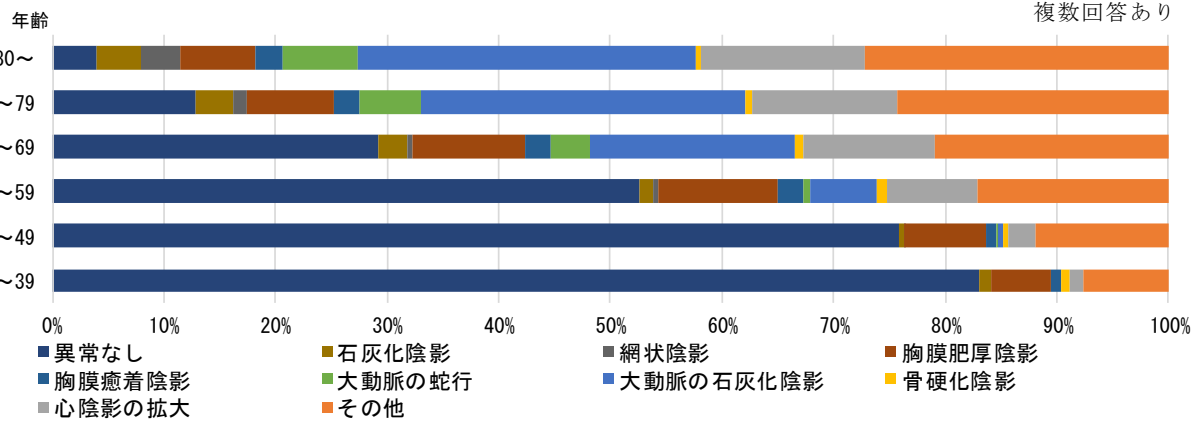
【検査結果】

判定													(人)	
	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
A (異常なし)	170	221	536	713	243	311	500	582	357	257	33	14	1,839	2,098
B (軽度異常)	30	39	160	162	121	199	617	803	1,022	817	256	97	2,206	2,117
C (要観察)	0	1	11	5	18	18	80	92	188	130	71	32	368	278
D (要医療)	2	2	6	7	25	9	78	90	167	112	70	20	348	240
合計	202	263	713	887	407	537	1,275	1,567	1,734	1,316	430	163	4,761	4,733



【所見】

所見													(件)	
	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
異常なし	170	221	536	713	243	311	500	582	357	257	33	14	1,839	2,098
石灰化陰影	0	5	4	3	5	7	42	50	87	72	37	11	175	148
網状陰影	0	0	0	1	3	2	14	4	50	7	36	4	103	18
胸膜肥厚陰影	11	14	57	63	34	79	146	230	221	158	55	25	524	569
胸膜癒着陰影	3	2	6	10	8	17	45	41	69	40	22	7	153	117
大動脈の蛇行	0	0	0	2	3	3	68	59	142	119	54	27	267	210
大動脈の石灰化陰影	0	0	4	4	30	33	325	357	784	602	256	102	1,399	1,098
骨硬化陰影	1	2	3	4	9	0	9	15	19	11	5	1	46	33
心陰影の拡大	4	2	26	15	34	52	134	304	235	386	89	85	522	844
その他	16	20	103	92	86	94	364	410	684	479	234	88	1,487	1,183



胸部X線

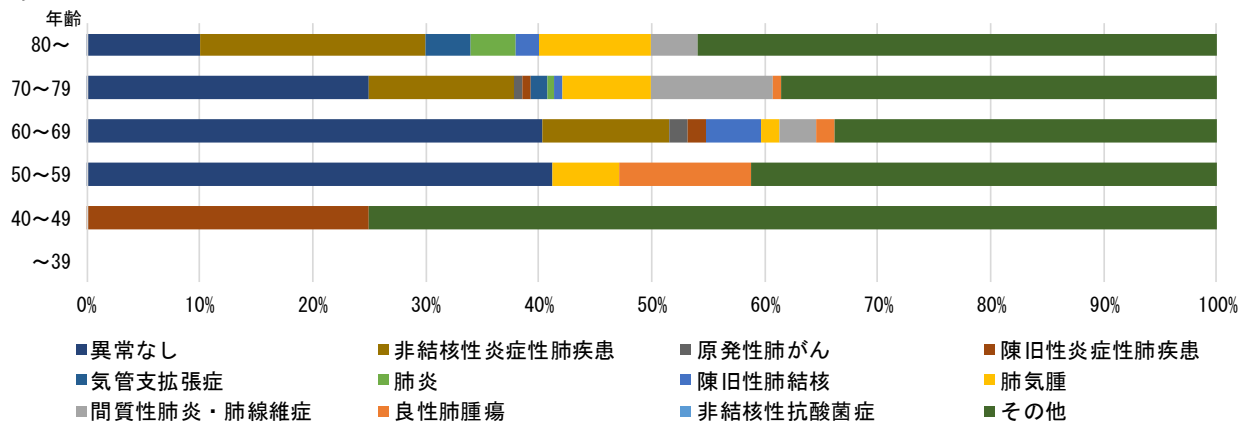
【精密検査結果】

(件)

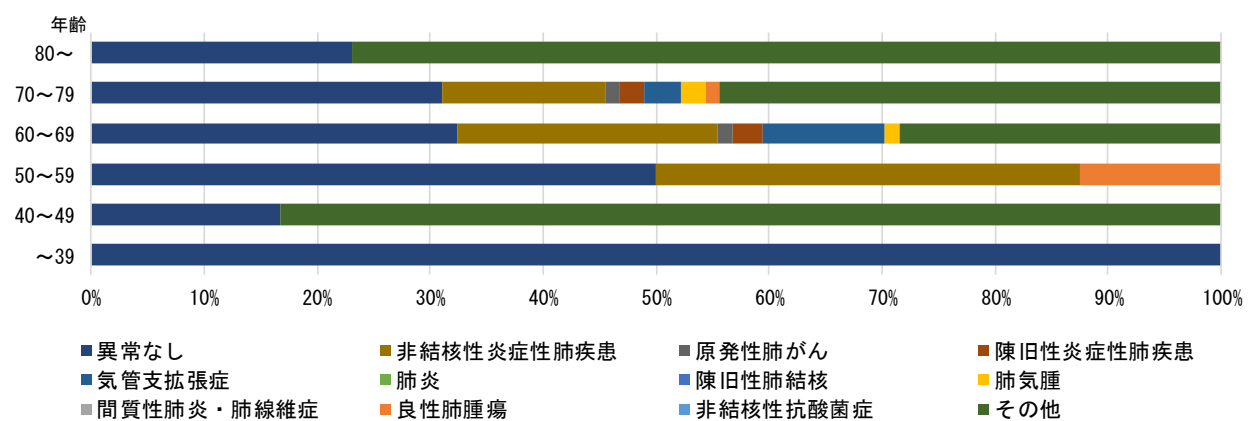
年齢・性別	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
要精検者数	2	2	6	7	25	9	78	90	167	112	70	20	348	240
精検受診者数	0	2	4	6	17	8	61	70	133	88	48	13	263	187
異常なし	0	2	0	1	7	4	25	24	35	28	5	3	72	62
非結核性炎症性肺疾患	0	0	0	0	0	3	7	17	18	13	10	0	35	33
原発性肺がん	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	0	0	2	2
陳旧性炎症性肺疾患	0	0	1	0	0	0	1	2	1	2	0	0	3	4
気管支拡張症	0	0	0	0	0	0	0	8	2	3	2	0	4	11
肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2	0	3	0
陳旧性肺結核	0	0	0	0	0	0	3	0	1	0	1	0	5	0
肺気腫	0	0	0	0	1	0	1	1	11	2	5	0	18	3
間質性肺炎・肺線維症	0	0	0	0	0	0	2	0	15	0	2	0	19	0
良性肺腫瘍	0	0	0	0	2	1	1	0	1	1	0	0	4	2
非結核性抗酸菌症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	3	5	7	0	21	21	54	40	23	10	108	76

複数回答あり

(男)



(女)



胸部X線

【精密検査結果5年比較】

年度	(人)				
	H25年	H26年	H27年	H28年	H29年
要精検者数	145	257	169	184	588
精検受診者数	118	208	127	129	450
	(上段) 回答数		(下段) 回答内訳率		
異常なし	32 25.00%	75 35.21%	34 24.46%	35 31.53%	134 28.76%
非結核性炎症性肺疾患	1 0.78%	53 24.88%	30 21.58%	39 35.14%	68 14.59%
肺がん	4 3.13%	6 2.82%	3 2.16%	5 4.50%	4 0.86%
陳旧性炎症性肺疾患	38 29.69%	6 2.82%	0 0.00%	0 0.00%	7 1.50%
気管支拡張症	2 1.56%	5 2.35%	2 1.44%	4 3.60%	15 3.22%
肺炎	6 4.69%	4 1.88%	3 2.16%	1 0.90%	3 0.64%
陳旧性肺結核	1 0.78%	3 1.41%	0 0.00%	1 0.90%	5 1.07%
肺気腫	5 3.91%	3 1.41%	1 0.72%	4 3.60%	21 4.51%
間質性肺炎・肺線維症	1 0.78%	2 0.94%	5 3.60%	2 1.80%	19 4.08%
良性肺腫瘍	0 0.00%	2 0.94%	6 4.32%	5 4.50%	6 1.29%
非結核性抗酸菌症	3 2.34%	1 0.47%	2 1.44%	1 0.90%	0 0.00%
その他	35 27.34%	53 24.88%	53 38.13%	14 12.61%	184 39.48%

胸部X線検査の要精検率は6.2%、精検受診率は76.5%であった。

所見はその他を除くと、大動脈の石灰化陰影2,497件が最も多く、次いで心陰影の拡大1,366件、胸膜肥厚陰影1,093件であった。

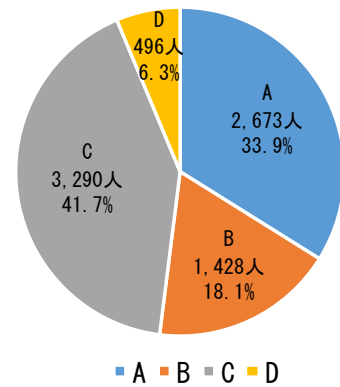
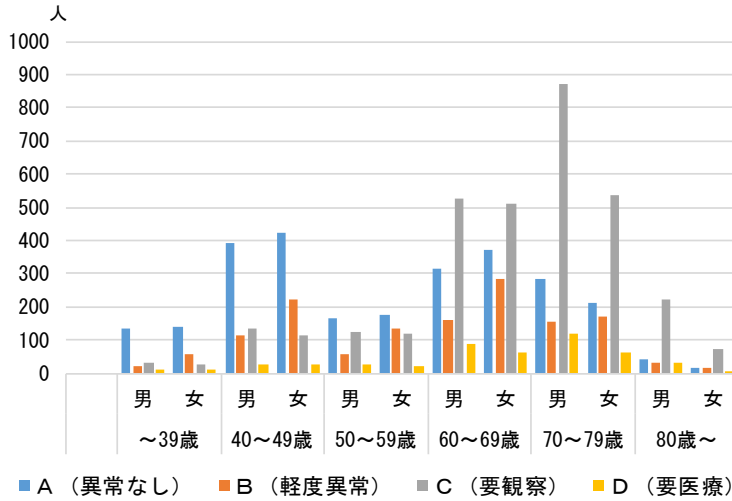
精密検査結果では、異常なし134件(28.8%)が最も多く、次いで非結核性炎症性肺疾患68件(14.6%)、肺気腫21件(4.5%)であった。また、肺がんは4件発見された。

平成29年度のがん発見率は0.04%、陽性反応的中度は0.68%であった。がん発見率、陽性反応的中度も平成28年度と比較すると減少した。

胃部X線

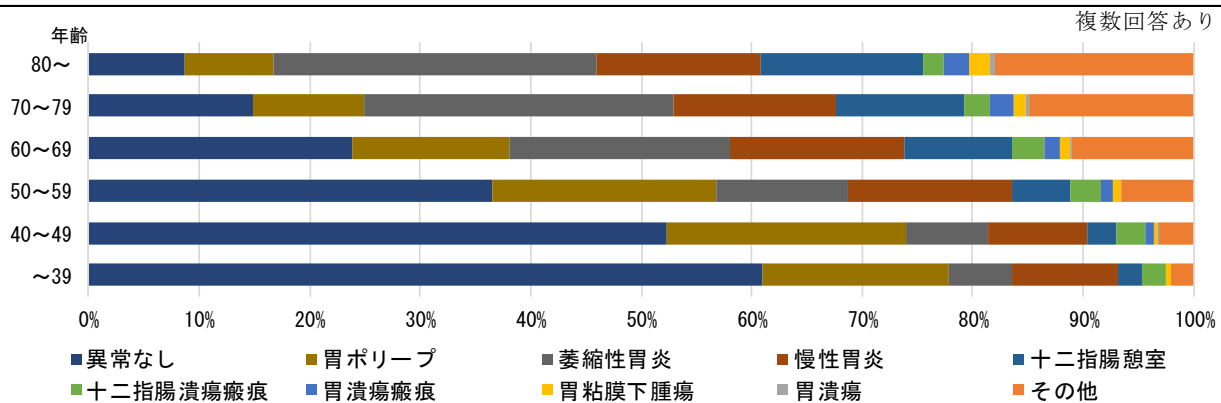
【検査結果】

判定	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
A (異常なし)	134	141	391	424	168	175	317	374	282	210	42	15	1,334	1,339
B (軽度異常)	21	56	115	225	56	135	159	286	153	173	32	17	536	892
C (要観察)	31	27	135	114	124	117	524	513	871	536	224	74	1,909	1,381
D (要医療)	9	9	29	25	25	22	91	63	120	64	31	8	305	191
合計	195	233	670	788	373	449	1,091	1,236	1,426	983	329	114	4,084	3,803



【所見】

所見	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
異常なし	134	141	391	424	168	175	317	374	282	210	42	15	1,334	1,339
胃ポリープ	21	55	105	233	54	136	140	270	166	171	36	17	522	882
萎縮性胃炎	10	16	66	50	59	52	282	299	570	361	142	50	1,129	828
慢性胃炎	21	22	78	62	75	65	241	214	312	180	72	25	799	568
十二指腸憩室	4	6	19	21	15	34	118	168	206	180	58	38	420	447
十二指腸潰瘍癒痕	7	3	35	7	20	6	55	26	54	24	11	2	182	68
胃潰瘍癒痕	0	0	7	5	8	2	32	12	59	10	13	2	119	31
胃粘膜下腫瘍	1	1	1	4	2	5	11	13	21	17	6	6	42	46
胃潰瘍	0	0	1	1	1	0	3	3	6	3	3	0	14	7
その他	6	3	28	21	29	32	183	136	323	173	93	25	662	390



胃部X線

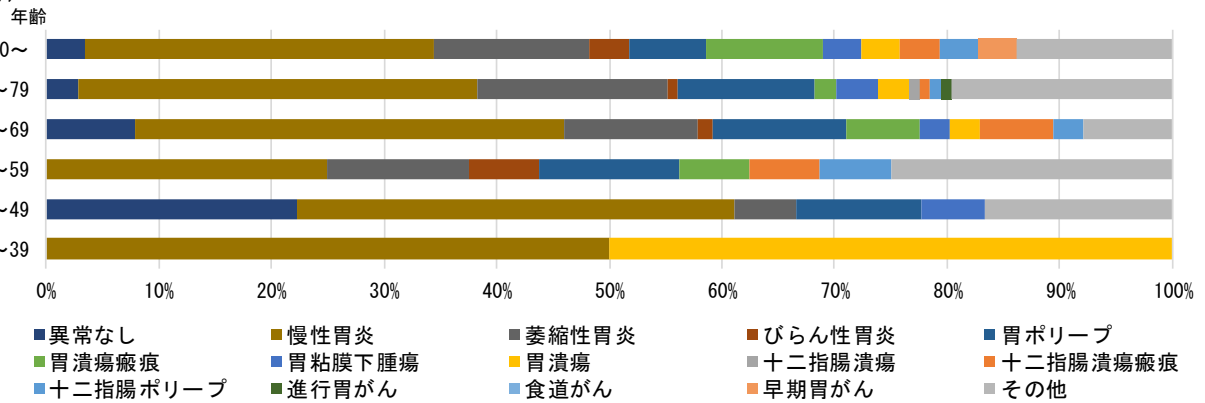
【精密検査結果】

(件)

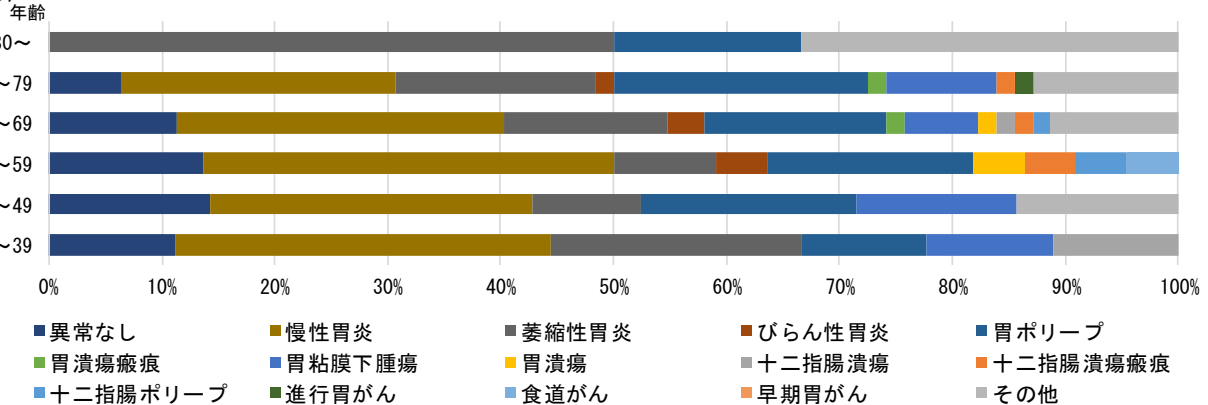
年齢・性別	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
要精検者数	9	9	29	25	25	22	91	63	120	64	31	8	305	191
精検受診者数	2	7	16	19	12	18	59	49	83	50	18	4	190	147
異常なし	0	1	4	3	0	3	6	7	3	4	1	0	14	18
慢性胃炎	1	3	7	6	4	8	29	18	38	15	9	0	88	50
萎縮性胃炎	0	2	1	2	2	2	9	9	18	11	4	3	34	29
びらん性胃炎	0	0	0	0	1	1	1	2	1	1	1	0	4	4
胃ポリープ	0	1	2	4	2	4	9	10	13	14	2	1	28	34
胃潰瘍癒痕	0	0	0	0	1	0	5	1	2	1	3	0	11	2
胃粘膜下腫瘍	0	1	1	3	0	0	2	4	4	6	1	0	8	14
胃潰瘍	1	0	0	0	0	1	2	1	3	0	1	0	7	2
十二指腸潰瘍	0	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	1	2
十二指腸潰瘍癒痕	0	0	0	0	1	1	5	1	1	1	1	0	8	3
十二指腸ポリープ	0	0	0	0	1	1	2	1	1	0	1	0	5	2
進行胃がん	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1	1
食道がん	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
早期胃がん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0
その他	0	0	3	3	4	0	6	7	21	8	4	2	38	20

複数回答あり

(男)



(女)



胃部X線

【精密検査結果5年比較】

(人)

年度	H25年	H26年	H27年	H28年	H29年
要精検者数	390	507	638	658	496
精検受診者数	310	383	460	448	337
	(上段) 回答数		(下段) 回答内訳率		
異常なし	22 5.50%	45 8.91%	33 5.07%	36 6.45%	32 7.44%
慢性胃炎	109 27.25%	155 30.69%	176 27.04%	195 34.95%	138 32.09%
萎縮性胃炎	4 1.00%	30 5.94%	91 13.98%	64 11.47%	63 14.65%
びらん性胃炎	0 0.00%	9 1.78%	6 0.92%	7 1.25%	8 1.86%
胃ポリープ	127 31.75%	78 15.45%	79 12.14%	102 18.28%	62 14.42%
胃潰瘍癒痕	19 4.75%	24 4.75%	20 3.07%	18 3.23%	13 3.02%
胃粘膜下腫瘍	13 3.25%	26 5.15%	33 5.07%	25 4.48%	22 5.12%
胃潰瘍	12 3.00%	15 2.97%	4 0.61%	7 1.25%	9 2.09%
十二指腸潰瘍	8 2.00%	3 0.59%	3 0.46%	3 0.54%	3 0.70%
十二指腸潰瘍癒痕	11 2.75%	14 2.77%	22 3.38%	16 2.87%	11 2.56%
十二指腸ポリープ	6 1.50%	8 1.58%	5 0.77%	3 0.54%	7 1.63%
進行胃がん	4 1.00%	3 0.59%	1 0.15%	5 0.90%	2 0.47%
食道がん	2 0.50%	4 0.79%	0 0.00%	2 0.36%	1 0.23%
早期胃がん	5 1.25%	4 0.79%	5 0.77%	2 0.36%	1 0.23%
その他	58 14.50%	87 17.23%	173 26.57%	73 13.08%	58 13.49%

胃部X線検査の要精検率は6.3%、精検受診率は67.9%であった。

所見は萎縮性胃炎1,957件が最も多く、次いで胃ポリープ1,404件、慢性胃炎1,367件であった。

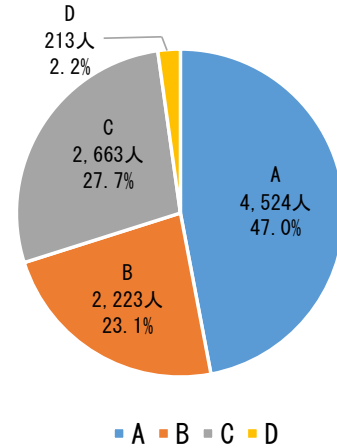
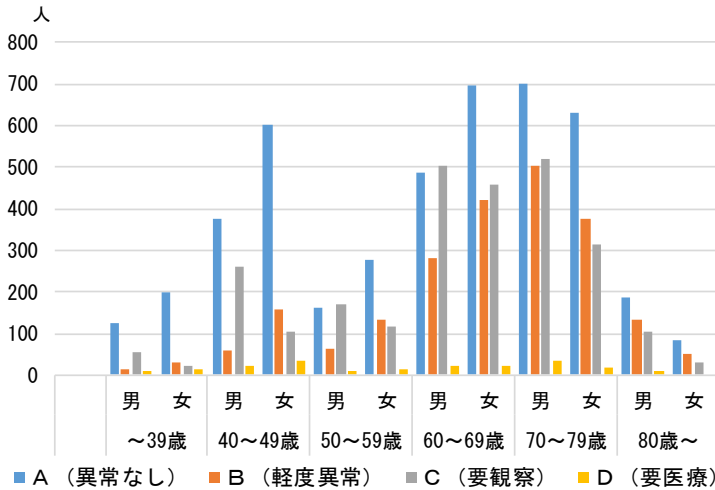
精密検査結果では、慢性胃炎138件(32.1%)が最も多く、次いで萎縮性胃炎63件(14.7%)、胃ポリープ62件(14.4%)であった。また、胃がんは3件、食道がんが1件発見された。

平成29年度のがん発見率は0.05%、陽性反応の集中度は0.81%であった。がん発見率、陽性反応の集中度とも平成28年度と比較すると減少した。

腹部超音波 肝臓

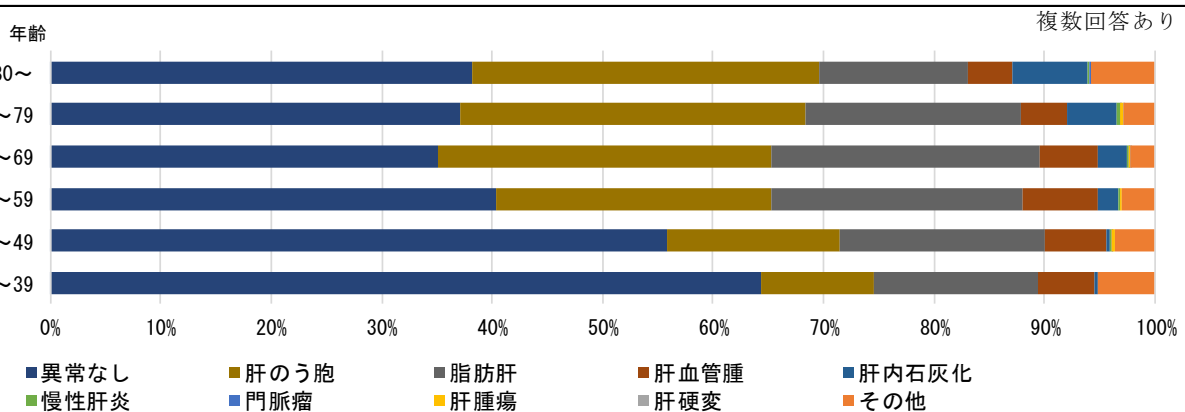
【検査結果】

判定	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
A (異常なし)	126	200	376	602	162	276	485	697	699	632	185	84	2,033	2,491
B (軽度異常)	13	30	60	158	64	135	280	421	504	375	132	51	1,053	1,170
C (要観察)	54	23	262	106	171	119	502	457	518	315	106	30	1,613	1,050
D (要医療)	9	14	22	33	12	13	24	23	33	20	10	0	110	103
合計	202	267	720	899	409	543	1,291	1,598	1,754	1,342	433	165	4,809	4,814



【所見】

所見	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
異常なし	126	200	376	602	162	276	485	697	699	632	185	84	2,033	2,491
肝のう胞	16	36	98	176	107	163	456	563	648	475	164	58	1,489	1,471
脂肪肝	55	20	247	81	161	86	443	375	435	263	73	22	1,414	847
肝血管腫	9	17	40	56	26	47	78	99	91	62	25	3	269	284
肝内石灰化	1	1	3	4	10	11	52	39	103	58	43	5	212	118
慢性肝炎	0	0	1	0	1	0	2	0	7	1	1	0	12	1
門脈瘤	0	0	0	1	0	0	0	1	1	1	1	0	2	3
肝腫瘍	0	0	3	3	3	0	3	2	7	1	0	0	16	6
肝硬変	0	0	0	0	0	0	2	0	3	0	0	0	5	0
その他	12	14	26	37	16	16	37	38	66	36	34	7	191	148



腹部超音波 肝臓

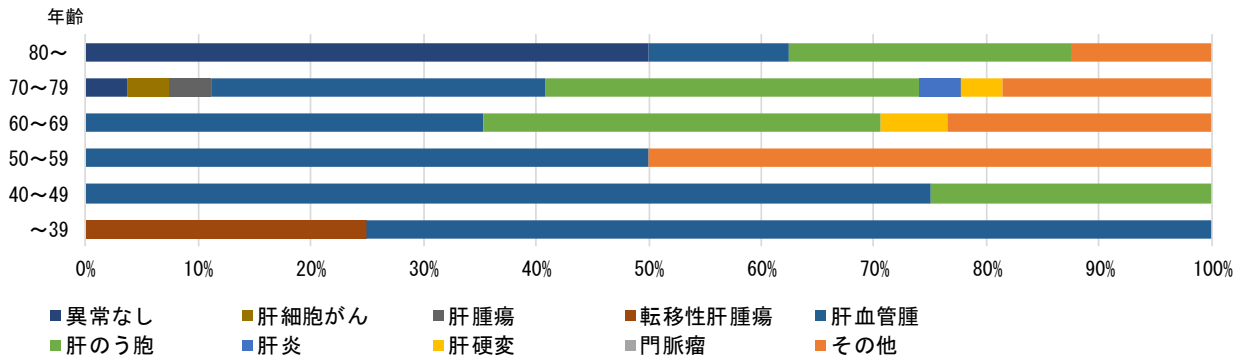
【精密検査結果】

(件)

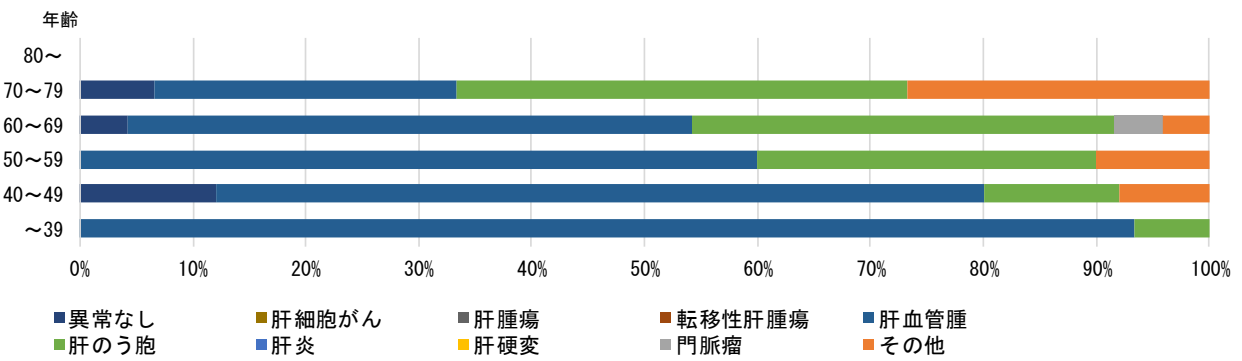
年齢・性別	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
要精検者数	9	14	22	33	12	13	24	23	33	20	10	0	110	103
精検受診者数	3	14	8	24	4	8	16	19	25	11	8	0	64	76
異常なし	0	0	0	3	0	0	0	1	1	1	4	0	5	5
肝細胞がん	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0
肝腫瘍	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0
転移性肝腫瘍	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
肝血管腫	3	14	6	17	2	6	6	12	8	4	1	0	26	53
肝のう胞	0	1	2	3	0	3	6	9	9	6	2	0	19	22
肝炎	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0
肝硬変	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	2	0
門脈瘤	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
その他	0	0	0	2	2	1	4	1	5	4	1	0	12	8

複数回答あり

(男)



(女)



腹部超音波 肝臓

【精密検査結果5年比較】					(人)
年度	H25年	H26年	H27年	H28年	H29年
要精検者数	—	79	166	172	213
精検受診者数	—	57	123	120	140
	(上段) 回答数		(下段) 回答内訳率		
異常なし	6 6.90%	12 18.18%	14 10.45%	10 7.63%	10 6.37%
肝細胞がん	0 0.00%	3 4.55%	1 0.75%	0 0.00%	1 0.64%
肝腫瘍	1 1.15%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	1 0.64%
転移性肝腫瘍	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	1 0.64%
肝血管腫	40 45.98%	17 25.76%	64 47.76%	77 58.78%	79 50.32%
肝のう胞	22 25.29%	10 15.15%	25 18.66%	15 11.45%	41 26.11%
肝炎	2 2.30%	2 3.03%	1 0.75%	2 1.53%	1 0.64%
肝硬変	4 4.60%	3 4.55%	0 0.00%	1 0.76%	2 1.27%
門脈瘤	0 0.00%	1 1.52%	0 0.00%	1 0.76%	1 0.64%
その他	12 13.79%	18 27.27%	29 21.64%	25 19.08%	20 12.74%

腹部超音波検査(肝臓)の要精検率は2.2%、精検受診率は65.7%であった。精検受診率は平成26年度以降最も低かった。

所見は肝のう胞2,960件が最も多く、次いで脂肪肝2,261件、肝血管腫553件であった。脂肪肝においては男性1,414件、女性847件と男女差がみられ男性のほうが約2倍多かった。

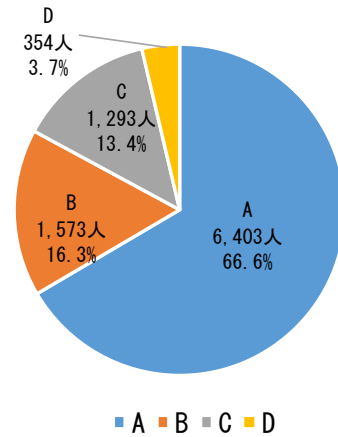
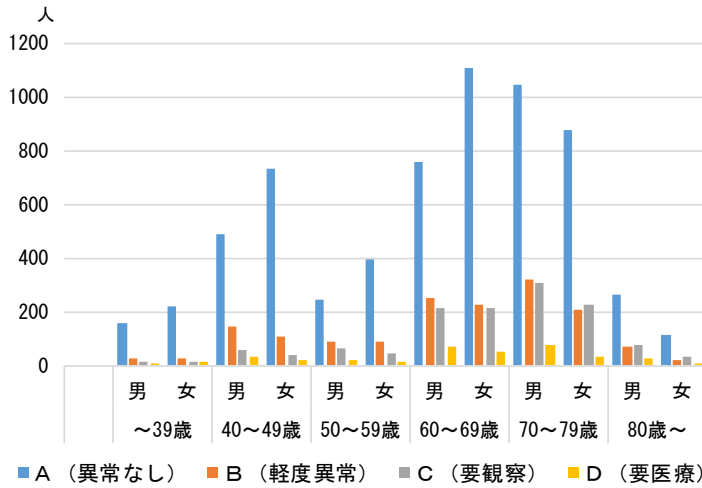
精密検査結果ではその他を除くと、肝血管腫79件(50.3%)が最も多く、次いで肝のう胞41件(26.1%)、異常なし10件(6.4%)であった。また、肝細胞がんが1件、肝内胆管がん(その他に含む)が1件発見された。

平成29年度のがん発見率は0.02%、陽性反応的中度0.94%であった。

腹部超音波 胆のう

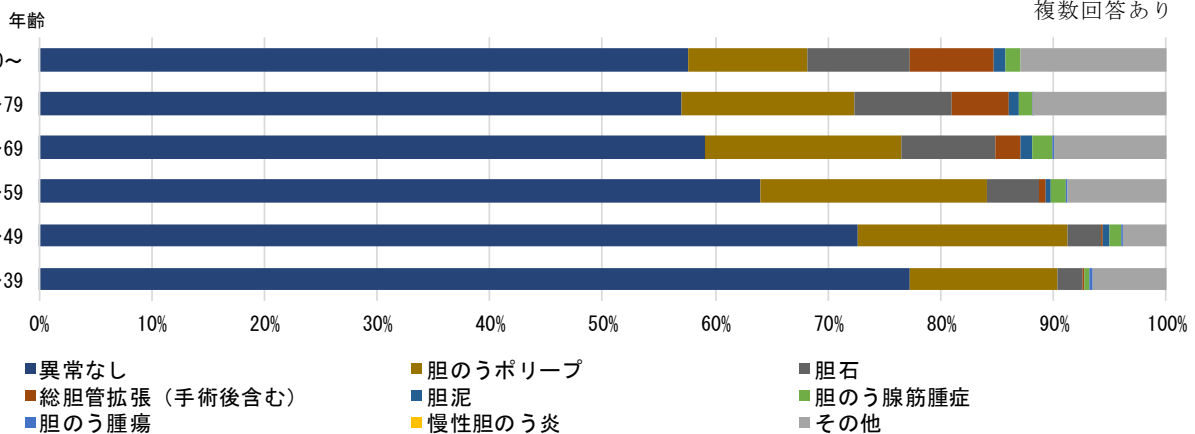
【検査結果】

判定	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
A (異常なし)	157	220	487	733	246	396	757	1,107	1,048	878	260	114	2,955	3,448
B (軽度異常)	24	25	145	108	86	90	251	227	320	208	72	17	898	675
C (要観察)	15	12	59	37	60	45	212	215	308	223	77	30	731	562
D (要医療)	6	10	29	21	17	12	71	49	78	33	24	4	225	129
合計	202	267	720	899	409	543	1,291	1,598	1,754	1,342	433	165	4,809	4,814



【所見】

所見	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
異常なし	157	220	487	733	246	396	757	1,107	1,048	878	260	114	2,955	3,448
胆のうポリープ	31	33	186	125	100	101	293	256	316	202	58	11	984	728
胆石	4	7	28	22	26	21	136	124	180	116	49	10	423	300
総胆管拡張 (手術後含む)	1	0	0	2	2	4	28	42	82	86	30	19	143	153
胆泥	0	0	1	10	1	4	14	19	21	12	5	1	42	46
胆のう腺筋腫症	2	0	8	9	7	6	35	24	28	9	9	0	89	48
胆のう腫瘍	0	1	1	1	2	0	3	1	1	0	0	0	7	3
慢性胆のう炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	15	17	41	24	57	30	179	133	264	137	62	22	618	363



腹部超音波 胆のう

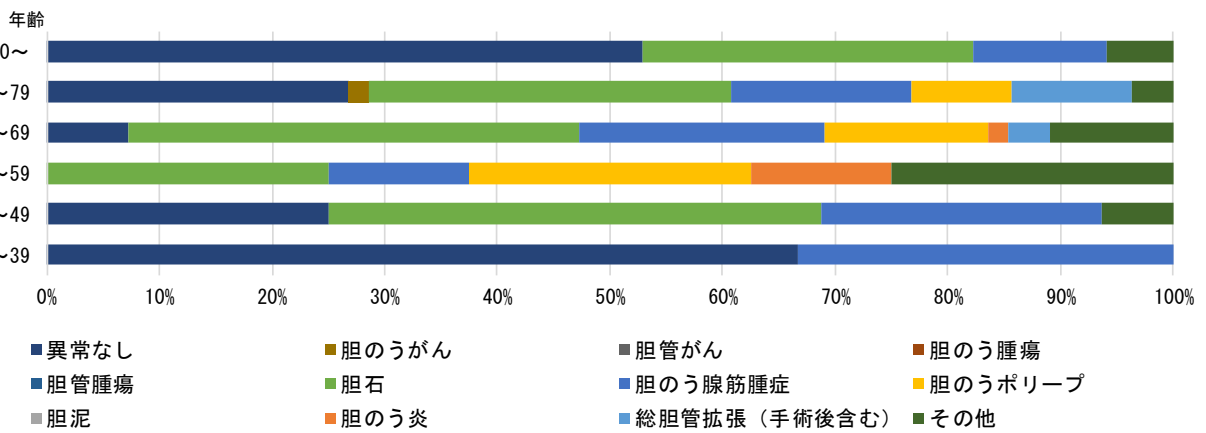
【精密検査結果】

(件)

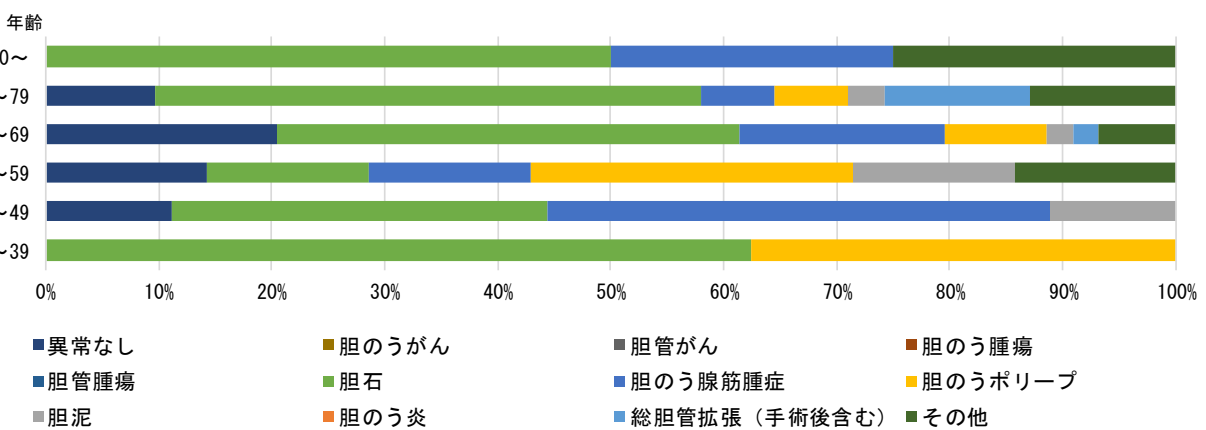
年齢・性別	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
要精検者数	6	10	29	21	17	12	71	49	78	33	24	4	225	129
精検受診者数	3	7	13	9	7	5	42	34	52	26	17	3	134	84
異常なし	2	0	4	1	0	1	4	9	15	3	9	0	34	14
胆のうがん	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0
胆管がん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
胆のう腫瘍	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
胆管腫瘍	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
胆石	0	5	7	3	2	1	22	18	18	15	5	2	54	44
胆のう腺筋腫症	1	0	4	4	1	1	12	8	9	2	2	1	29	16
胆のうポリープ	0	3	0	0	2	2	8	4	5	2	0	0	15	11
胆泥	0	0	0	1	0	1	0	1	0	1	0	0	0	4
胆のう炎	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	2	0
総胆管拡張（手術後含む）	0	0	0	0	0	0	2	1	6	4	0	0	8	5
その他	0	0	1	0	2	1	6	3	2	4	1	1	12	9

複数回答あり

(男)



(女)



腹部超音波 胆のう

【精密検査結果5年比較】						(人)
年度	H25年	H26年	H27年	H28年	H29年	
要精検者数	—	150	232	240	354	
精検受診者数	—	117	168	146	218	
	(上段) 回答数		(下段) 回答内訳率			
異常なし	12	36	25	26	48	
	16.44%	27.69%	12.76%	16.15%	18.60%	
胆のうがん	2	0	0	0	1	
	2.74%	0.00%	0.00%	0.00%	0.39%	
胆管がん	0	0	0	0	0	
	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	
胆のう腫瘍	0	1	0	0	0	
	0.00%	0.77%	0.00%	0.00%	0.00%	
胆管腫瘍	0	0	0	0	0	
	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	
胆石	29	39	87	75	98	
	39.73%	30.00%	44.39%	46.58%	37.98%	
胆のう腺筋腫症	13	11	26	22	45	
	17.81%	8.46%	13.27%	13.66%	17.44%	
胆のうポリープ	10	11	21	10	26	
	13.70%	8.46%	10.71%	6.21%	10.08%	
胆泥	2	4	9	5	4	
	2.74%	3.08%	4.59%	3.11%	1.55%	
胆のう炎	0	2	1	2	2	
	0.00%	1.54%	0.51%	1.24%	0.78%	
総胆管拡張	2	4	14	4	13	
	2.74%	3.08%	7.14%	2.48%	5.04%	
その他	3	22	13	17	21	
	4.11%	16.92%	6.63%	10.56%	8.14%	

腹部超音波(胆のう)の要精検率は3.7%、精検受診率は61.6%であった。精検受診率は昨年と同様低かった。所見はその他を除くと、胆のうポリープ1,712件が最も多く、次いで胆石723件、総胆管拡張(手術後含む)296件であった。

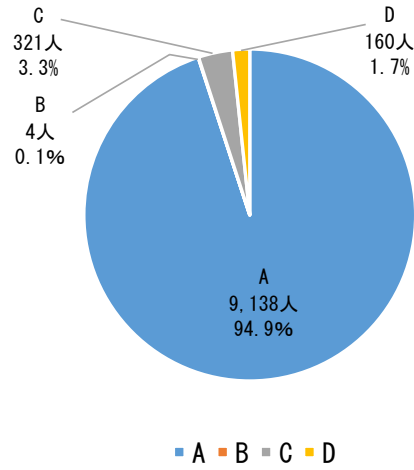
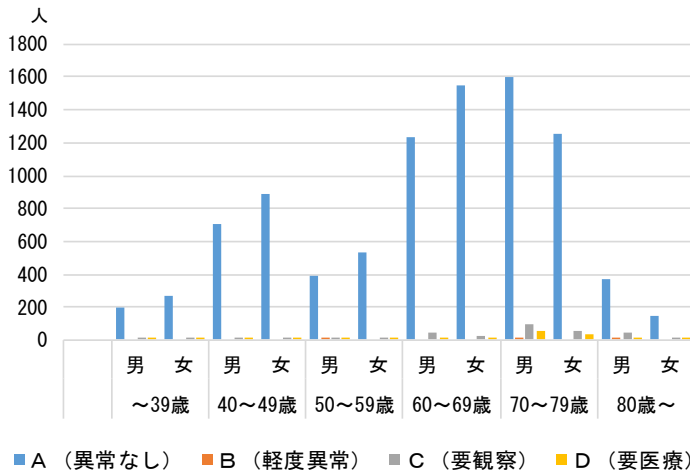
精密検査結果では胆石98件(38.0%)が最も多く、次いで異常なし48件(18.6%)、胆のう腺筋腫症45件(17.4%)であった。また、胆のうがんが1件発見された。

平成29年度のがん発見率は0.01%、陽性反応的中度0.28%であった。

腹部超音波 膵臓

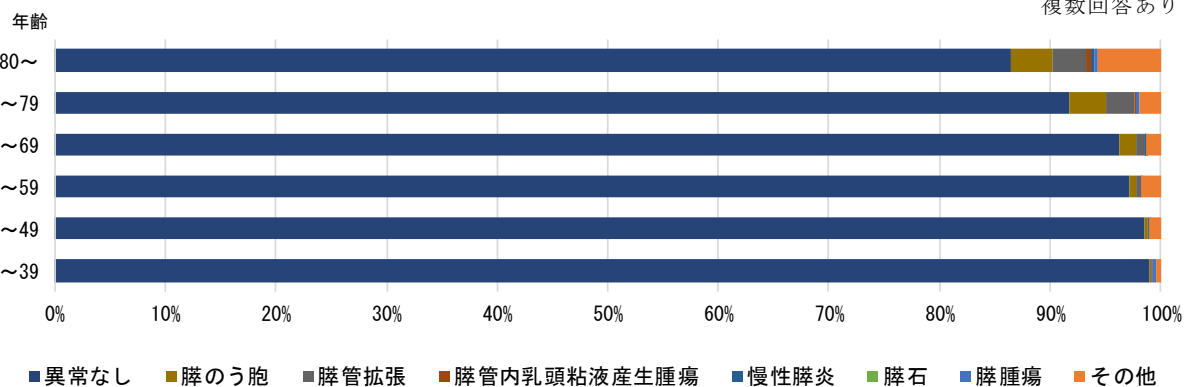
【検査結果】

判定	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
A (異常なし)	199	265	703	890	391	535	1,236	1,549	1,599	1,251	371	149	4,499	4,639
B (軽度異常)	0	0	0	0	1	0	0	0	2	0	1	0	4	0
C (要観察)	2	1	15	5	14	4	41	30	99	53	46	11	217	104
D (要医療)	1	1	2	4	3	4	14	19	54	38	15	5	89	71
合計	202	267	720	899	409	543	1,291	1,598	1,754	1,342	433	165	4,809	4,814



【所見】

所見	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
異常なし	199	265	703	890	391	535	1,236	1,549	1,599	1,251	371	149	4,499	4,639
膵のう胞	0	1	2	4	2	3	14	28	43	60	14	8	75	104
膵管拡張	1	0	1	1	3	1	11	13	58	25	13	6	87	46
膵管内乳頭粘液産生腫瘍	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2	1	1	2	4
慢性膵炎	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	2	0	2	2
膵石	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	2
膵腫瘍	0	1	0	1	0	1	1	0	6	3	2	0	9	6
その他	2	0	13	2	13	3	30	6	53	6	33	1	144	18



腹部超音波 膵臓

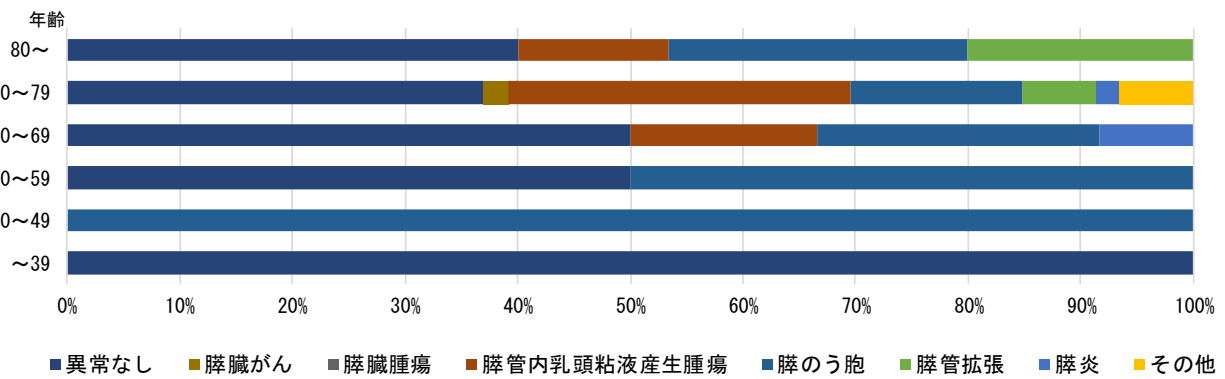
【精密検査結果】

(件)

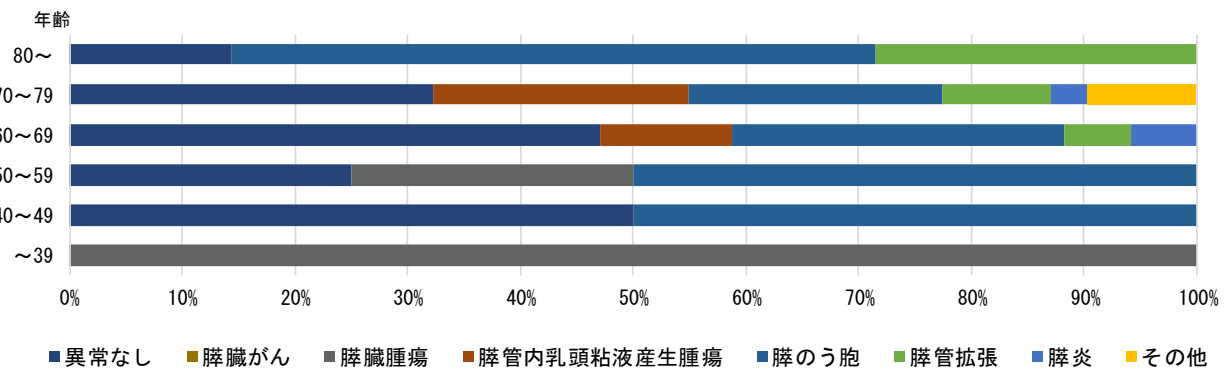
年齢・性別	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
要精検者数	1	1	2	4	3	4	14	19	54	38	15	5	89	71
精検受診者数	1	1	1	4	2	4	12	17	43	30	13	4	72	60
異常なし	1	0	0	2	1	1	6	8	17	10	6	1	31	22
膵臓がん	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0
膵臓腫瘍	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2
膵管内乳頭粘液産生腫瘍	0	0	0	0	0	0	2	2	14	7	2	0	18	9
膵のう胞	0	0	1	2	1	2	3	5	7	7	4	4	16	20
膵管拡張	0	0	0	0	0	0	0	1	3	3	3	2	6	6
膵炎	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	0	0	2	2
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3	0	0	3	3

複数回答あり

(男)



(女)



腹部超音波 膵臓

【精密検査結果5年比較】

(人)

年度	H25年	H26年	H27年	H28年	H29年
要精検者数	—	79	78	99	160
精検受診者数	—	64	60	73	132
	(上段) 回答数		(下段) 回答内訳率		
異常なし	34 30.91%	23 34.33%	22 36.67%	33 44.00%	53 37.59%
膵臓がん	3 2.73%	1 1.49%	0 0.00%	0 0.00%	1 0.71%
膵臓腫瘍	0 0.00%	0 0.00%	2 3.33%	0 0.00%	2 1.42%
膵管内乳頭粘液 産生腫瘍	24 21.82%	12 17.91%	12 20.00%	17 22.67%	27 19.15%
膵のう胞	34 30.91%	16 23.88%	10 16.67%	19 25.33%	36 25.53%
膵管拡張	5 4.55%	5 7.46%	6 10.00%	1 1.33%	12 8.51%
膵炎	7 6.36%	2 2.99%	3 5.00%	0 0.00%	4 2.84%
その他	3 2.73%	8 11.94%	5 8.33%	5 6.67%	6 4.25%

腹部超音波(膵臓)の要精検率は1.7%、精検受診率は82.5%であった。精検受診率は昨年同様、他の臓器精検受診率よりも高かった。これは膵疾患が他臓器疾患と比べて受診者の関心が高いためと推測される。

所見はその他を除くと、膵のう胞179件が最も多く、次いで膵管拡張133件、膵腫瘍15件であった。

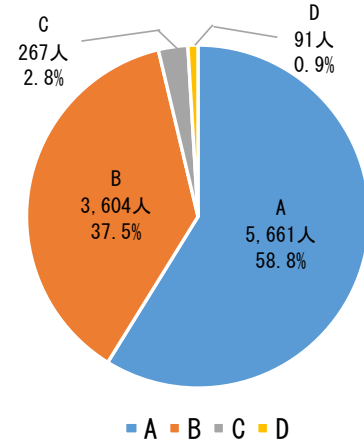
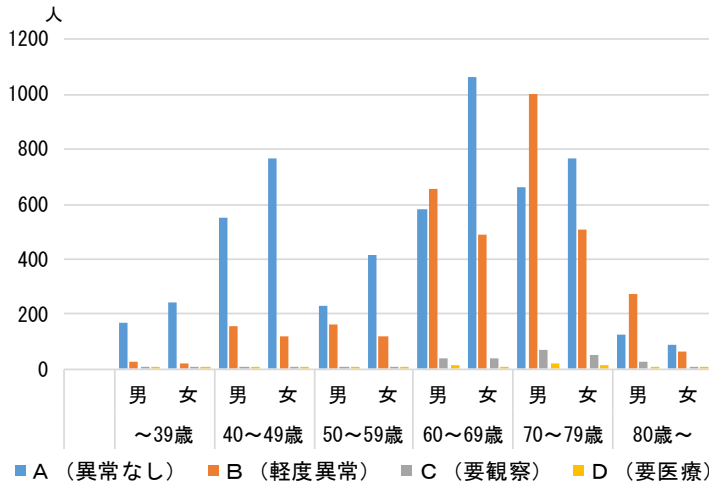
精密検査結果では異常なし53件(37.6%)が最も多く、次いで膵のう胞36件(25.5%)、膵管内乳頭粘液産生腫瘍27件(19.2%)であった。また、膵臓がんが1件発見された。

平成29年度のがん発見率は0.01%、陽性反応的中度0.63%であった。

腹部超音波 腎臓

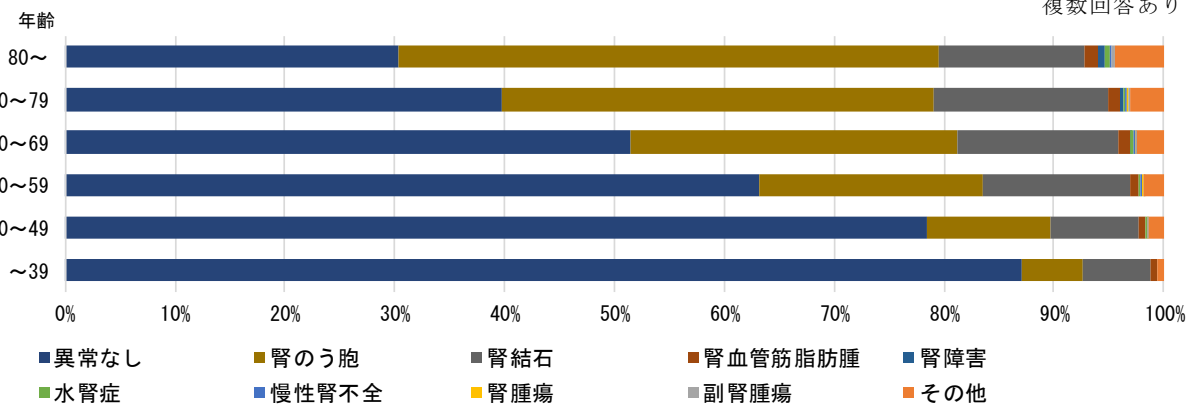
【検査結果】

判定	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
A (異常なし)	172	240	551	766	232	414	580	1,061	662	769	126	88	2,323	3,338
B (軽度異常)	28	24	156	119	163	118	656	488	1,001	509	275	67	2,279	1,325
C (要観察)	1	1	8	7	9	8	40	39	68	51	26	9	152	115
D (要医療)	1	2	5	7	5	3	15	10	23	13	6	1	55	36
合計	202	267	720	899	409	543	1,291	1,598	1,754	1,342	433	165	4,809	4,814



【所見】

所見	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
異常なし	172	240	551	768	234	415	584	1,066	665	771	128	87	2,334	3,347
腎のう胞	13	13	113	76	126	83	571	380	965	454	281	69	2,069	1,075
腎結石	18	11	86	47	84	54	287	183	398	176	82	12	955	483
腎血管筋脂肪腫	1	2	2	10	2	6	13	19	20	17	7	2	45	56
腎障害	0	0	0	0	0	0	1	0	8	3	2	2	11	5
水腎症	0	0	1	1	1	1	6	6	2	4	1	2	11	14
慢性腎不全	0	0	0	0	1	0	3	0	1	3	1	0	6	3
腎腫瘍	0	0	1	0	0	1	1	1	5	1	0	0	7	3
副腎腫瘍	0	0	1	0	1	0	3	1	4	3	0	2	9	6
その他	1	2	5	18	9	9	29	48	49	60	22	10	115	147



腹部超音波 腎臓

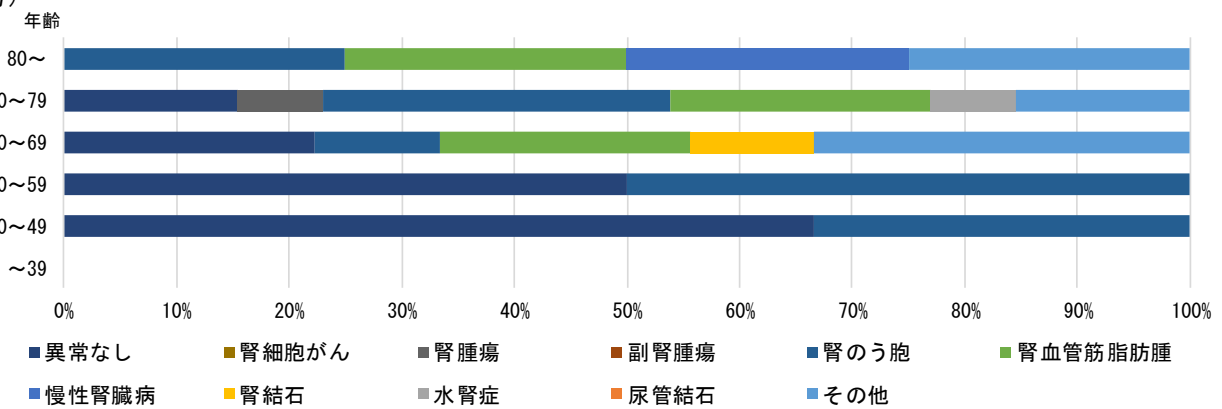
【精密検査結果】

(件)

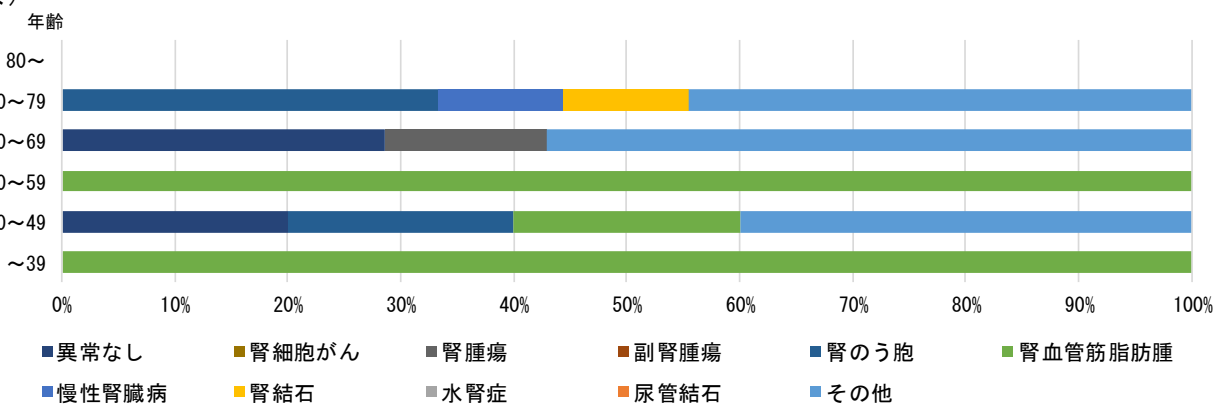
年齢・性別	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
要精検者数	1	2	5	7	5	3	15	10	23	13	6	1	55	36
精検受診者数	0	1	3	5	2	2	8	7	11	9	3	0	27	24
異常なし	0	0	2	1	1	0	2	2	2	0	0	0	7	3
腎細胞がん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
腎腫瘍	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	1	1
副腎腫瘍	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
腎のう胞	0	0	1	1	1	0	1	0	4	3	1	0	8	4
腎血管筋脂肪腫	0	1	0	1	0	2	2	0	3	0	1	0	6	4
慢性腎臓病	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1	1
腎結石	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1	1
水腎症	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0
尿管結石	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	2	0	0	3	4	2	4	1	0	6	10

複数回答あり

(男)



(女)



腹部超音波 腎臓

【精密検査結果5年比較】

年度	(人)				
	H25年	H26年	H27年	H28年	H29年
要精検者数	—	59	53	72	91
精検受診者数	—	36	28	43	51

	(上段) 回答数		(下段) 回答内訳率		
異常なし	4	9	6	7	10
	9.76%	21.43%	20.69%	14.89%	18.18%
腎細胞がん	2	0	0	0	0
	4.88%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%
腎腫瘍	3	1	0	1	2
	7.32%	2.38%	0.00%	2.13%	3.64%
副腎腫瘍	0	1	2	2	0
	0.00%	2.38%	6.90%	4.26%	0.00%
腎のう胞	10	12	4	9	12
	24.39%	28.57%	13.79%	19.15%	21.82%
腎血管筋脂肪腫	4	5	5	5	10
	9.76%	11.90%	17.24%	10.64%	18.18%
慢性腎臓病	1	2	0	4	2
	2.44%	4.76%	0.00%	8.51%	3.64%
腎結石	7	2	2	4	2
	17.07%	4.76%	6.90%	8.51%	3.64%
水腎症	0	3	1	1	1
	0.00%	7.14%	3.45%	2.13%	1.82%
尿管結石	6	0	2	2	0
	14.63%	0.00%	6.90%	4.26%	0.00%
その他	4	7	7	12	16
	9.76%	16.67%	24.14%	25.53%	29.08%

腹部超音波(腎臓)の要精検率は0.9%、精検受診率は56.0%であった。精検受診率は他臓器の比べて最も低かった。

所見はその他を除くと、腎のう胞3,144件が最も多く、次いで腎結石1,438件、腎血管筋脂肪腫101件であった。

精密検査結果ではその他を除くと、腎のう胞12件(21.8%)が最も多く、次いで異常なし10件(18.2%)、腎血管筋脂肪腫10件(18.2%)、であった。

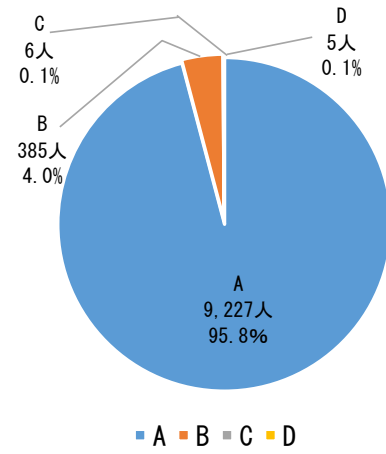
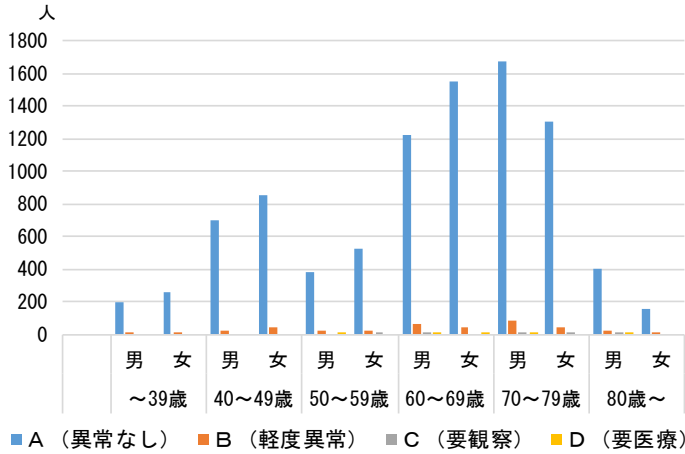
また、腎細胞がんは発見されなかったが、尿管がん(その他に含む)が1件発見された。

平成29年度のがん発見率は0.01%、陽性反応的中度は1.10%であった。

腹部超音波 脾臓

【検査結果】

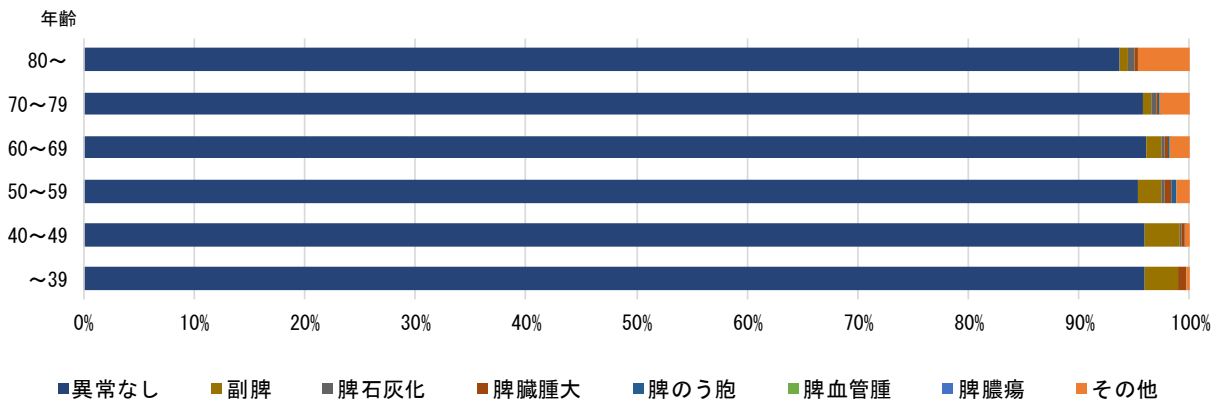
判定	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
A (異常なし)	193	257	702	852	386	524	1,225	1,555	1,672	1,300	405	156	4,583	4,644
B (軽度異常)	9	10	18	47	22	18	64	42	80	40	26	9	219	166
C (要観察)	0	0	0	0	0	1	1	0	1	2	1	0	3	3
D (要医療)	0	0	0	0	1	0	1	1	1	0	1	0	4	1
合計	202	267	720	899	409	543	1,291	1,598	1,754	1,342	433	165	4,809	4,814



【所見】

所見	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
異常なし	193	257	702	852	386	524	1,225	1,555	1,672	1,300	405	156	4,583	4,644
副脾	5	9	9	41	5	15	12	24	16	8	5	0	52	97
脾石灰化	0	0	2	1	3	0	5	4	9	3	2	1	21	9
脾臓腫大	3	1	2	3	5	1	10	1	5	1	2	0	27	7
脾のう胞	0	0	1	0	2	2	1	3	3	2	0	0	7	7
脾血管腫	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0	1	2
脾膿瘍	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	1	0	4	2	9	2	40	10	52	29	20	8	126	51

複数回答あり



腹部超音波 脾臓

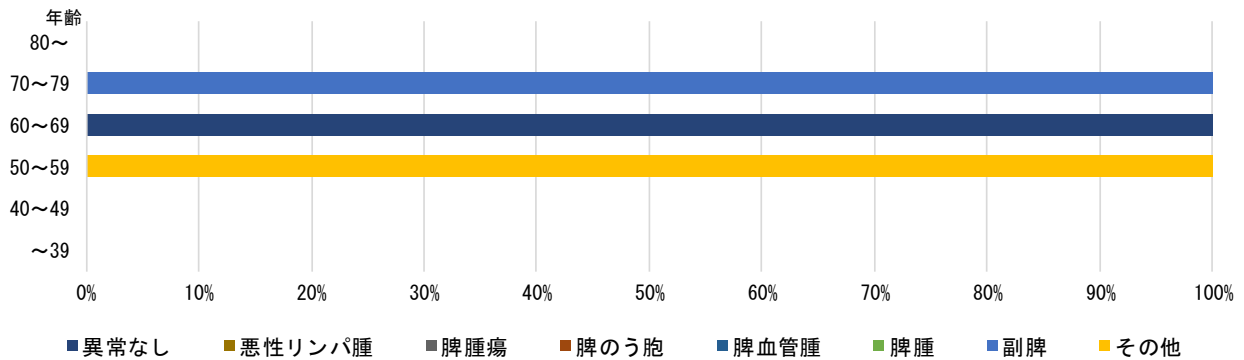
【精密検査結果】

(件)

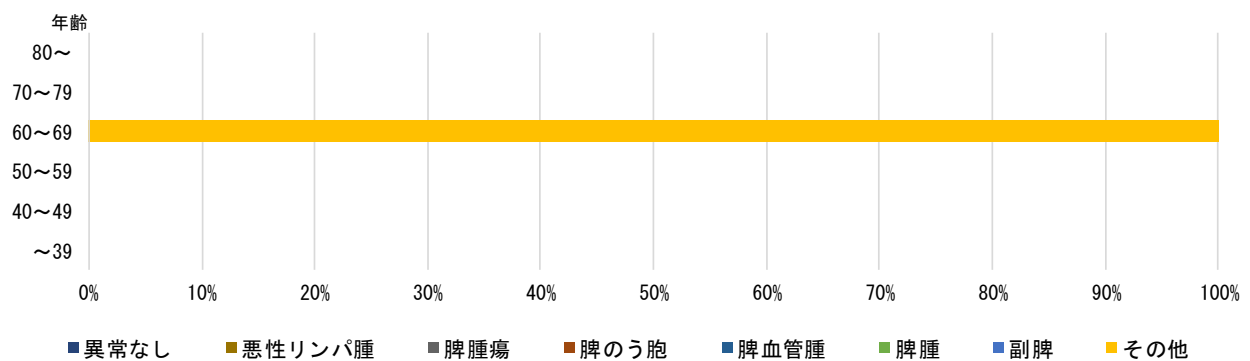
年齢・性別	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
要精検者数	0	0	0	0	1	0	1	1	1	0	1	0	4	1
精検受診者数	0	0	0	0	1	0	1	1	1	0	0	0	3	1
異常なし	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0
悪性リンパ腫	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
脾腫瘍	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
脾のう胞	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
脾血管腫	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
脾腫	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
副脾	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0
その他	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	1	1

複数回答あり

(男)



(女)



腹部超音波 脾臓

【精密検査結果5年比較】

(人)

年度	H25年	H26年	H27年	H28年	H29年
要精検者数	—	4	7	4	5
精検受診者数	—	3	5	2	4
	(上段) 回答数		(下段) 回答内訳率		
異常なし	0	2	2	0	1
		66.67%	40.00%	0.00%	25.00%
悪性リンパ腫	0	0	0	0	0
		0.00%	0.00%	0.00%	0.00%
脾腫瘍	0	0	0	0	0
		0.00%	0.00%	0.00%	0.00%
脾のう胞	0	0	0	0	0
		0.00%	0.00%	0.00%	0.00%
脾血管腫	0	0	0	0	0
		0.00%	0.00%	0.00%	0.00%
脾腫	0	0	1	0	0
		0.00%	20.00%	0.00%	0.00%
副脾	0	0	0	0	1
		0.00%	0.00%	0.00%	25.00%
その他	0	1	2	2	2
		33.33%	40.00%	100.00%	50.00%

腹部超音波(脾臓)の要精検率は0.05%、精検受診率は80.0%であった。

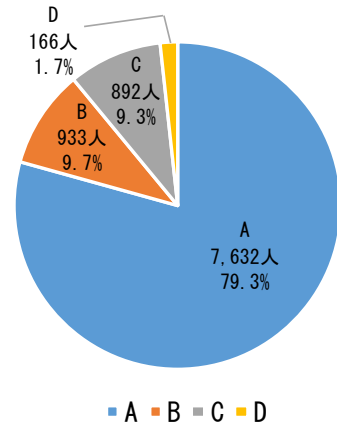
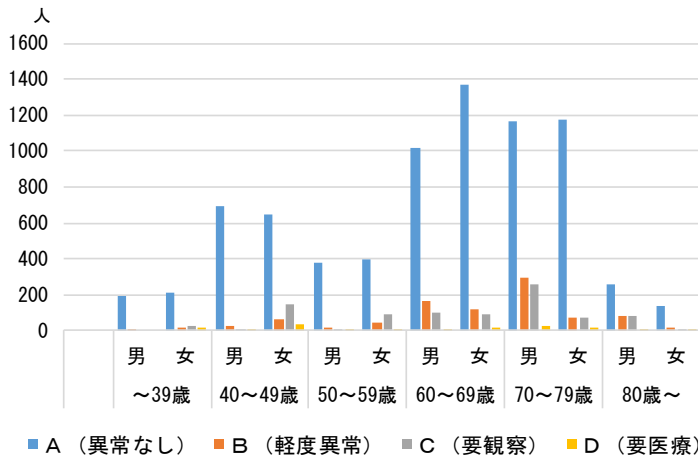
所見はその他を除くと、副脾149件が最も多く、次いで脾臓腫大34件、脾石灰化30件、であった。副脾は比較的女性に多く発見されていた。また異常なしが9,227件で、その大半は描出範囲内異常なし(肋骨の影響で脾実質の一部が描出不良)であった。

精密検査結果にてがんと診断されたものはなかった。

腹部超音波 その他

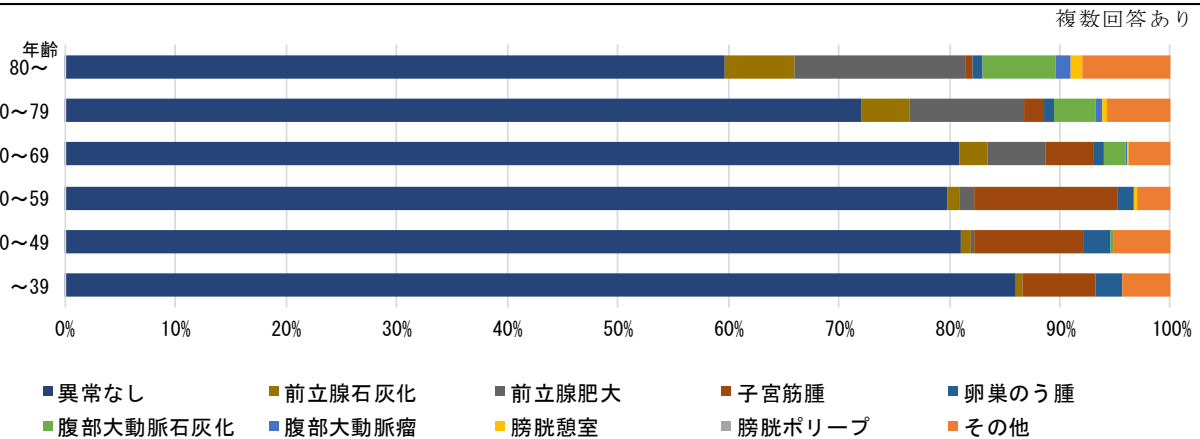
【検査結果】

判定	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
A (異常なし)	198	212	691	644	377	395	1,013	1,368	1,169	1,173	255	137	3,703	3,929
B (軽度異常)	4	14	24	65	21	44	166	120	296	78	87	14	598	335
C (要観察)	0	23	4	150	8	91	100	91	260	73	80	12	452	440
D (要医療)	0	18	1	40	3	13	12	19	29	18	11	2	56	110
合計	202	267	720	899	409	543	1,291	1,598	1,754	1,342	433	165	4,809	4,814



【所見】

所見	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
異常なし	198	212	691	641	377	397	1,013	1,369	1,169	1,174	255	136	3,703	3,929
前立腺石灰化	3	0	15	0	10	0	74	0	142	0	41	0	285	0
前立腺肥大	0	0	5	0	13	0	153	0	338	0	102	0	611	0
子宮筋腫	0	32	0	164	0	125	0	131	0	57	0	4	0	513
卵巣のう腫	0	11	0	40	0	15	0	26	0	31	0	6	0	129
腹部大動脈石灰化	0	0	0	3	0	0	26	32	70	51	34	9	130	95
腹部大動脈瘤	0	0	0	0	0	0	1	1	21	1	9	0	31	2
膀胱憩室	0	0	0	0	2	1	3	2	8	4	5	2	18	9
膀胱ポリープ	0	0	0	0	0	0	1	1	2	0	0	0	3	1
その他	1	20	9	76	9	20	57	52	142	43	44	8	262	219



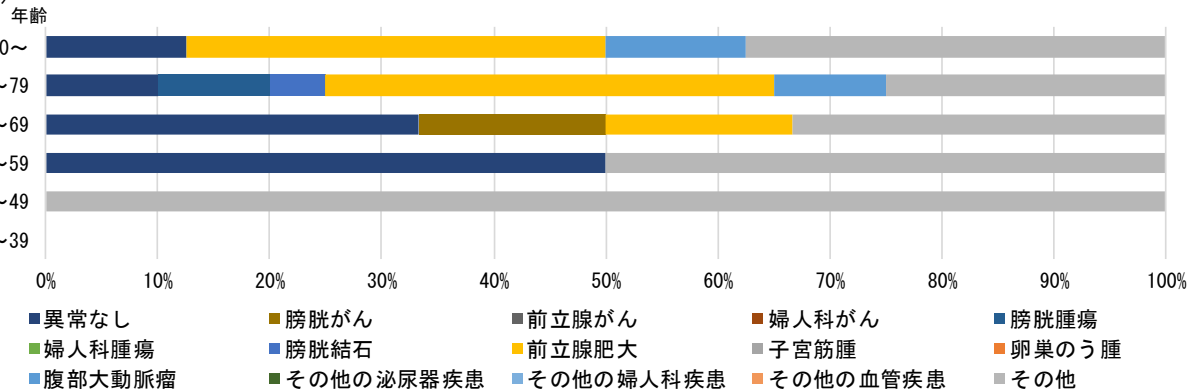
腹部超音波 その他

【精密検査結果】

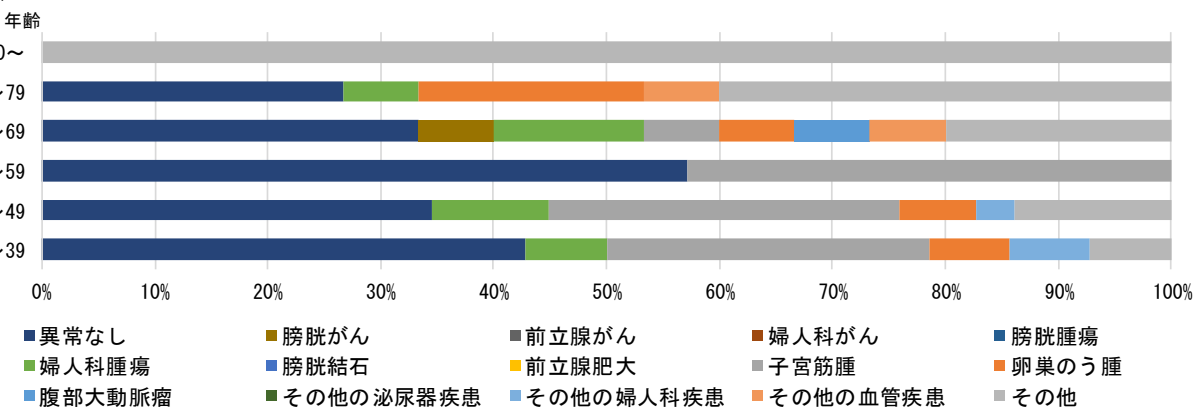
年齢・性別	(件)													
	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
要精検者数	0	18	1	40	3	13	12	19	29	18	11	2	56	110
精検受診者数	0	14	1	28	2	7	5	14	18	15	7	1	33	79
異常なし	0	6	0	10	1	4	2	5	2	4	1	0	6	29
膀胱がん	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	1	1
前立腺がん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
婦人科がん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
膀胱腫瘍	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2	0
婦人科腫瘍	0	1	0	3	0	0	0	2	0	1	0	0	0	7
膀胱結石	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0
前立腺肥大	0	0	0	0	0	0	1	0	8	0	3	0	12	0
子宮筋腫	0	4	0	9	0	3	0	1	0	0	0	0	0	17
卵巣のう腫	0	1	0	2	0	0	0	1	0	3	0	0	0	7
腹部大動脈瘤	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0	1	0	3	1
その他の泌尿器疾患	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の婦人科疾患	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
その他の血管疾患	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	2
その他	0	1	1	4	1	0	2	3	5	6	3	1	12	15

複数回答あり

(男)



(女)



腹部超音波 その他

【精密検査結果5年比較】

(人)

年度	H25年	H26年	H27年	H28年	H29年
要精検者数	—	111	113	154	166
精検受診者数	—	69	77	90	112
	(上段) 回答数		(下段) 回答内訳率		
異常なし	8 11.94%	26 36.11%	20 25.32%	23 24.47%	35 29.66%
膀胱がん	8 11.94%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	2 1.69%
前立腺がん	0 0.00%	0 0.00%	1 1.27%	0 0.00%	0 0.00%
婦人科がん	1 1.49%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%
膀胱腫瘍	2 2.99%	1 1.39%	2 2.53%	3 3.19%	2 1.69%
婦人科腫瘍	0 0.00%	2 2.78%	7 8.86%	6 6.38%	7 5.93%
膀胱結石	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	1 1.06%	1 0.85%
前立腺肥大	6 8.96%	8 11.11%	6 7.59%	5 5.32%	12 10.17%
子宮筋腫	17 25.37%	17 23.61%	7 8.86%	17 18.09%	17 14.41%
卵巣のう腫	12 17.91%	2 2.78%	8 10.13%	11 11.70%	7 5.93%
腹部大動脈瘤	7 10.45%	4 5.56%	7 8.86%	4 4.26%	4 3.39%
その他の泌尿器疾患	3 4.48%	1 1.39%	1 1.27%	2 2.13%	0 0.00%
その他の婦人科疾患	1 1.49%	3 4.17%	2 2.53%	7 7.45%	2 1.69%
その他の血管疾患	2 2.99%	6 8.33%	9 11.39%	4 4.26%	2 1.69%
その他	0 0.00%	2 2.78%	9 11.39%	11 11.70%	27 22.90%

腹部超音波(その他)の要精検率は1.7%、精検受診率は67.5%であった。

所見はその他を除くと、男性では前立腺肥大611件が最も多く、次いで前立腺石灰化285件であり、女性では子宮筋腫513件が最も多く、次いで卵巣のう腫129件であった。

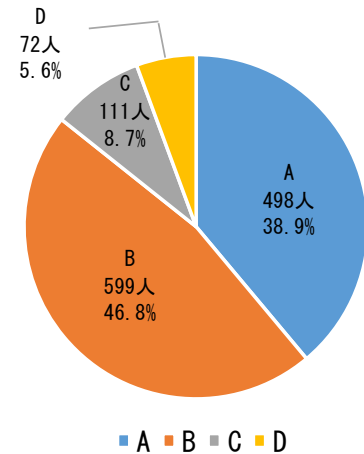
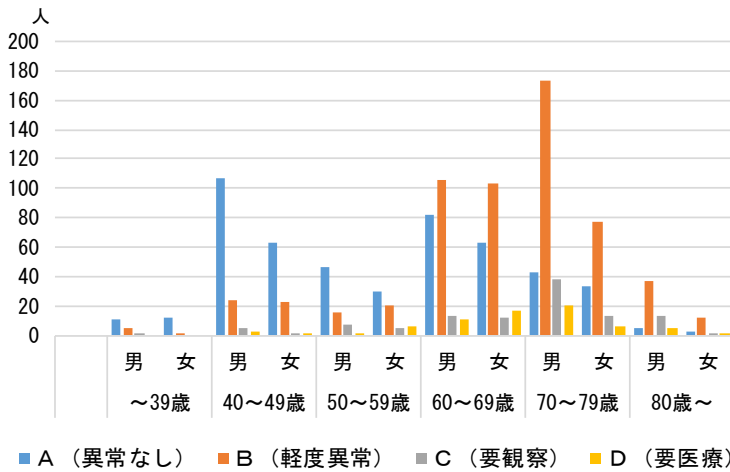
精密検査結果ではその他を除くと、異常なし35件(29.7%)が最も多く、次いで子宮筋腫17件(14.4%)、前立腺肥大12件(10.2%)であった。また膀胱がんが2件発見された。

平成29年度のがん発見率は0.02%、陽性反応的中度は1.20%であった。

胸部断層X線

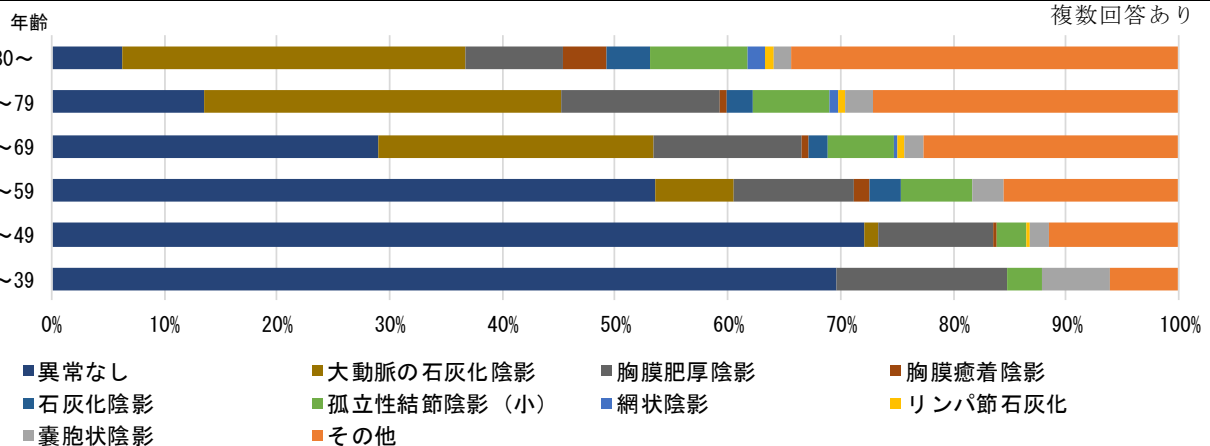
【検査結果】

判定	(人)													
	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
A (異常なし)	11	12	107	63	46	30	82	63	43	33	5	3	294	204
B (軽度異常)	5	2	24	23	16	21	106	103	173	77	37	12	361	238
C (要観察)	2	0	5	1	7	5	13	12	38	13	13	2	78	33
D (要医療)	0	0	3	1	1	6	11	17	21	6	5	1	41	31
合計	18	14	139	88	70	62	212	195	275	129	60	18	774	506



【所見】

所見	(件)													
	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
異常なし	11	12	107	63	46	30	82	63	43	33	5	3	294	204
大動脈の石灰化陰影	0	0	3	0	5	5	66	56	133	46	31	8	238	115
胸膜肥厚陰影	4	1	15	9	2	13	30	36	56	23	7	4	114	86
胸膜癒着陰影	0	0	0	1	1	1	2	1	3	1	4	1	10	5
石灰化陰影	0	0	0	0	2	2	5	3	5	8	5	0	17	13
孤立性結節陰影 (小)	1	0	5	1	4	5	12	18	26	12	10	1	58	37
網状陰影	0	0	0	0	0	0	1	0	5	0	2	0	8	0
リンパ節石灰化	0	0	1	0	0	0	1	2	3	0	0	1	5	3
嚢胞状陰影	2	0	3	1	3	1	5	4	12	2	2	0	27	8
その他	1	1	13	14	9	13	56	57	105	48	33	11	217	144



胸部断層X線

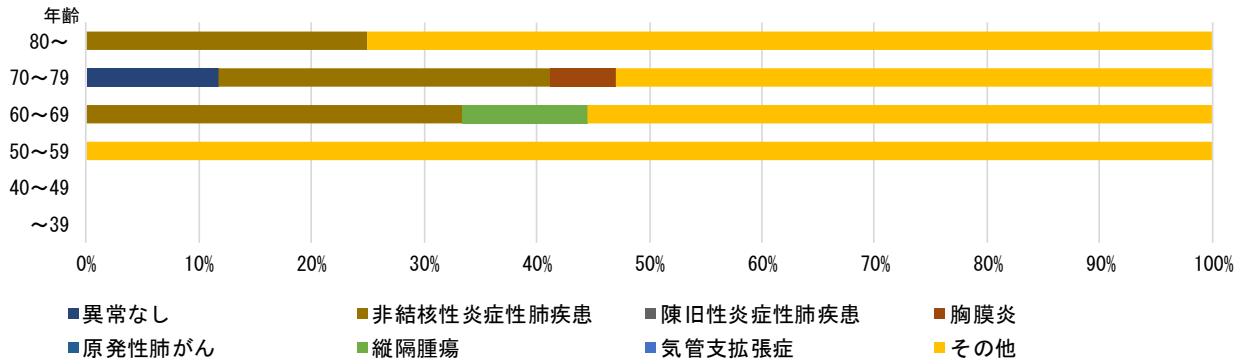
【精密検査結果】

(件)

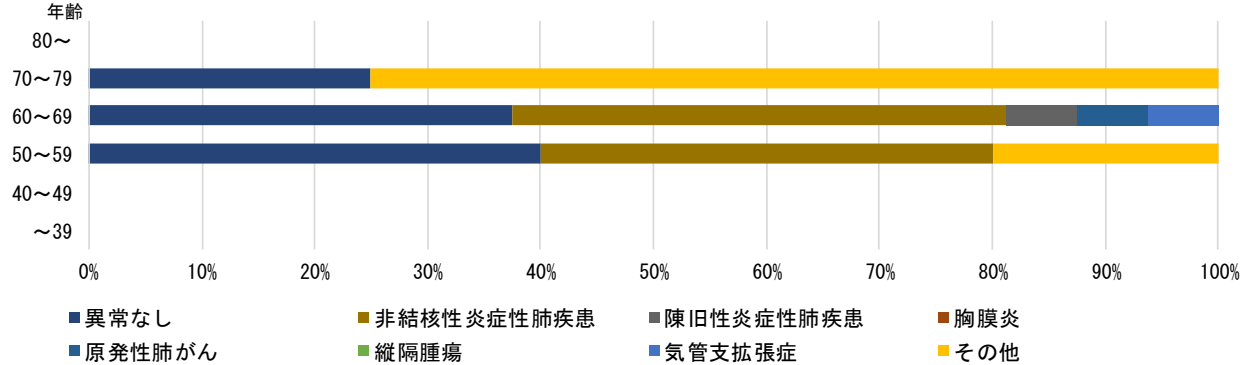
年齢・性別	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
要精検者数	0	0	3	1	1	6	11	17	21	6	5	1	41	31
精検受診者数	0	0	0	0	1	5	9	15	17	4	4	0	31	24
異常なし	0	0	0	0	0	2	0	6	2	1	0	0	2	9
非結核性炎症性肺疾患	0	0	0	0	0	2	3	7	5	0	1	0	9	9
陳旧性炎症性肺疾患	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
胸膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0
原発性肺がん	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
縦隔腫瘍	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0
気管支拡張症	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
その他	0	0	0	0	1	1	5	0	9	3	3	0	18	4

複数回答あり

(男)

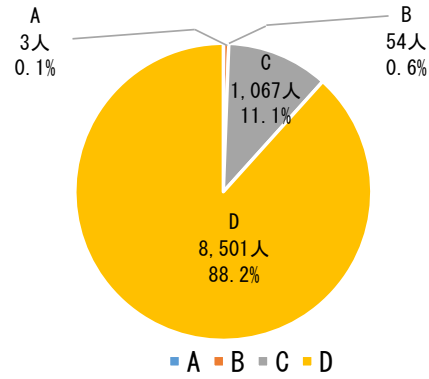


(女)



総合判定

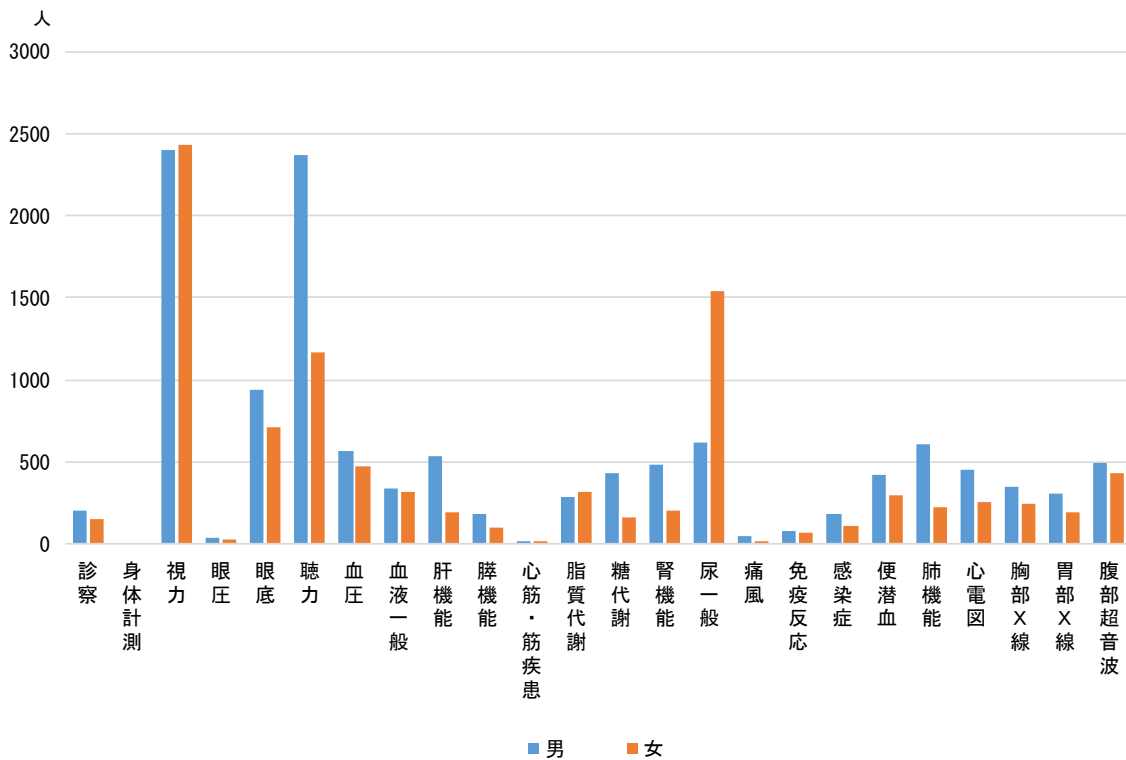
判定	(人)		
	男	女	合計
A (異常なし)	1	2	3
B (軽度異常)	16	38	54
C (要観察)	478	589	1,067
D (要医療)	4,316	4,185	8,501
合計	4,811	4,814	9,625



【D判定延べ人数】

検査項目	(人)		
	男	女	合計
診察	204	150	354
身体計測	—	—	—
視力	2,405	2,436	4,841
眼圧	32	26	58
眼底	939	711	1,650
聴力	2,372	1,162	3,534
血圧	567	475	1,042
血液一般	334	319	653
肝機能	533	188	721
脾機能	176	95	271
心筋・筋疾患	10	1	11
脂質代謝	281	315	596

検査項目	(人)		
	男	女	合計
糖代謝	429	162	591
腎機能	477	204	681
尿一般	612	1,540	2,152
痛風	45	3	48
免疫反応	80	67	147
感染症	178	112	290
便潜血	417	297	714
肺機能	603	223	826
心電図	455	253	708
胸部X線	348	240	588
胃部X線	305	191	496
腹部超音波	493	429	922



【BMI・腹囲からみた生活習慣病判定（血圧・脂質代謝・糖代謝・痛風の4項目）】

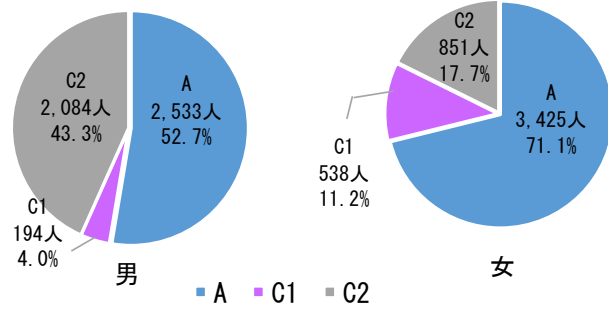
判定基準

A群（異常なし）

C1群（要観察）：BMI 18.4以下

C2群（要観察）：BMI 25.0以上 または 腹囲（男：85.0cm以上、女：90.0cm以上）

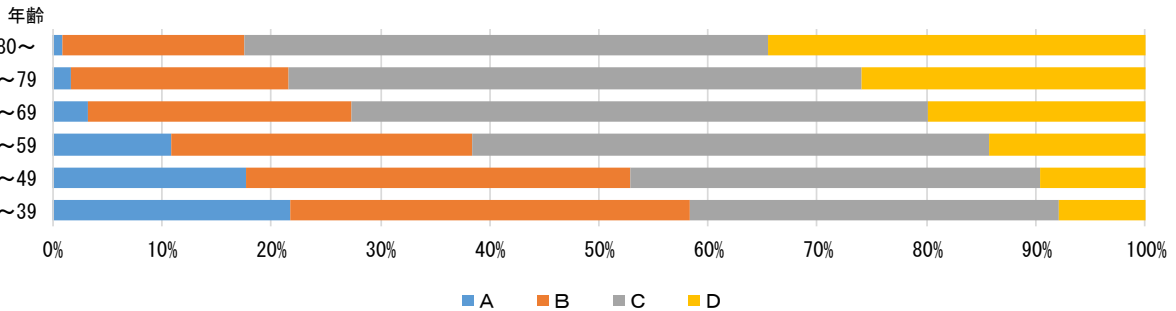
(人)			
判定	男	女	合計
A群（異常なし）	2,533	3,425	5,958
C1群（要観察）	194	538	732
C2群（要観察）	2,084	851	2,935
合計	4,811	4,814	9,625



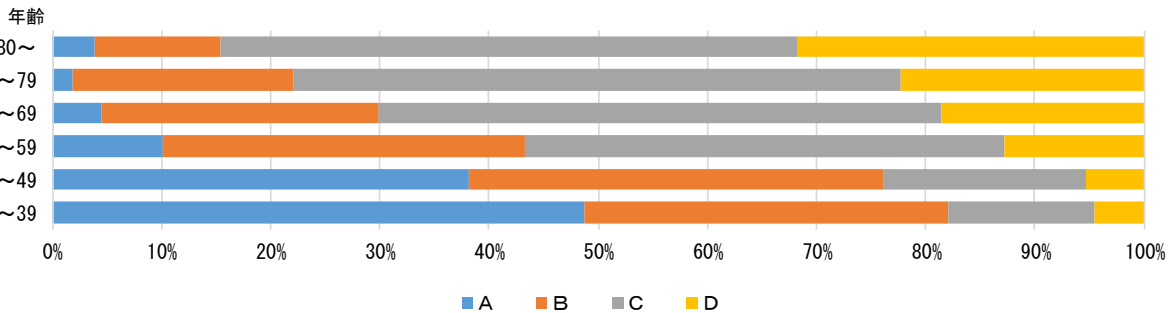
【A群】

生活習慣病判定	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
A（異常なし）	25	98	70	257	22	40	21	52	15	17	2	4	155	468
B（軽度異常）	42	67	139	256	56	132	156	289	187	183	40	12	620	939
C（要観察）	39	27	148	124	96	174	341	590	490	504	115	55	1,229	1,474
D（要医療）	9	9	38	36	29	51	128	213	242	202	83	33	529	544
合計	115	201	395	673	203	397	646	1,144	934	906	240	104	2,533	3,425

(男)



(女)

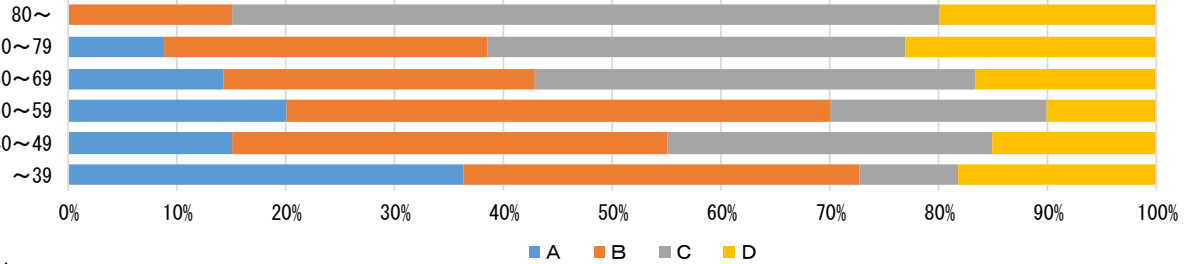


【C1群】

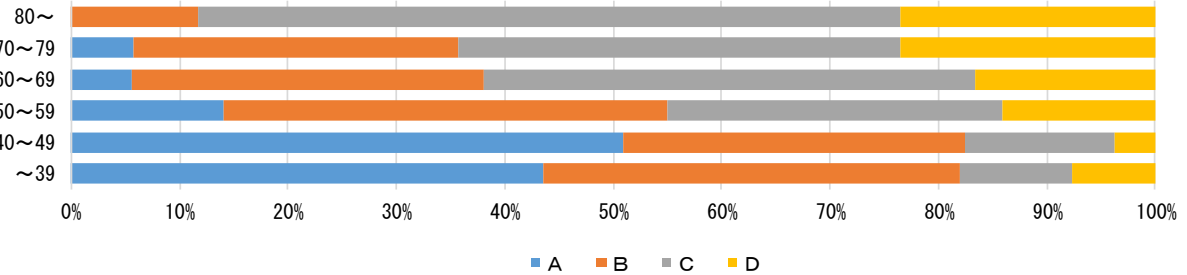
(人)

生活習慣病判定	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
A (異常なし)	4	17	3	55	2	10	6	9	8	8	0	0	23	99
B (軽度異常)	4	15	8	34	5	29	12	53	27	42	3	2	59	175
C (要観察)	1	4	6	15	2	22	17	74	35	57	13	11	74	183
D (要医療)	2	3	3	4	1	10	7	27	21	33	4	4	38	81
合計	11	39	20	108	10	71	42	163	91	140	20	17	194	538

(男) 年齢



(女) 年齢

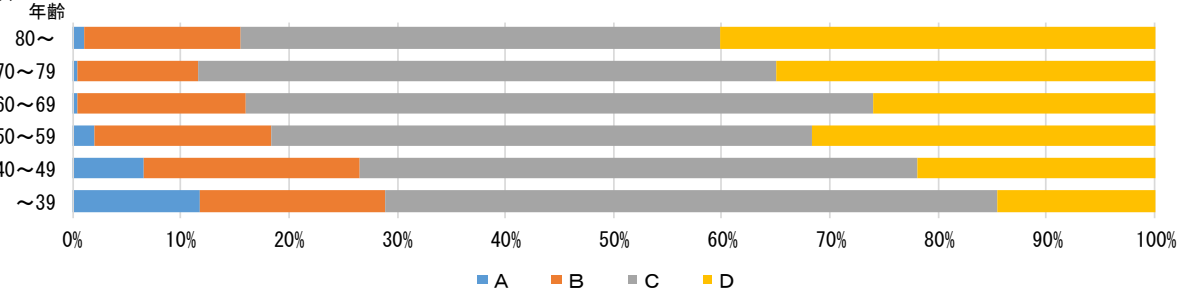


【C2群】

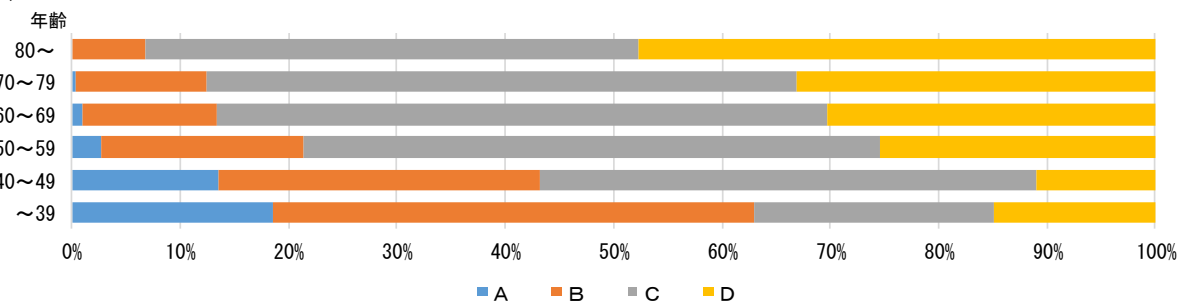
(人)

生活習慣病判定	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
A (異常なし)	9	5	20	16	4	2	3	3	3	1	2	0	41	27
B (軽度異常)	13	12	61	35	32	14	94	36	82	36	25	3	307	136
C (要観察)	43	6	157	54	98	40	349	164	390	161	77	20	1,114	445
D (要医療)	11	4	67	13	62	19	157	88	255	98	70	21	622	243
合計	76	27	305	118	196	75	603	291	730	296	174	44	2,084	851

(男) 年齢



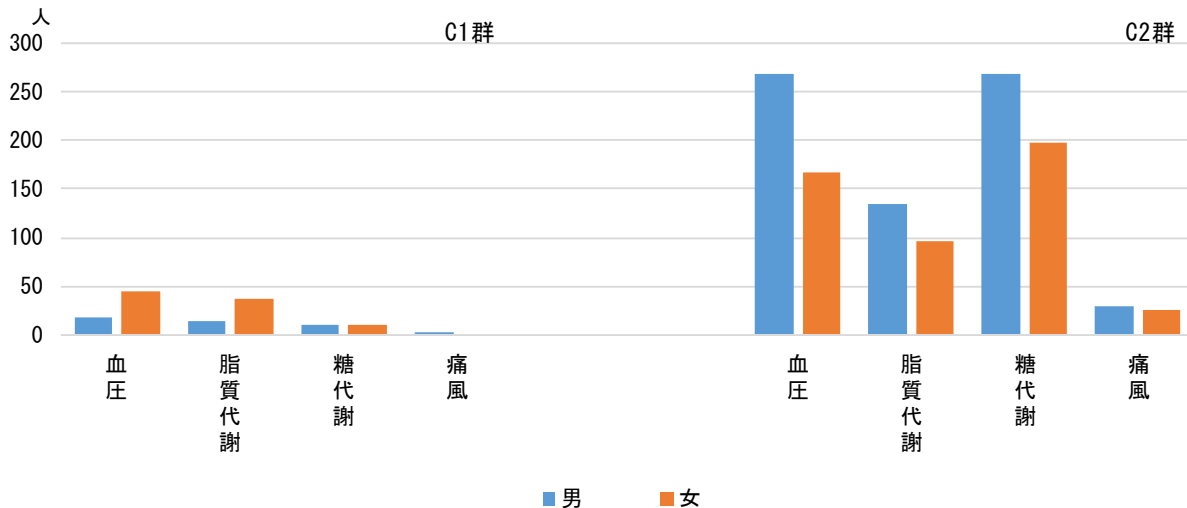
(女) 年齢



【生活習慣病判定（D判定）におけるC1群とC2群の比較】

C1群	(人)		
	男	女	合計
血圧	18	44	62
脂質代謝	13	36	49
糖代謝	10	9	19
痛風	1	0	1

C2群	(人)		
	男	女	合計
血圧	268	168	436
脂質代謝	134	96	230
糖代謝	268	197	465
痛風	30	26	56



総合判定ではD判定が8,501人(88.2%)、C判定が1,067人(11.1%)、B判定が54人(0.6%)、A判定が3人(0.1%)であった。D判定延べ人数では視力が4,841人(50.3%)で、聴力が3,534人(36.6%)、尿一般が2,152人(22.4%)であった。聴力・視力・尿一般の3項目でD判定が多くなり、それが総合判定に大きく反映されていると考えられる。

BMIと腹囲による“痩せ・肥満”判定比率

BMI且つ腹囲において痩せでもなく肥満でもなく異常なしと判定されるA群は、5,958人(61.9%)であり、BMI18.4以下の痩せと判定されるC1群は、732人(7.6%)であり、BMIが25.0以上または腹囲が男性で85.0cm以上、女性で90.0cm以上の肥満と判定されるC2群は、2,935人(30.5%)であった。約60%が異常なしと判定されるA群であった。

“痩せ・肥満”判定による、異常なしA群、痩せC1群、肥満C2群、の3群間における生活習慣病に関わる血圧・脂質代謝・糖代謝・痛風に対する判定区分の割合

異常なしA群は、C判定2,703人(45.4%)、D判定1,073人(18.0%)、痩せC1群は、C判定257人(35.1%)、D判定119人(16.3%)、肥満C2群は、C判定1,559人(49.7%)、D判定865人(29.5%)であった。

肥満C2群のD判定割合は、他の群が16~18%に対し約30%と高かった。

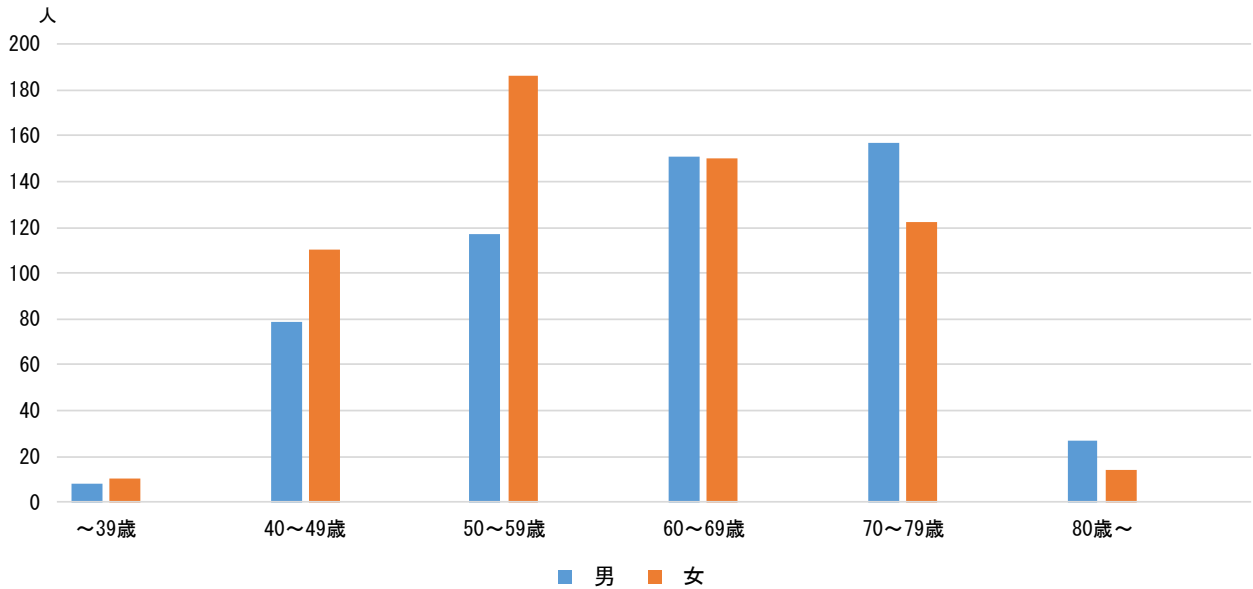
生活習慣病判定(D判定)におけるC1群とC2群の比較

血圧D判定においてC1群62人(8.5%)、C2群436人(14.9%)、脂質代謝D判定においてC1群49人(6.7%)、C2群230人(7.8%)、糖代謝D判定において19人(2.6%)、C2群465人(15.8%)、痛風においてC1群1人(0.1%)、C2群56人(1.9%)であり、いずれの項目においてもC2群のほうがC1群より多かった。

3-1-2 脳ドック ■

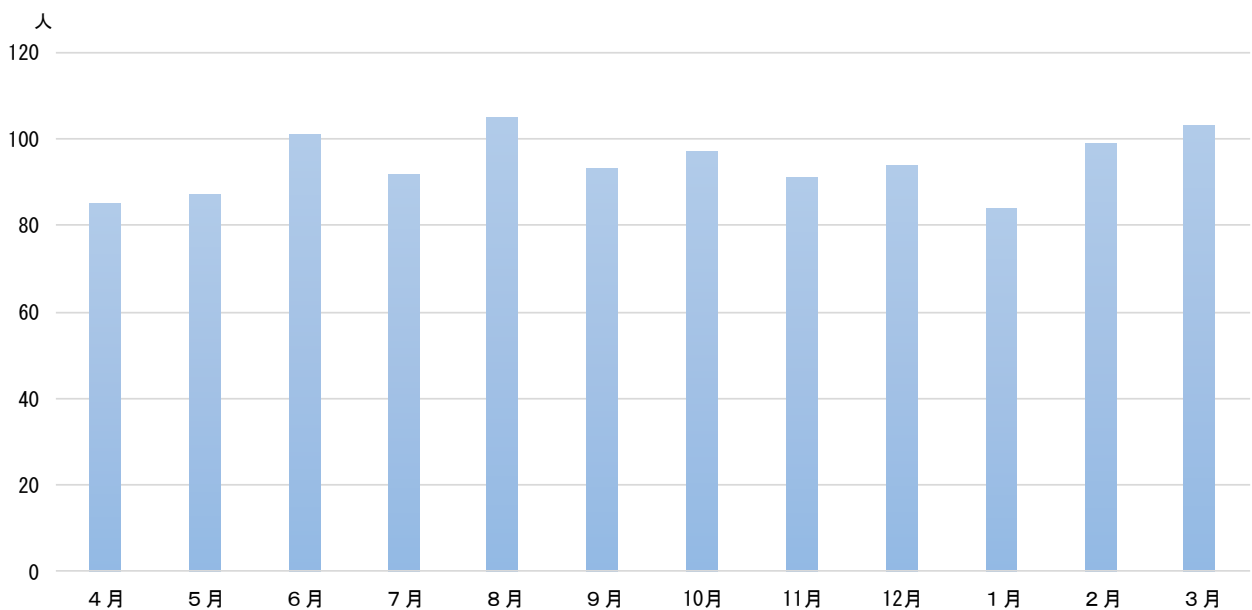
【年代別受診者数】

性別	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計
男	8	79	117	151	157	27	539
女	10	110	186	150	122	14	592
合計	18	189	303	301	279	41	1,131



【月別受診者数】

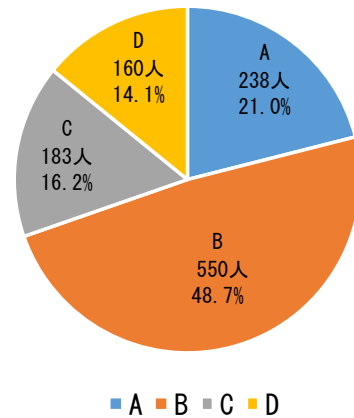
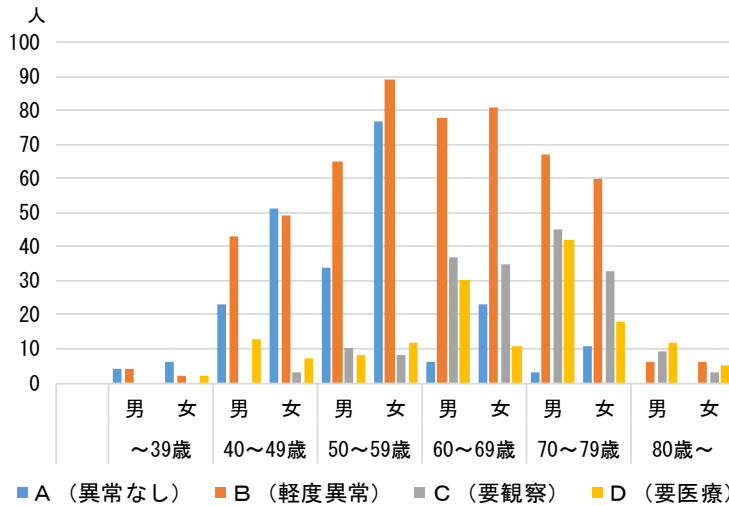
月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	85	87	101	92	105	93	97	91	94	84	99	103	1,131



MR I

【検査結果】

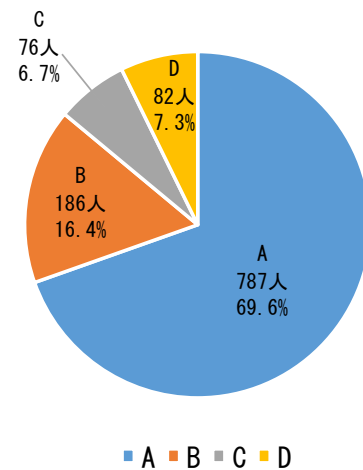
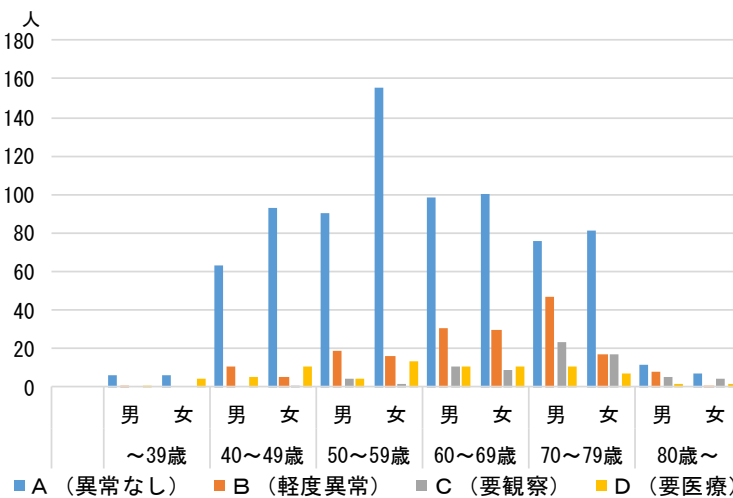
判定	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
A (異常なし)	4	6	23	51	34	77	6	23	3	11	0	0	70	168
B (軽度異常)	4	2	43	49	65	89	78	81	67	60	6	6	263	287
C (要観察)	0	0	0	3	10	8	37	35	45	33	9	3	101	82
D (要医療)	0	2	13	7	8	12	30	11	42	18	12	5	105	55
合計	8	10	79	110	117	186	151	150	157	122	27	14	539	592



MR A

【検査結果】

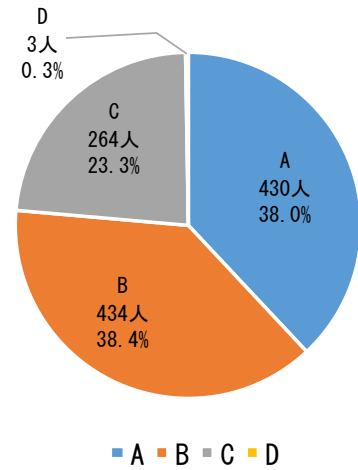
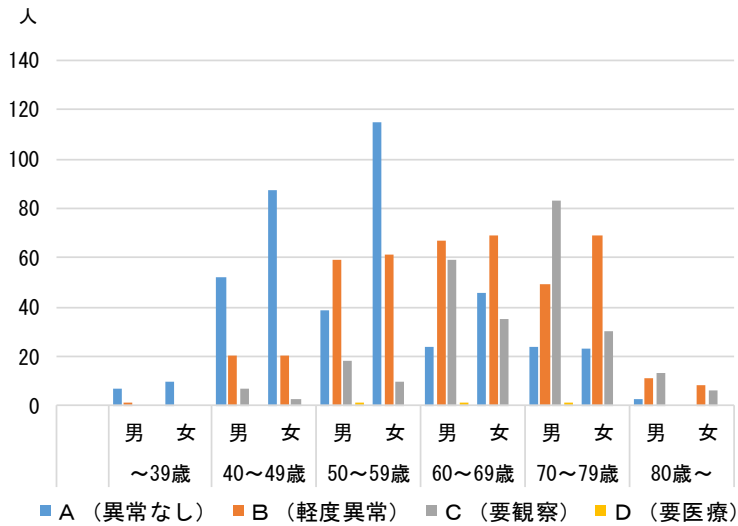
判定	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
A (異常なし)	6	6	63	93	90	155	98	100	76	81	12	7	345	442
B (軽度異常)	1	0	11	5	19	16	31	30	47	17	8	1	117	69
C (要観察)	0	0	0	1	4	2	11	9	23	17	5	4	43	33
D (要医療)	1	4	5	11	4	13	11	11	11	7	2	2	34	48
合計	8	10	79	110	117	186	151	150	157	122	27	14	539	592



頸動脈超音波

【検査結果】

判定	(人)													
	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
A (異常なし)	7	10	52	87	39	115	24	46	24	23	3	0	149	281
B (軽度異常)	1	0	20	20	59	61	67	69	49	69	11	8	207	227
C (要観察)	0	0	7	3	18	10	59	35	83	30	13	6	180	84
D (要医療)	0	0	0	0	1	0	1	0	1	0	0	0	3	0
合計	8	10	79	110	117	186	151	150	157	122	27	14	539	592

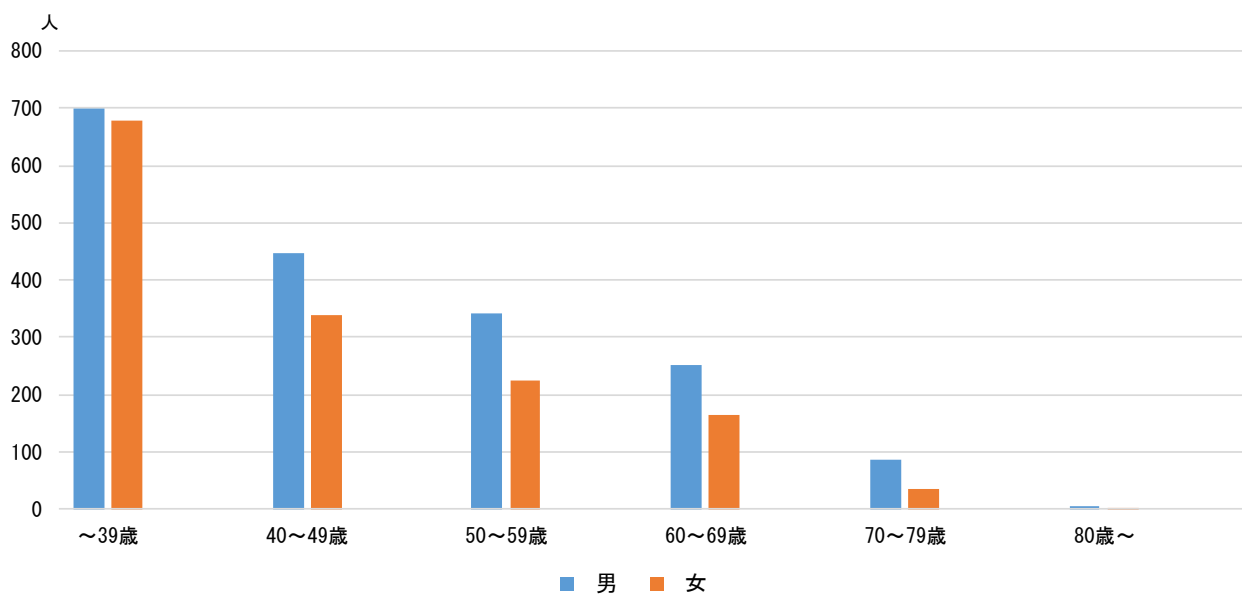


3-1-3 基本健診■

【年代別受診者数】

(人)

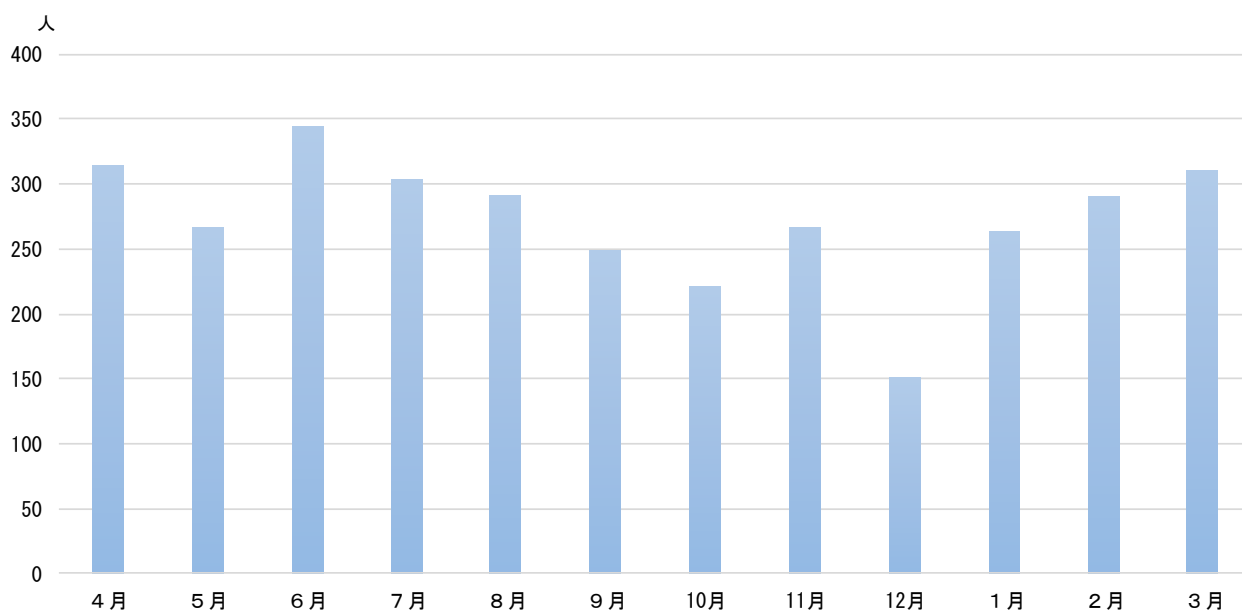
性別	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計
男	699	446	342	252	85	4	1,828
女	678	338	226	166	34	1	1,443
合計	1,377	784	568	418	119	5	3,271



【月別受診者数】

(人)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	314	266	345	304	291	249	221	266	151	264	290	310	3,271

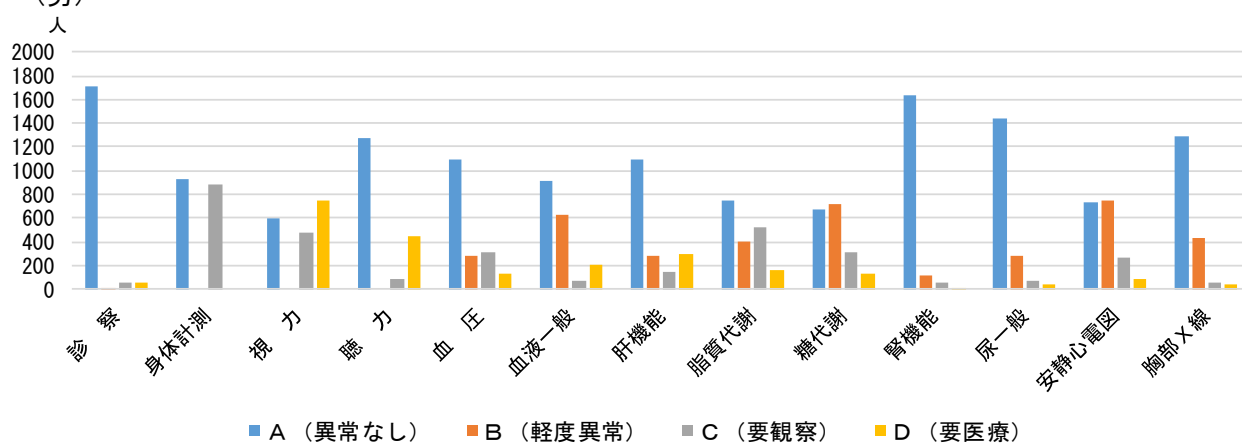


【検査結果】

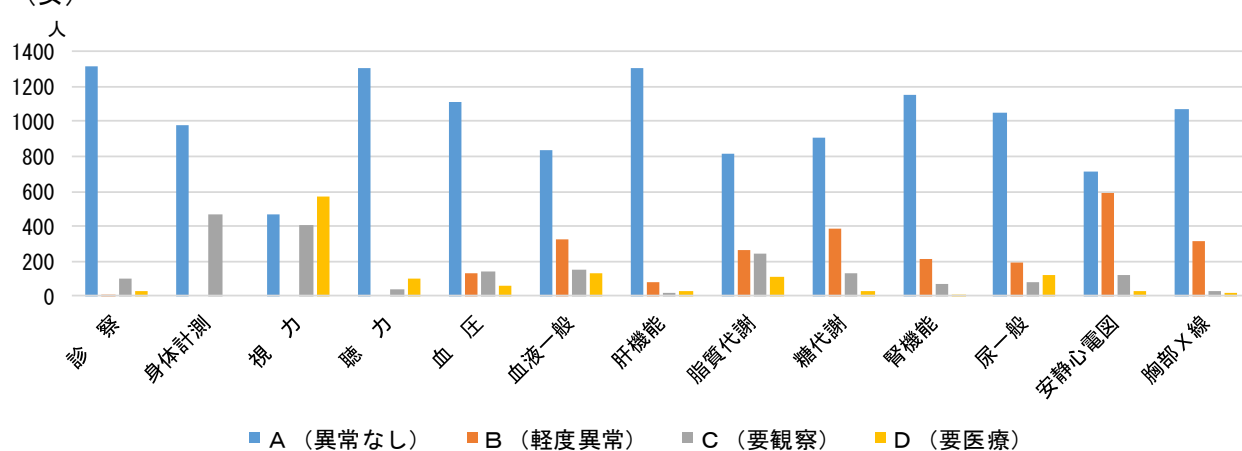
(人)

判定	A (異常なし)		B (軽度異常)		C (要観察)		D (要医療)		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
診 察	1,717	1,311	2	3	59	99	50	30	1,828	1,443
身体計測	936	979	0	0	891	464	0	0	1,827	1,443
視 力	604	472	0	0	481	403	742	567	1,827	1,442
聴 力	1,282	1,303	0	0	91	40	454	99	1,827	1,442
血 圧	1,097	1,109	290	133	310	145	130	56	1,827	1,443
血液一般	920	839	632	325	70	149	206	129	1,828	1,442
肝機能	1,093	1,304	288	83	149	22	298	33	1,828	1,442
脂質代謝	749	820	400	263	522	245	157	114	1,828	1,442
糖代謝	675	907	711	382	311	130	131	24	1,828	1,443
腎機能	1,635	1,153	120	214	59	73	14	2	1,828	1,442
尿一般	1,446	1,048	276	190	65	83	38	119	1,825	1,440
安静心電図	734	710	742	586	269	119	80	28	1,825	1,443
胸部X線	1,286	1,071	432	310	60	24	47	22	1,825	1,427

(男)

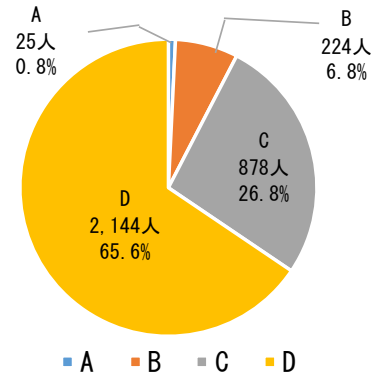


(女)



総合判定

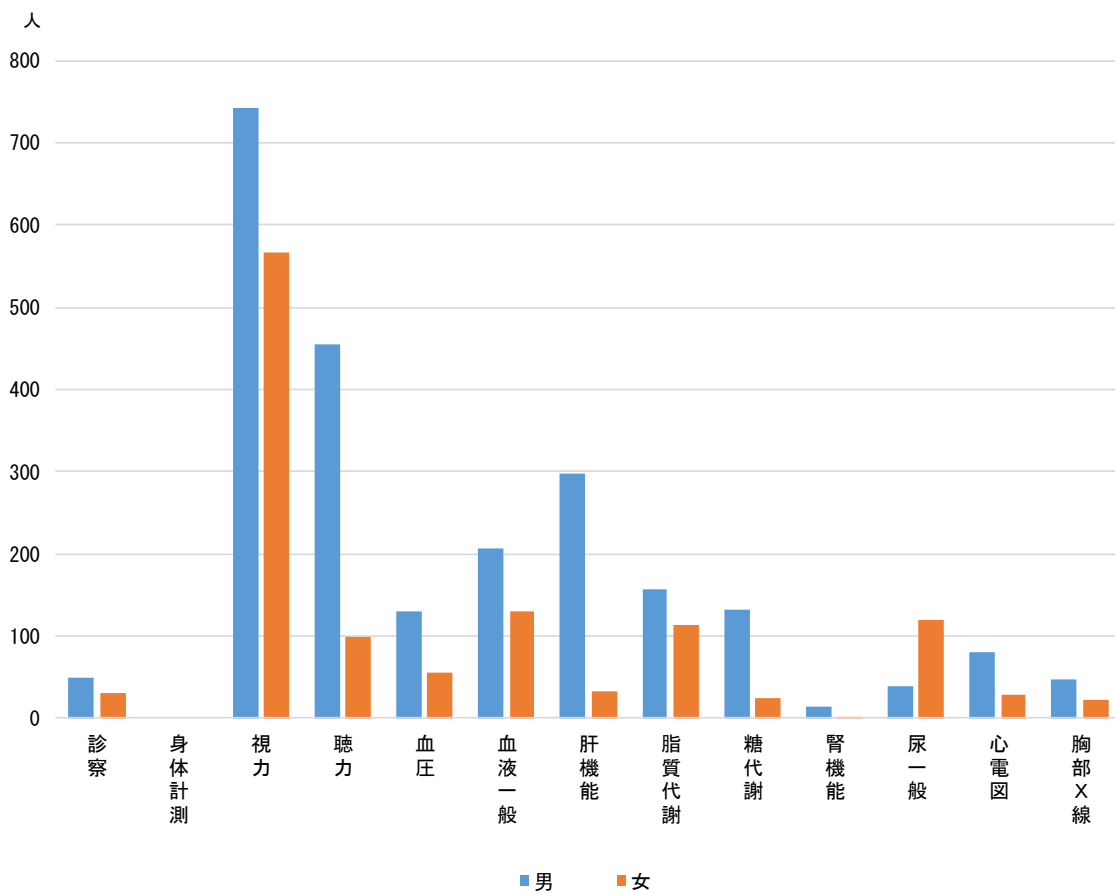
判定	(人)		
	男	女	合計
A (異常なし)	10	15	25
B (軽度異常)	108	116	224
C (要観察)	435	443	878
D (要医療)	1,275	869	2,144
合計	1,828	1,443	3,271



【D判定延べ人数】

検査項目	(人)		
	男	女	合計
診察	50	30	80
身体計測	-	-	-
視力	742	567	1,309
聴力	454	99	553
血圧	130	56	186
血液一般	206	129	335
肝機能	298	33	331

検査項目	(人)		
	男	女	合計
脂質代謝	157	114	271
糖代謝	131	24	155
腎機能	14	2	16
尿一般	38	119	157
心電図	80	28	108
胸部X線	47	22	69



【BMI・腹囲からみた生活習慣病判定（血圧・脂質代謝・糖代謝の3項目）】

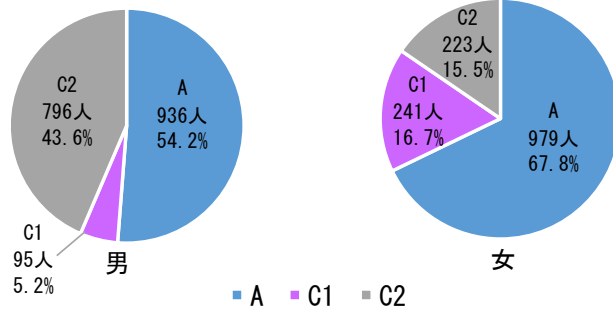
判定基準

A群（異常なし）

C1群（要観察）：BMI 18.4以下

C2群（要観察）：BMI 25.0以上 または 腹囲（男：85.0cm以上、女：90.0cm以上）

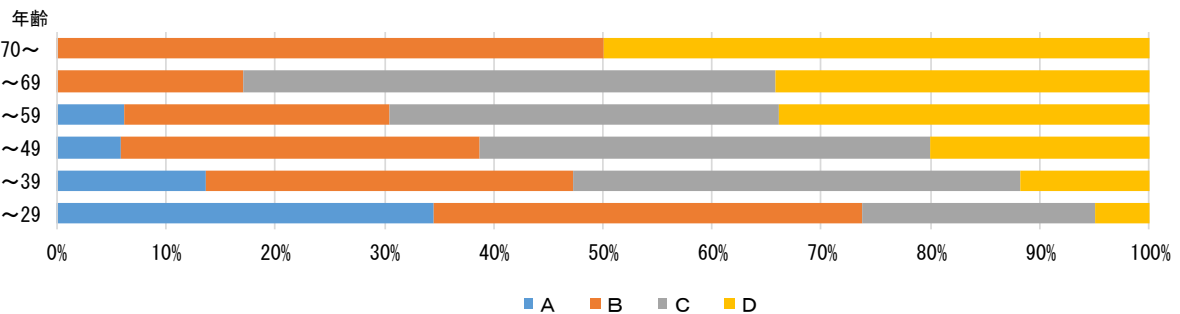
(人)			
判定	男	女	合計
A群（異常なし）	936	979	1,915
C1群（要観察）	95	241	336
C2群（要観察）	796	223	1,019
合計	1,827	1,443	3,270



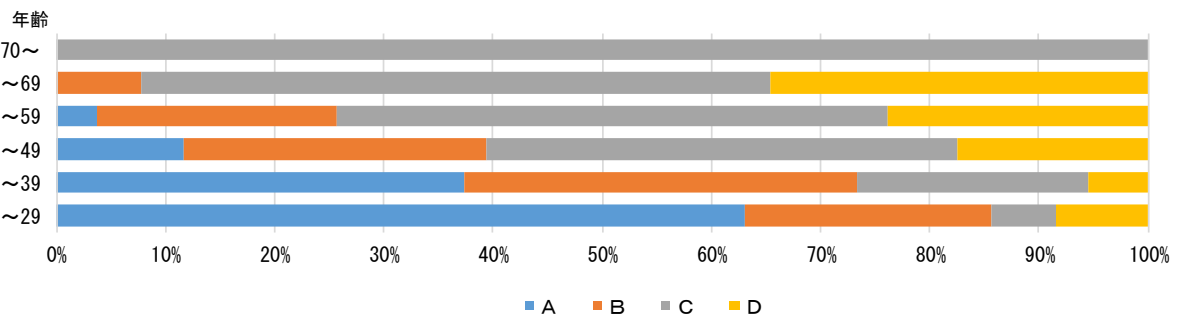
【A群】

生活習慣病判定	～29歳		30～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
A（異常なし）	139	294	30	83	9	18	7	4	0	0	0	0	185	399
B（軽度異常）	158	105	74	80	51	43	28	24	7	2	1	0	319	254
C（要観察）	86	28	90	47	64	67	41	55	20	15	0	1	301	213
D（要医療）	20	39	26	12	31	27	39	26	14	9	1	0	131	113
合計	403	466	220	222	155	155	115	109	41	26	2	1	936	979

(男)



(女)

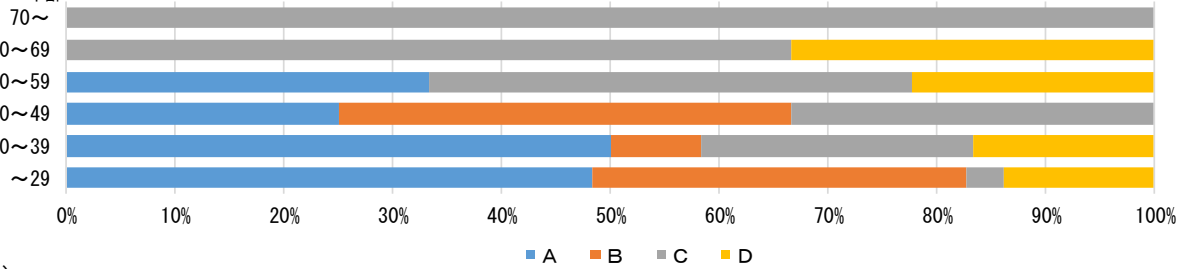


【C1群】

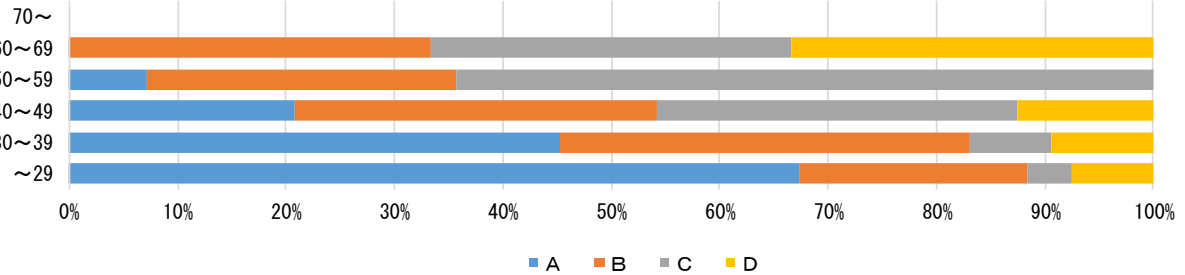
(人)

生活習慣病判定	～29歳		30～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
A (異常なし)	28	99	6	24	3	5	3	1	0	0	0	0	40	129
B (軽度異常)	20	31	1	20	5	8	0	4	0	1	0	0	26	64
C (要観察)	2	6	3	4	4	8	4	9	2	1	1	0	16	28
D (要医療)	8	11	2	5	0	3	2	0	1	1	0	0	13	20
合計	58	147	12	53	12	24	9	14	3	3	1	0	95	241

(男) 年齢



(女) 年齢

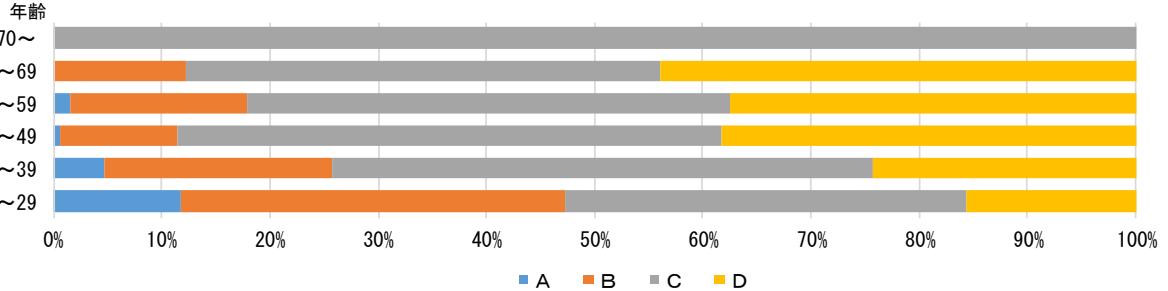


【C2群】

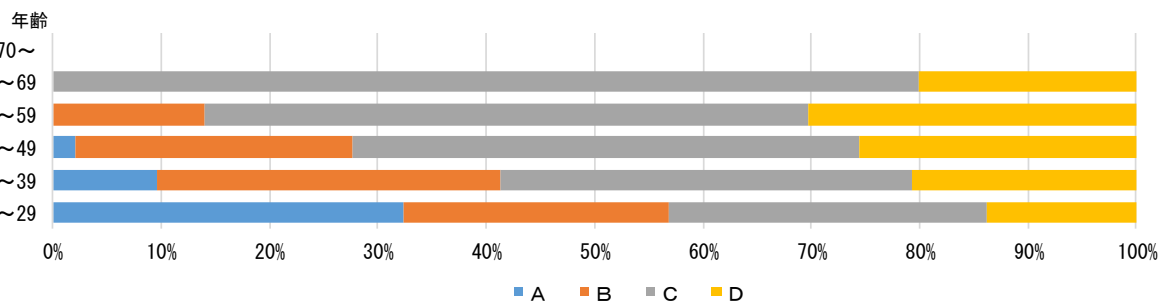
(人)

生活習慣病判定	～29歳		30～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
A (異常なし)	28	21	10	6	1	1	2	0	0	0	0	0	41	28
B (軽度異常)	84	16	45	20	19	12	21	6	5	0	0	0	174	54
C (要観察)	88	19	107	24	88	22	57	24	18	4	1	0	359	93
D (要医療)	37	9	52	13	67	12	48	13	18	1	0	0	222	48
合計	237	65	214	63	175	47	128	43	41	5	1	0	796	223

(男)



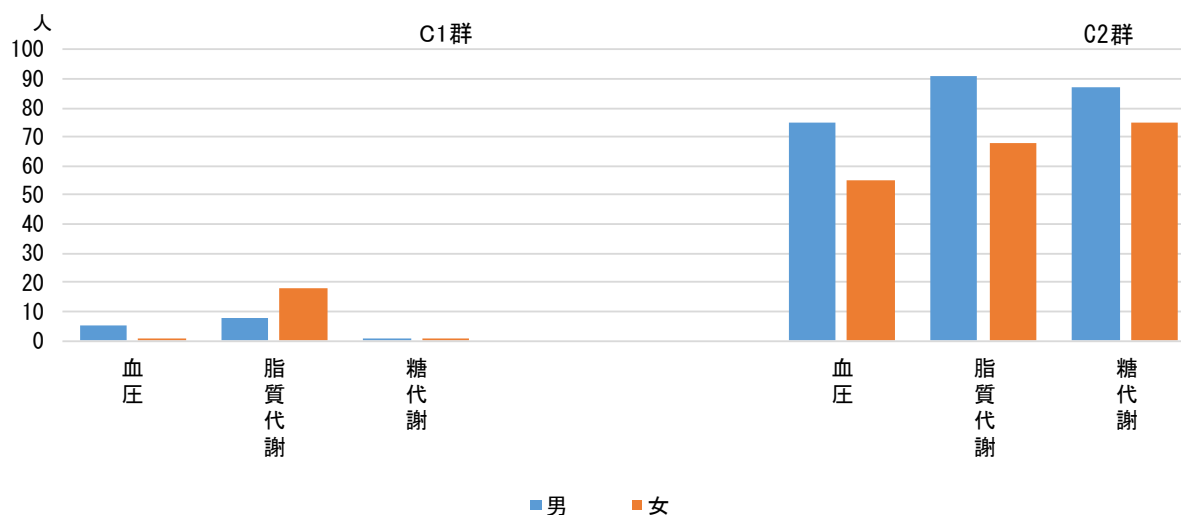
(女)



【生活習慣病判定（D判定）におけるC1群とC2群の比較】

C1群	（人）		
	男	女	合計
血圧	5	1	6
脂質代謝	8	18	26
糖代謝	1	1	2

C2群	（人）		
	男	女	合計
血圧	75	55	130
脂質代謝	91	68	159
糖代謝	87	75	162



総合判定ではD判定が2,144人(65.5%)、つづいてC判定が878人(26.8%)、B判定が224人(6.8%)、A判定が25人(0.8%)であった。D判定延べ人数では視力のD判定が1,309人(40.0%)でつづいて聴力のD判定が553人(16.9%)、血液のD判定が335人(10.2%)であった。

BMIと腹囲による“痩せ・肥満”判定比率

BMI且つ腹囲において痩せでもなく肥満でもなく異常なしと判定されるA群は1,915人(58.5%)であり、BMI18.4以下の痩せと判定されるC1群は、336人(10.3%)であり、BMIが25.0以上または腹囲が男性で85.0cm以上、女性で90.0cm以上の肥満と判定されるC2群は1,019人(31.2%)であり約60%が異常なしと判定されるA群であった。

“痩せ・肥満”判定による、異常なしA群、痩せC1群、肥満C2群、の3群間における生活習慣病に関わる血圧・脂質代謝・糖代謝に対する判定区分の割合

異常なしA群は、C判定514人(26.8%)、D判定244人(12.7%)、痩せC1群は、C判定44人(13.1%)、D判定33人(9.8%)、肥満C2群では、C判定452人(44.4%)、D判定270人(26.5%)であった。肥満C2群のD判定割合は、他の群より高かった。

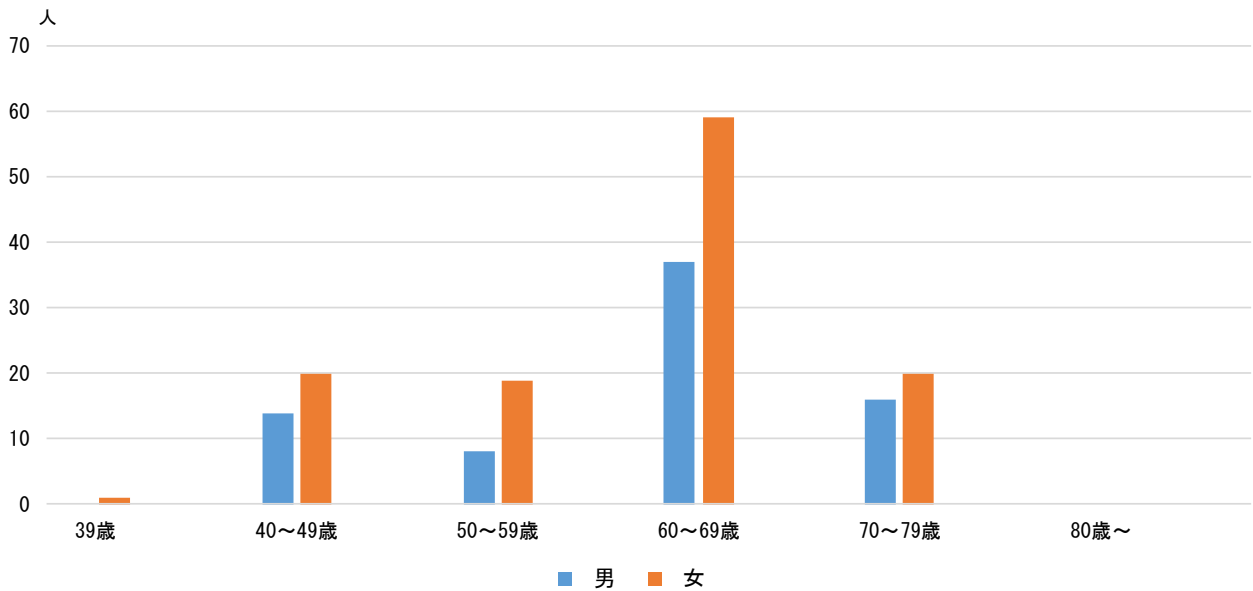
生活習慣病判定(D判定)におけるC1群とC2群の比較

血圧D判定においてC1群6人(1.8%)、C2群130人(12.8%)、脂質代謝D判定においてC1群26人(7.7%)、C2群159人(15.6%)、糖代謝D判定においてC1群2人(0.6%)、C2群162人(15.9%)であり、脂質代謝を除いては、C2群のほうがC1群よりD判定の割合が多かった。

3-1-4 特定健診■

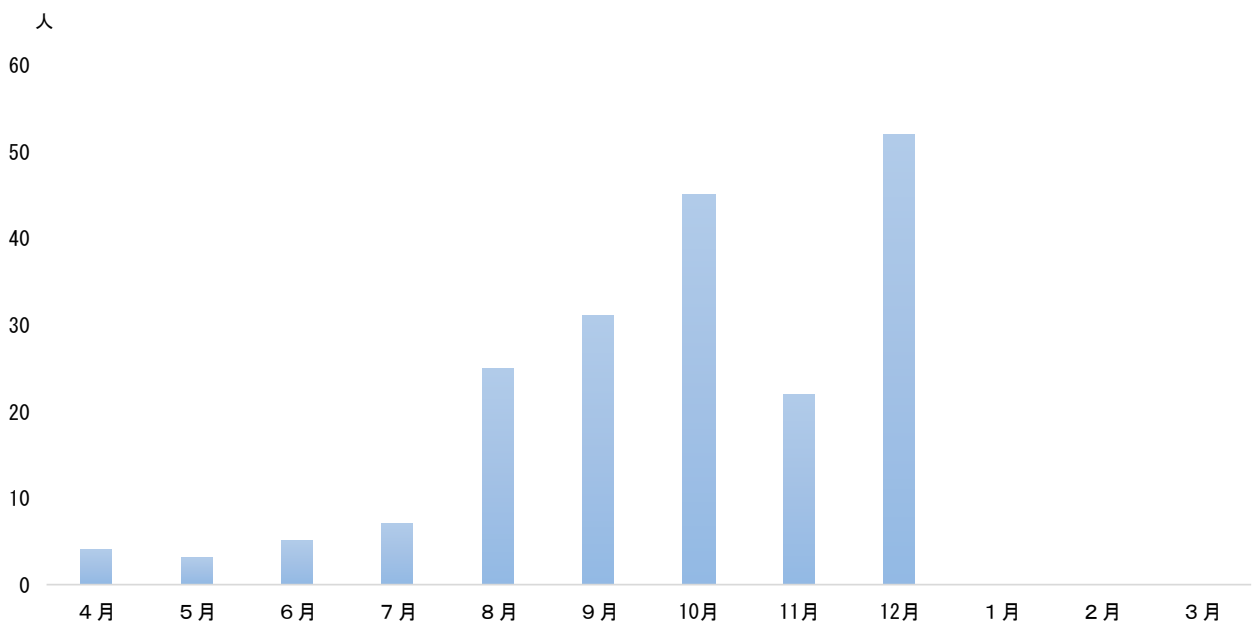
【年代別受診者数】

性別	39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計
男	0	14	8	37	16	—	75
女	1	20	19	59	20	—	119
合計	1	34	27	96	36	—	194



【月別受診者数】

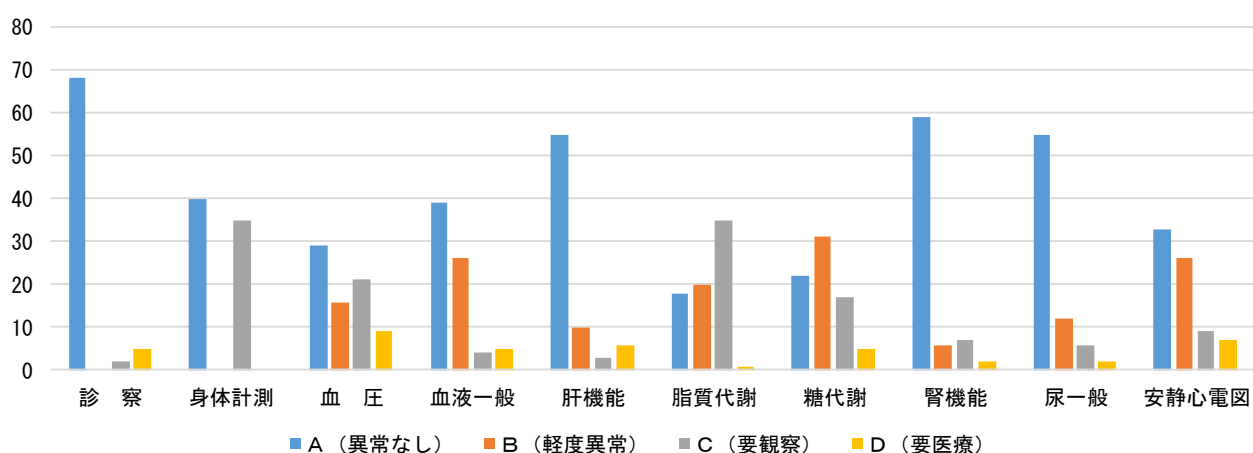
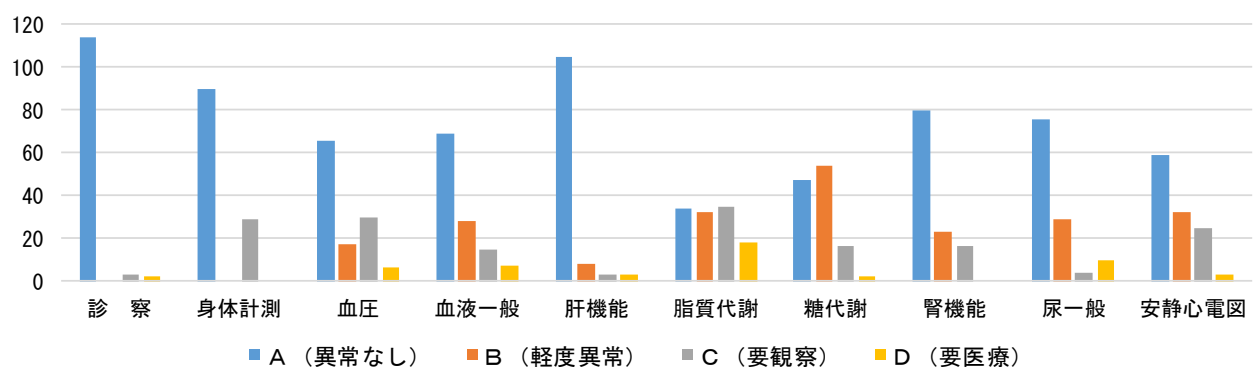
月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	4	3	5	7	25	31	45	22	52	—	—	—	194



【検査結果】

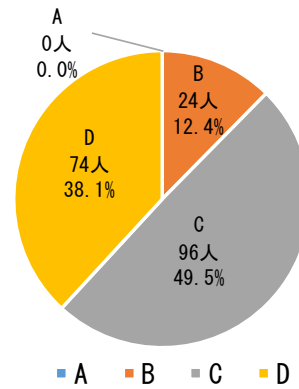
(人)

判定	A (異常なし)		B (軽度異常)		C (要観察)		D (要医療)		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
診 察	68	114	0	0	2	3	5	2	75	119
身体計測	40	90	0	0	35	29	0	0	75	119
血 圧	29	66	16	17	21	30	9	6	75	119
血液一般	39	69	26	28	4	15	5	7	74	119
肝機能	55	105	10	8	3	3	6	3	74	119
脂質代謝	18	34	20	32	35	35	1	18	74	119
糖代謝	22	47	31	54	17	16	5	2	75	119
腎機能	59	80	6	23	7	16	2	0	74	119
尿一般	55	76	12	29	6	4	2	10	75	119
安静心電図	33	59	26	32	9	25	7	3	75	119

(男)
人(女)
人

総合判定

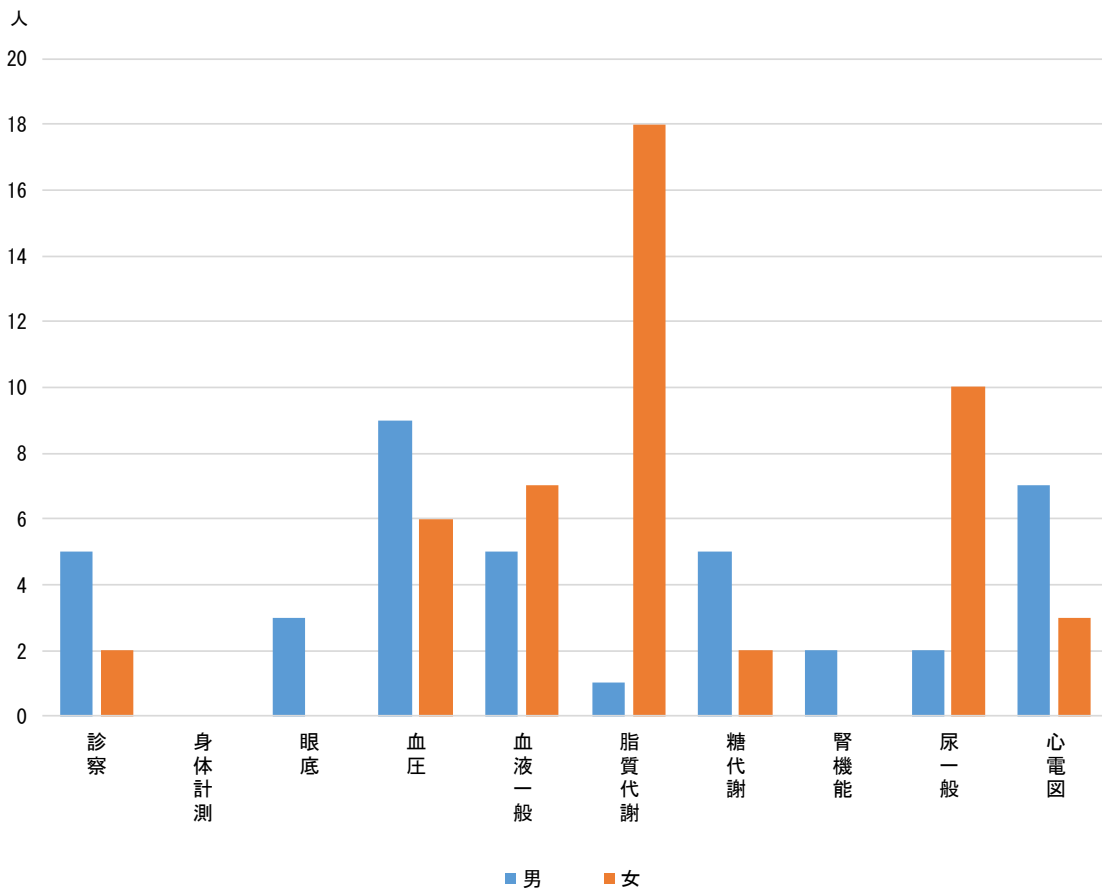
判定	(人)		
	男	女	合計
A (異常なし)	0	0	0
B (軽度異常)	8	16	24
C (要観察)	37	61	96
D (要医療)	30	42	74
合計	75	119	194



【D判定延べ人数】

検査項目	(人)		
	男	女	合計
診察	5	2	7
身体計測	—	—	—
眼底	3	0	3
血圧	9	6	15
血液一般	5	7	12
肝機能	6	3	9

検査項目	(人)		
	男	女	合計
脂質代謝	1	18	19
糖代謝	5	2	7
腎機能	2	0	2
尿一般	2	10	12
心電図	7	3	10



【BMI・腹囲からみた生活習慣病判定（血圧・脂質代謝・糖代謝の3項目）】

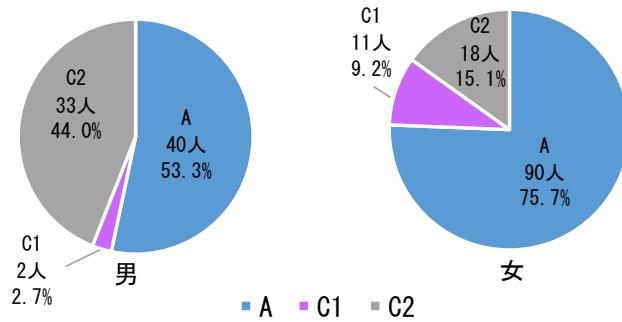
判定基準

A群（異常なし）

C1群（要観察）：BMI 18.4以下

C2群（要観察）：BMI 25.0以上 または 腹囲（男：85.0cm以上、女：90.0cm以上）

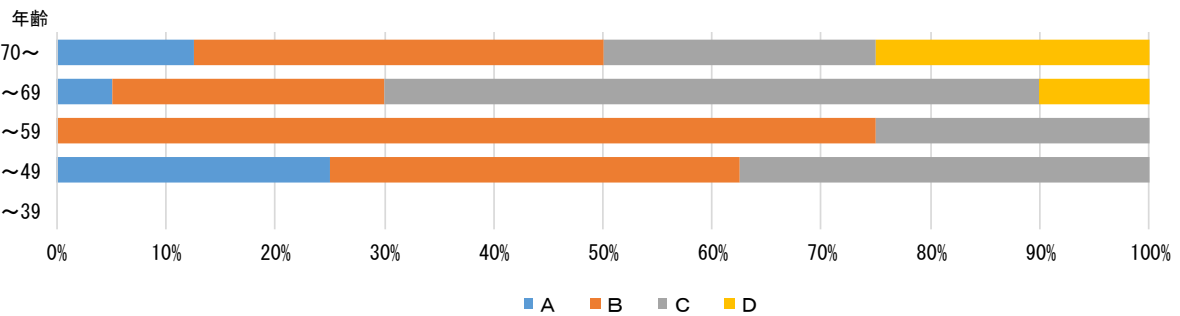
(人)			
判定	男	女	合計
A群（異常なし）	40	90	130
C1群（要観察）	2	11	13
C2群（要観察）	33	18	51
合計	75	119	194



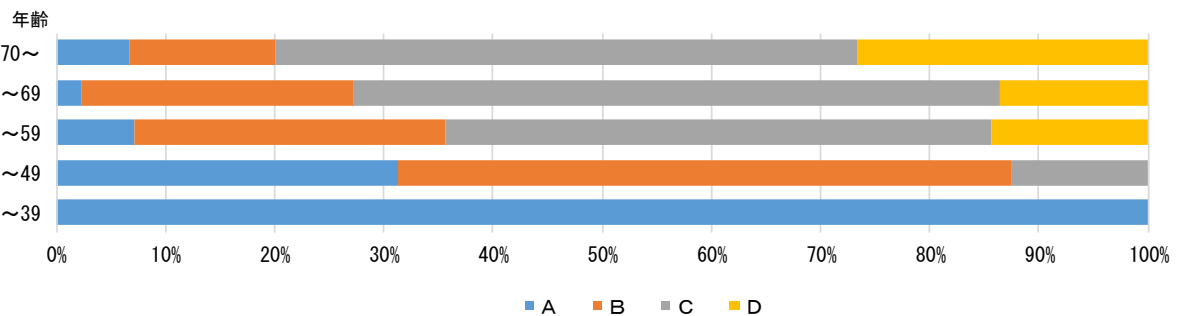
【A群】

生活習慣病判定	(人)										合計	
	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳～		男	女
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
A（異常なし）	0	1	2	5	0	1	1	1	1	1	4	9
B（軽度異常）	0	0	3	9	3	4	5	11	3	2	14	26
C（要観察）	0	0	3	2	1	7	12	26	2	8	18	43
D（要医療）	0	0	0	0	0	2	2	6	2	4	4	12
合計	0	1	8	16	4	14	20	44	8	15	40	90

(男)

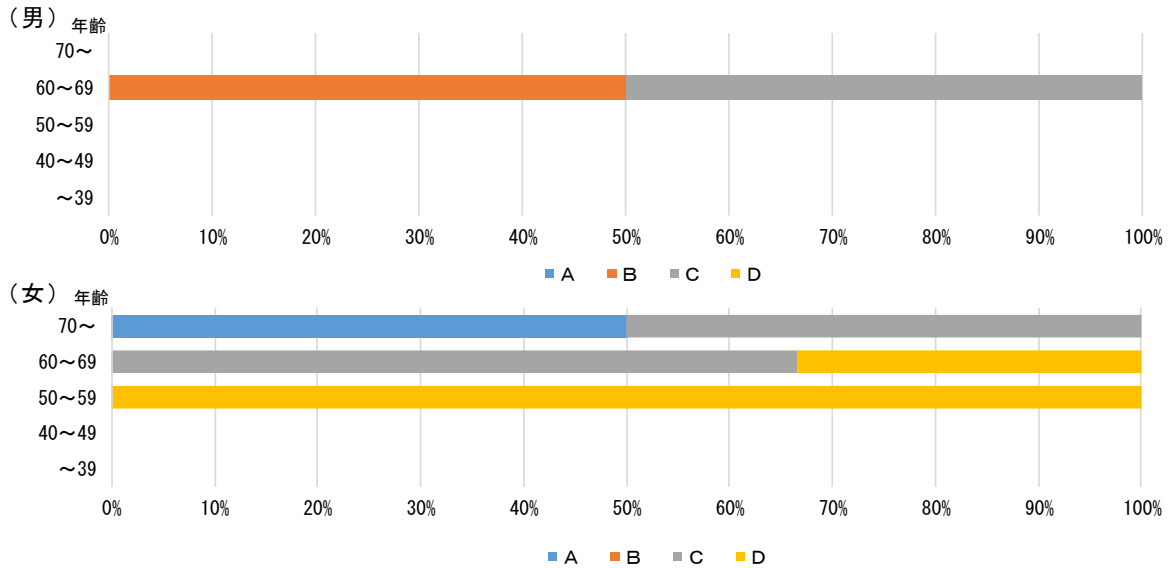


(女)



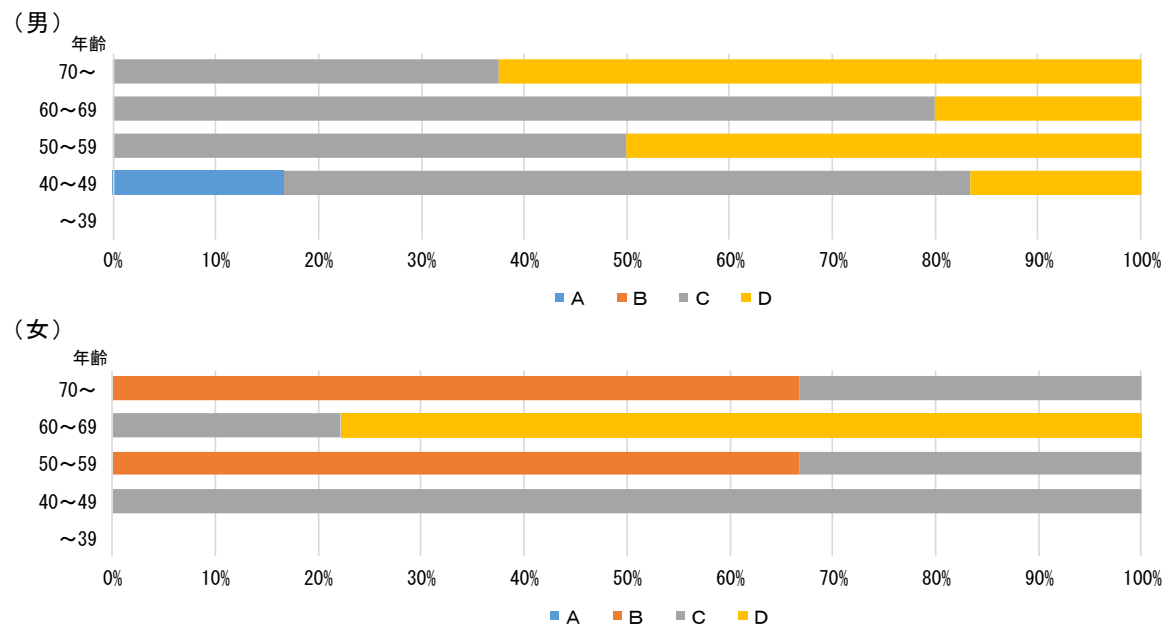
【C1群】

生活習慣病判定	(人)										合計	
	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳～		男	女
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女		
A (異常なし)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2
B (軽度異常)	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0
C (要観察)	0	0	0	0	0	0	1	4	0	2	1	6
D (要医療)	0	0	0	0	0	1	0	2	0	0	0	3
合計	0	0	0	0	0	1	2	6	0	4	2	11



【C2群】

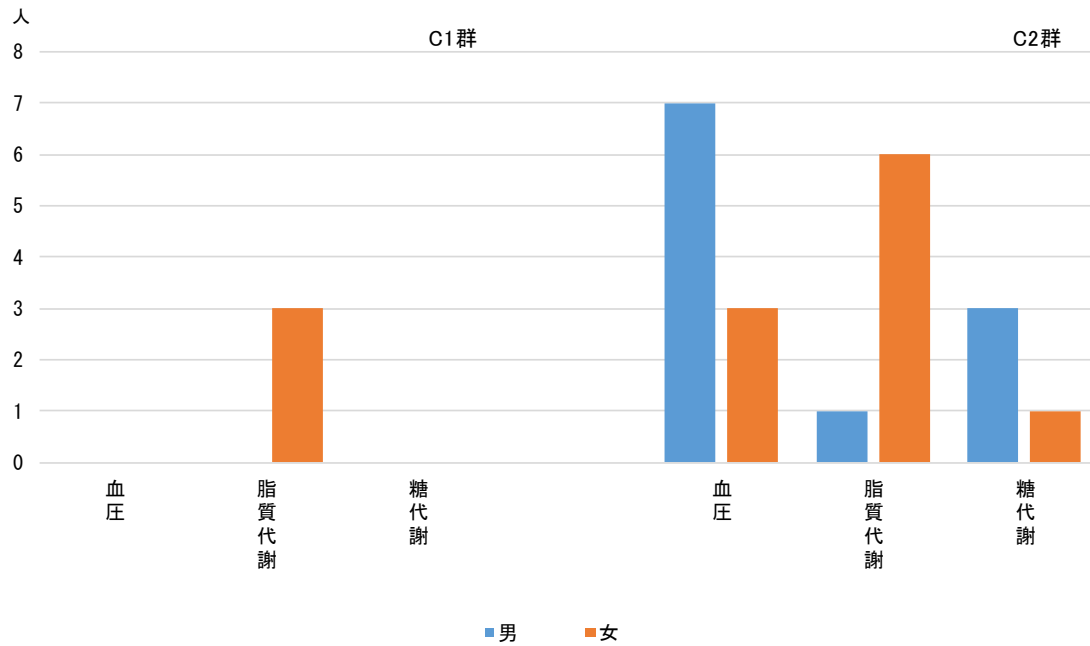
生活習慣病判定	(人)										合計	
	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳～		男	女
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女		
A (異常なし)	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0
B (軽度異常)	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2	0	4
C (要観察)	0	0	4	3	2	1	12	2	3	1	21	7
D (要医療)	0	0	1	0	2	0	3	7	5	0	11	7
合計	0	0	6	3	4	3	15	9	8	3	33	18



【生活習慣病判定（D判定）におけるC1群とC2群の比較】

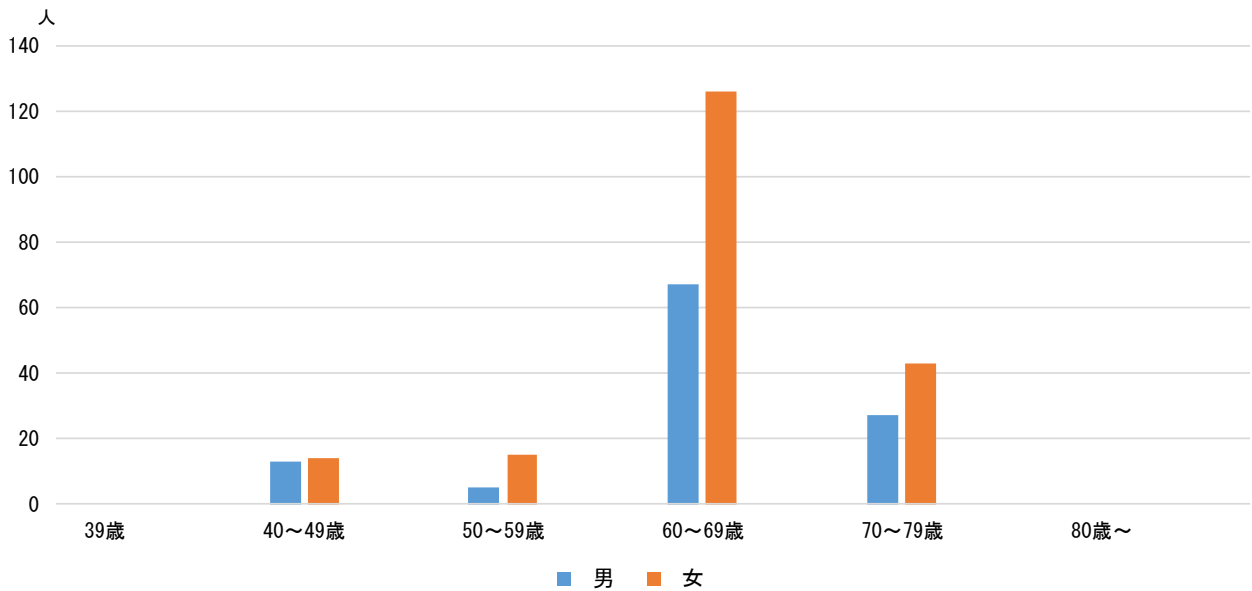
C1群	(人)		
	男	女	合計
血圧	0	0	0
脂質代謝	0	3	3
糖代謝	0	0	0

C2群	(人)		
	男	女	合計
血圧	7	3	10
脂質代謝	1	6	7
糖代謝	3	1	4



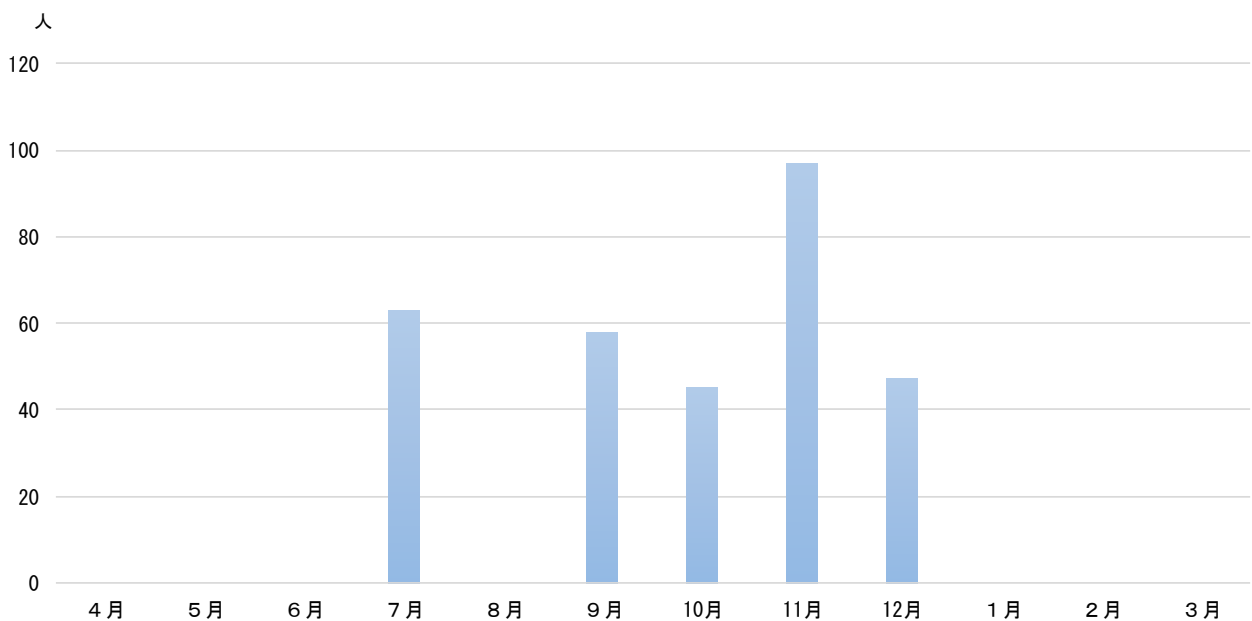
【年代別受診者数（保健センター実施分）】

性別	39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計
男	0	13	5	67	27	—	112
女	0	14	15	126	43	—	198
合計	0	27	20	193	70	—	310



【月別受診者数（保健センター実施分）】

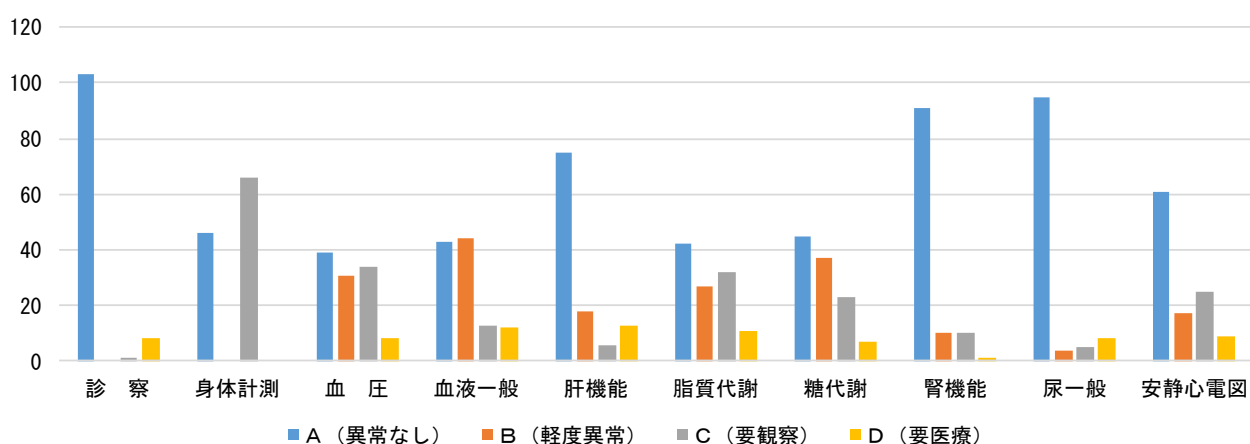
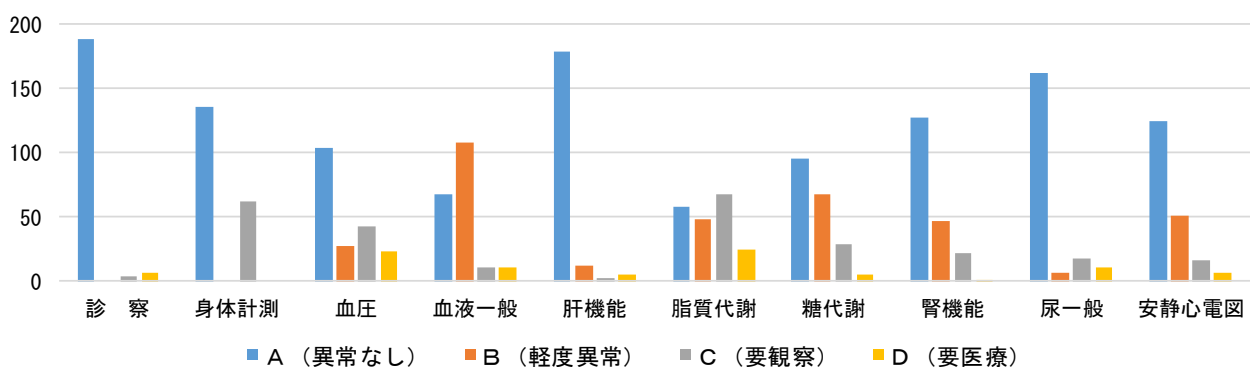
月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	—	—	—	63	—	58	45	97	47	—	—	—	310



【検査結果】

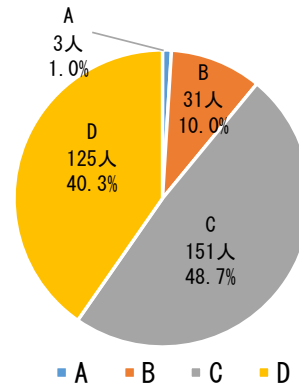
(人)

判定	A (異常なし)		B (軽度異常)		C (要観察)		D (要医療)		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
診 察	103	188	0	0	1	4	8	6	112	198
身体計測	46	136	0	0	66	62	0	0	112	198
血 圧	39	104	31	28	34	43	8	23	112	198
血液一般	43	68	44	108	13	11	12	11	112	198
肝機能	75	179	18	12	6	2	13	5	112	198
脂質代謝	42	58	27	48	32	67	11	25	112	198
糖代謝	45	96	37	68	23	29	7	5	112	198
腎機能	91	128	10	47	10	22	1	1	112	198
尿一般	95	162	4	7	5	18	8	10	112	197
安静心電図	61	125	17	51	25	16	9	6	112	198

(男)
人(女)
人

総合判定

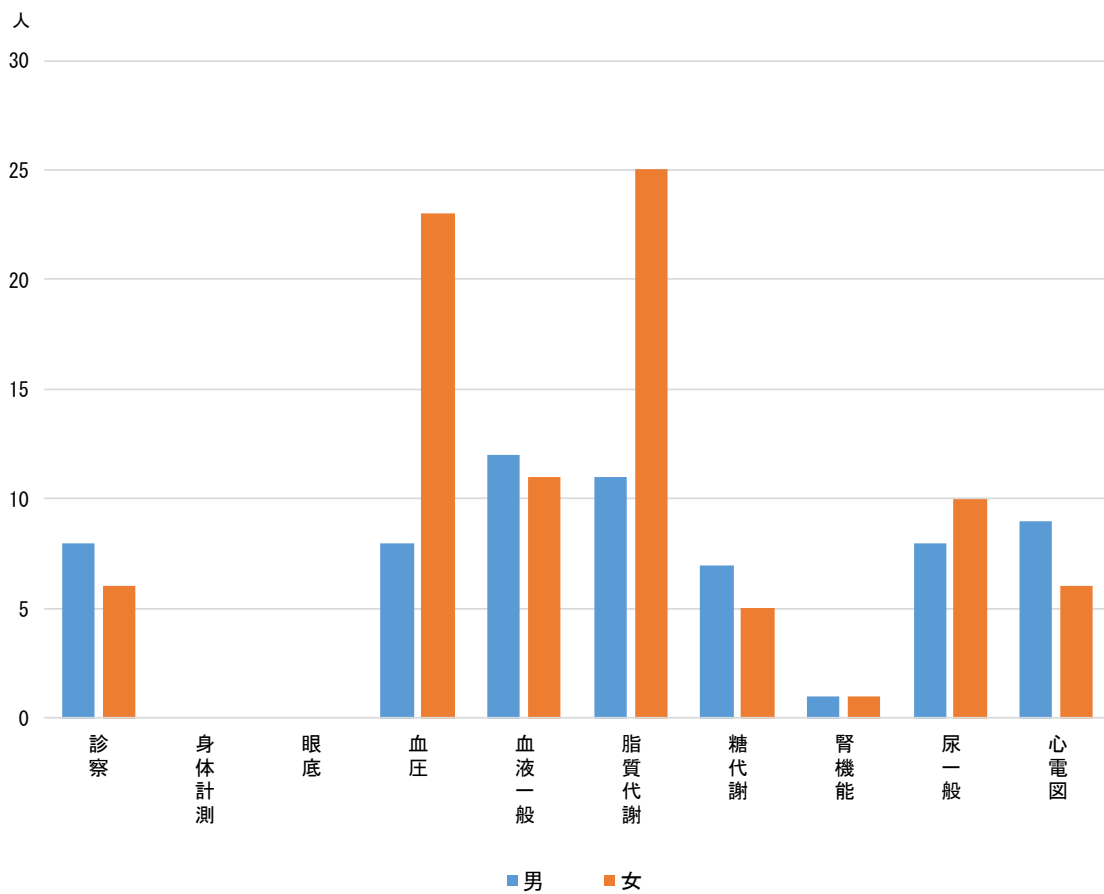
判定	(人)		
	男	女	合計
A (異常なし)	2	1	3
B (軽度異常)	5	26	31
C (要観察)	52	99	151
D (要医療)	53	72	125
合計	112	198	310



【D判定延べ人数】

検査項目	(人)		
	男	女	合計
診察	8	6	14
身体計測	-	-	-
眼底	0	0	0
血圧	8	23	31
血液一般	12	11	23
肝機能	13	5	18

検査項目	(人)		
	男	女	合計
脂質代謝	11	25	36
糖代謝	7	5	12
腎機能	1	1	2
尿一般	8	10	18
心電図	9	6	15



【BMI・腹囲からみた生活習慣病判定（血圧・脂質代謝・糖代謝の3項目）】

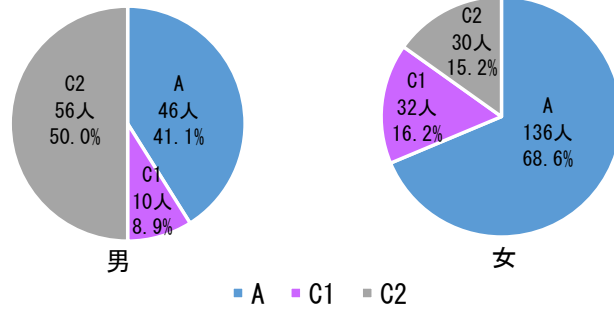
判定基準

A群（異常なし）

C1群（要観察）：BMI 18.4以下

C2群（要観察）：BMI 25.0以上 または 腹囲（男：85.0cm以上、女：90.0cm以上）

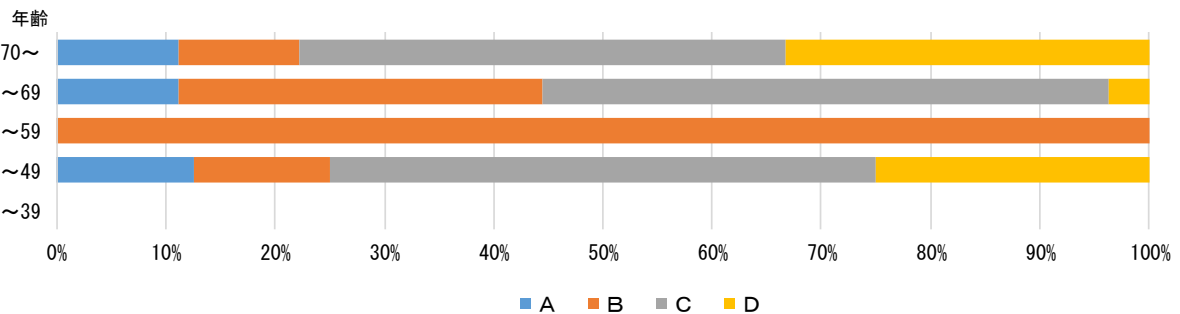
(人)			
判定	男	女	合計
A群（異常なし）	46	136	182
C1群（要観察）	10	32	42
C2群（要観察）	56	30	86
合計	112	198	310



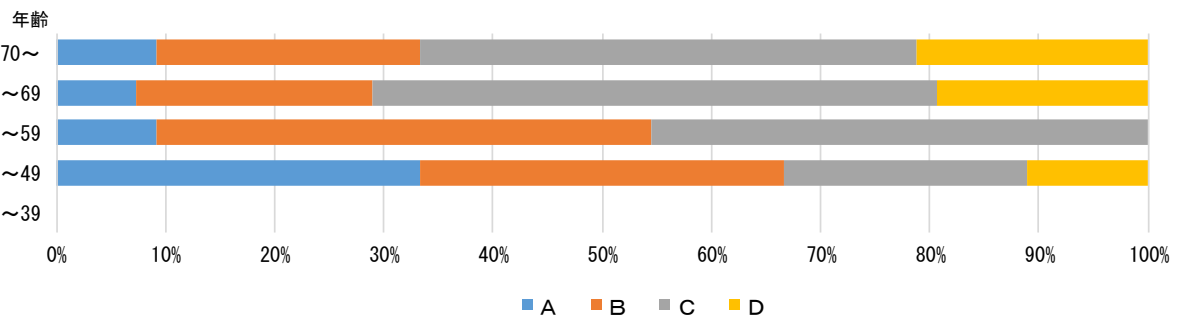
【A群】

生活習慣病判定	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
A（異常なし）	0	0	1	3	0	1	3	6	1	3	5	13
B（軽度異常）	0	0	1	3	2	5	9	18	1	8	13	34
C（要観察）	0	0	4	2	0	5	14	43	4	15	22	65
D（要医療）	0	0	2	1	0	0	1	16	3	7	6	24
合計	0	0	8	9	2	11	27	83	9	33	46	136

(男)

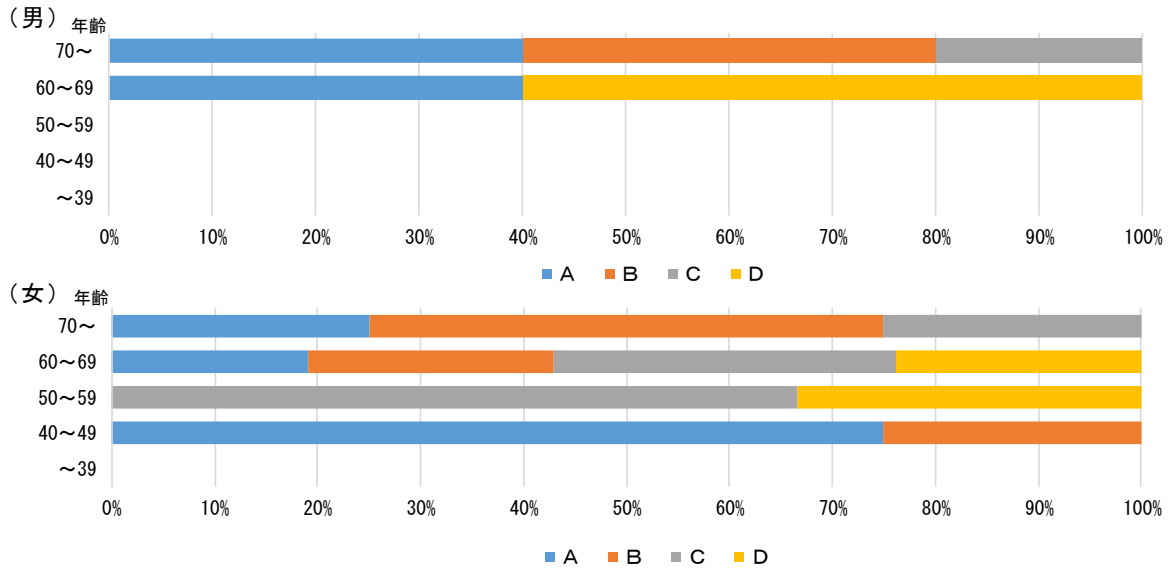


(女)



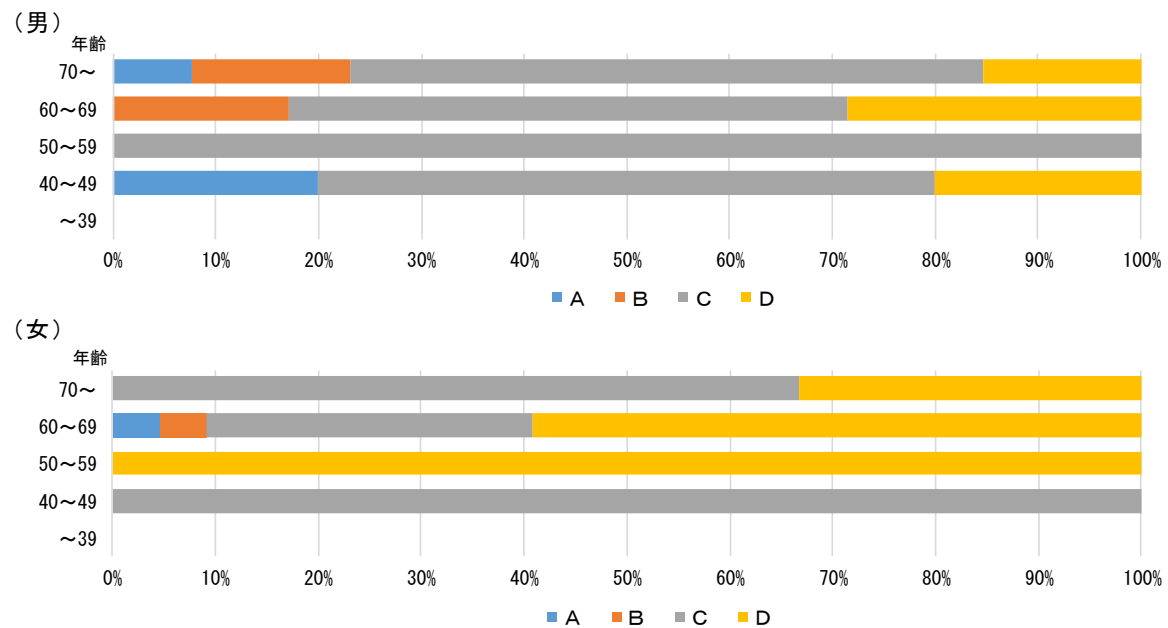
【C1群】

生活習慣病判定	(人)										合計	
	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳～		男	女
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女		
A (異常なし)	0	0	0	3	0	0	2	4	2	1	4	8
B (軽度異常)	0	0	0	1	0	0	0	5	2	2	2	8
C (要観察)	0	0	0	0	0	2	0	7	1	1	1	10
D (要医療)	0	0	0	0	0	1	3	5	0	0	3	6
合計	0	0	0	4	0	3	5	21	5	4	10	32



【C2群】

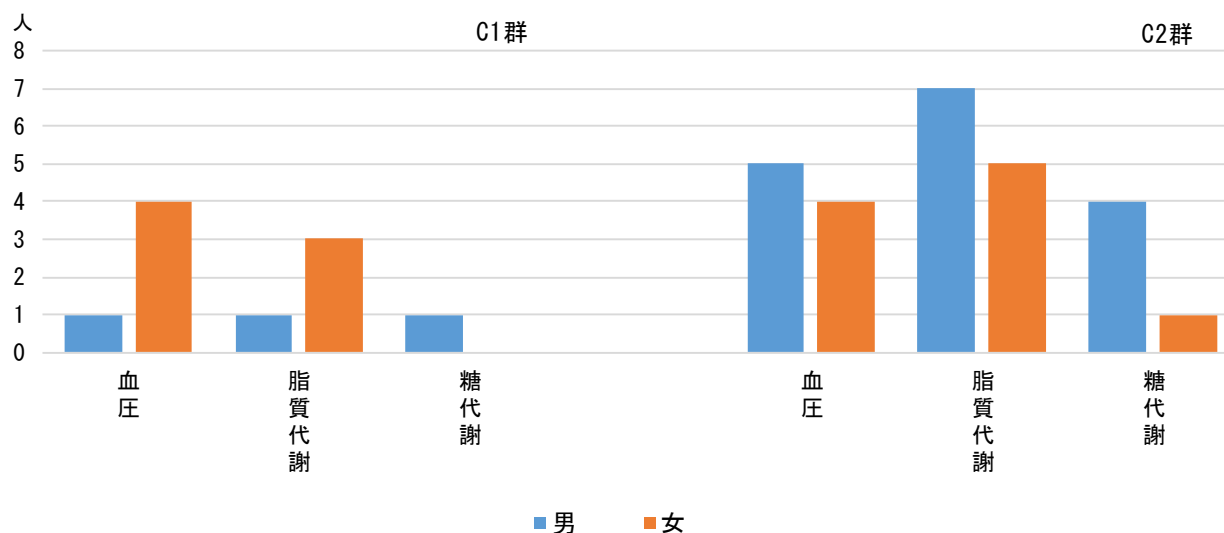
生活習慣病判定	(人)										合計	
	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳～		男	女
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女		
A (異常なし)	0	0	1	0	0	0	0	1	1	0	2	1
B (軽度異常)	0	0	0	0	0	0	6	1	2	0	8	1
C (要観察)	0	0	3	1	3	0	19	7	8	4	33	12
D (要医療)	0	0	1	0	0	1	10	13	2	2	13	16
合計	0	0	5	1	3	1	35	22	13	6	56	30



【生活習慣病判定(D判定)におけるC1群とC2群の比較】

C1群	(人)		
	男	女	合計
血压	1	4	5
脂質代謝	1	3	4
糖代謝	1	0	1

C2群	(人)		
	男	女	合計
血压	5	4	9
脂質代謝	7	5	12
糖代謝	4	1	5



保健センター実施分を含めた総合判定ではD判定が199人(39.5%)、C判定が247人(49.0%)、B判定が55人(10.9%)、A判定が3人(0.6%)であった。受診者数は504人(男性:187人、女性:317人)で男性に比べ女性が1.5倍多かった。D判定延べ人数では血压が46人(9.1%)で、脂質代謝が55人(10.9%)、血液一般が35人(6.9%)であった。

BMIと腹囲による“痩せ・肥満”判定による男女の比率

BMI且つ腹囲において、痩せでもなく肥満でもなく異常なしと判定されるA群は312人(61.8%)、BMI18.4以下の痩せと判定されるC1群は、55人(10.9%)、BMIが25.0以上または腹囲が男性で85.0cm以上、女性で90.0cm以上の肥満と判定されるC2群は137人(27.2%)であった。

“痩せ・肥満”判定による、異常なしA群、痩せC1群、肥満C2群、の3群間における生活習慣病に関わる血压・脂質代謝・糖代謝に対する判定区分の割合

異常なしA群は、C判定148人(47.4%)、D判定46人(14.7%)、痩せC1群は、C判定18人(32.7%)、D判定12人(21.8%)、肥満群C2は、C判定73人(53.3%)、D判定47人(34.3%)であった。肥満C2群のD判定割合は、他群と比較して高かった。

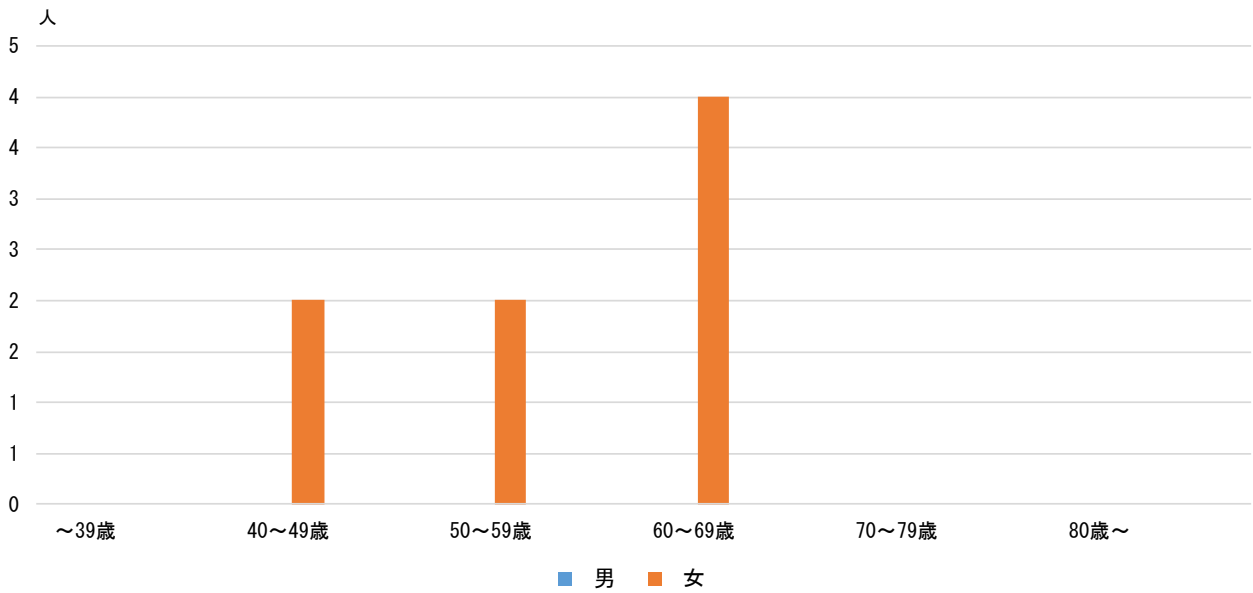
生活習慣病判定(D判定)におけるC1群とC2群の比較

血压D判定においてC1群5人(2.5%)、C2群19人(9.6%)、脂質代謝D判定においてC1群7人(3.5%)、C2群19人(9.6%)、糖代謝D判定においてC1群1人(0.5%)、C2群9人(4.6%)であり、C2群のほうがC1群よりD判定の割合が多かった。

3-1-5 生活習慣病予防健診■

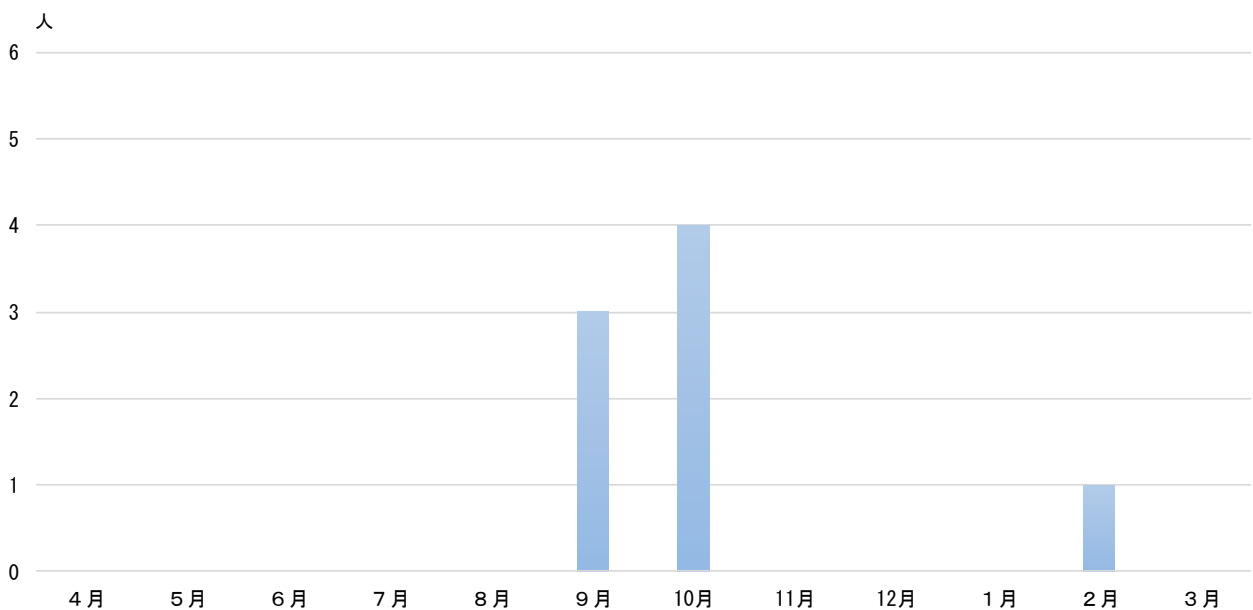
【年代別受診者数】

性別	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計
男	0	0	0	0	0	0	0
女	0	2	2	4	0	0	8
合計	0	2	2	4	0	0	8



【月別受診者数】

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	0	0	0	0	0	3	4	0	0	0	1	0	8

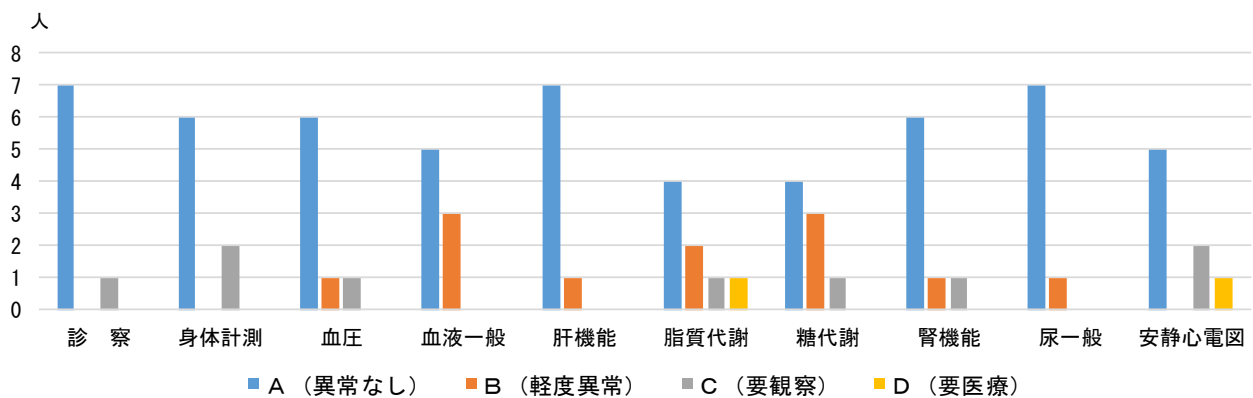


【検査結果】

(人)

判定	A (異常なし)		B (軽度異常)		C (要観察)		D (要医療)		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
診 察	0	7	0	0	0	1	0	0	0	8
身体計測	0	6	0	0	0	2	0	0	0	8
血 圧	0	6	0	1	0	1	0	0	0	8
血液一般	0	5	0	3	0	0	0	0	0	8
肝機能	0	7	0	1	0	0	0	0	0	8
脂質代謝	0	4	0	2	0	1	0	1	0	8
糖代謝	0	4	0	3	0	1	0	0	0	8
腎機能	0	6	0	1	0	1	0	0	0	8
尿一般	0	7	0	1	0	0	0	0	0	8
安静心電図	0	5	0	0	0	2	0	1	0	8

(女)

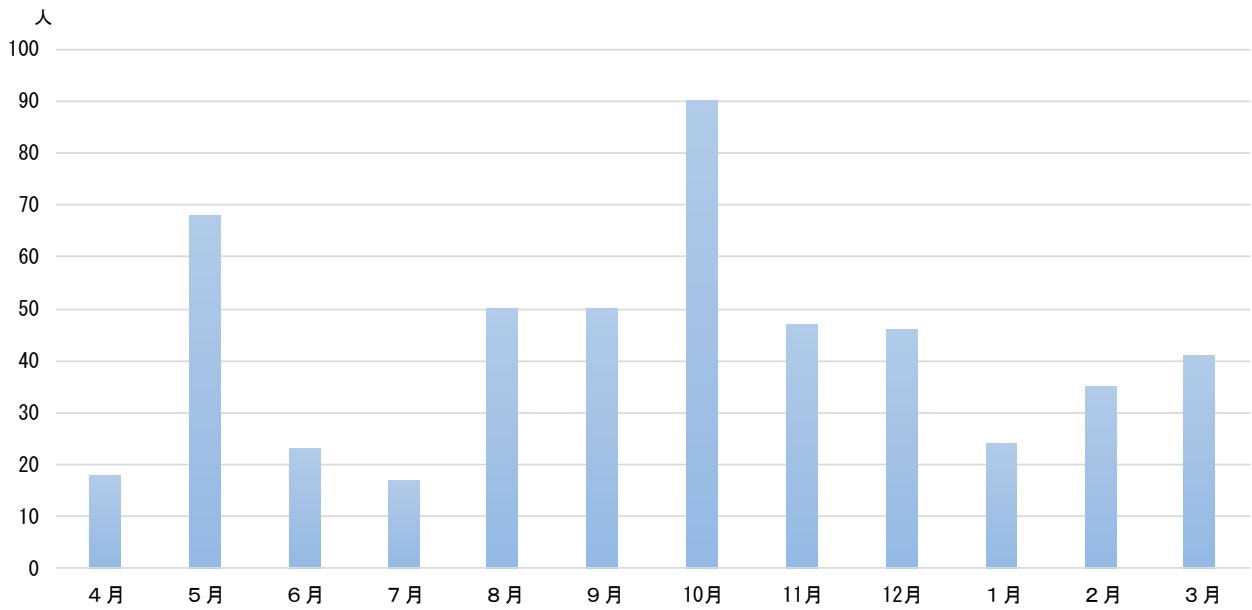


3-1-6 ヤング健診■

【月別受診者数】

(人)

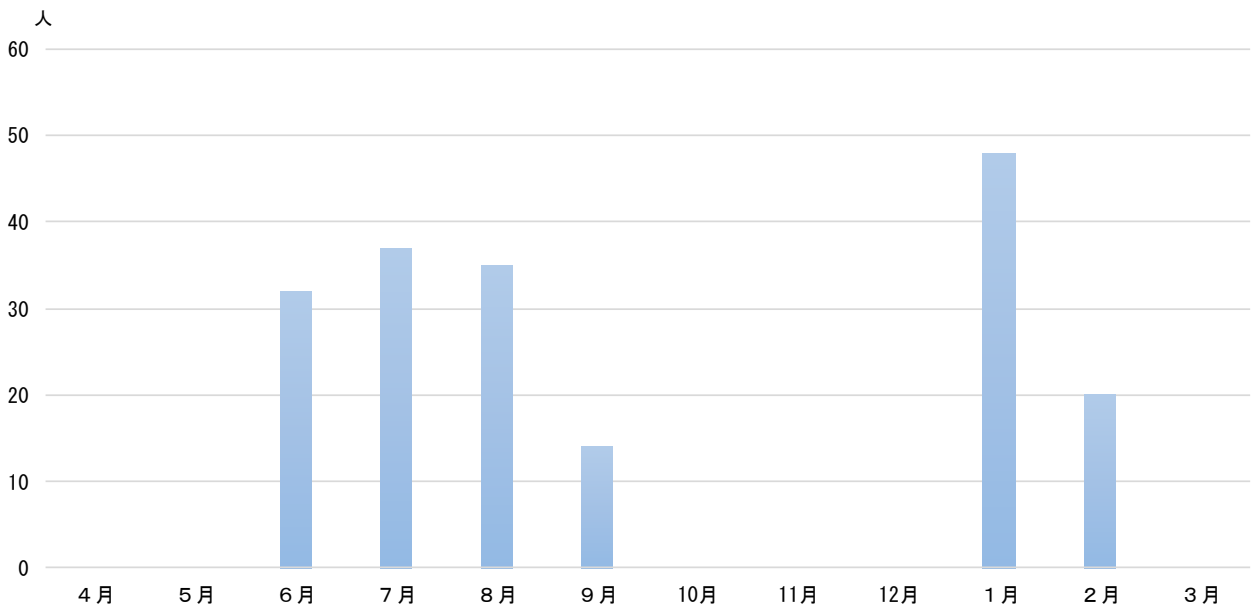
月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	18	68	23	17	50	50	90	47	46	24	35	41	509



【月別受診者数（保健センター実施分）】

(人)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	-	-	32	37	35	14	-	-	-	48	20	-	186



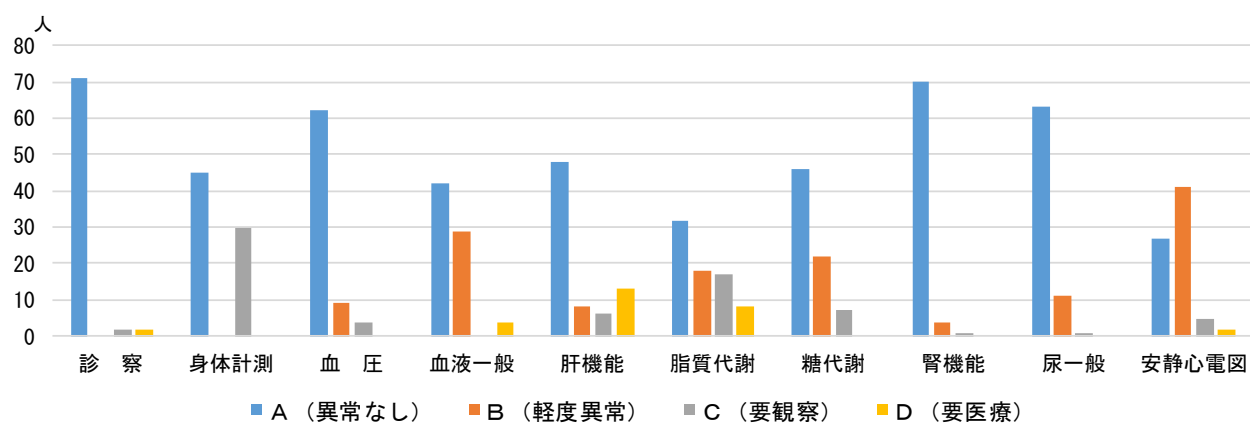
ヤング健診

【検査結果】

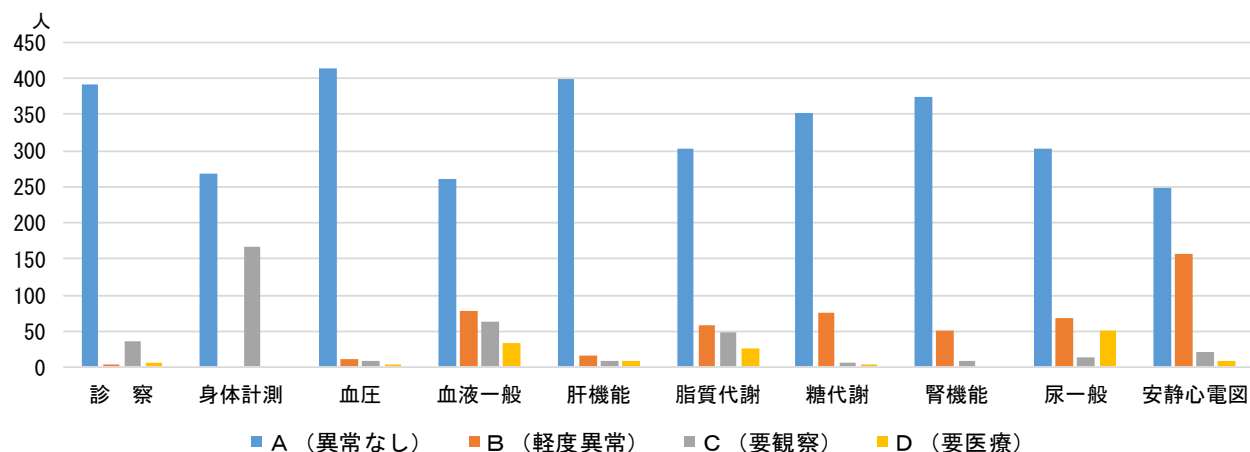
(人)

判定	A (異常なし)		B (軽度異常)		C (要観察)		D (要医療)		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
診 察	71	391	0	2	2	36	2	5	75	434
身体計測	45	268	0	0	30	166	0	0	75	434
血 圧	62	415	9	10	4	8	0	1	75	434
血液一般	42	260	29	78	0	63	4	33	75	434
肝機能	48	400	8	17	6	9	13	8	75	434
脂質代謝	32	303	18	57	17	47	8	27	75	434
糖代謝	46	352	22	75	7	6	0	1	75	434
腎機能	70	375	4	51	1	8	0	0	75	434
尿一般	63	302	11	68	1	13	0	50	75	433
安静心電図	27	249	41	156	5	20	2	9	75	434

(男)



(女)



ヤング健診（保健センター実施分）

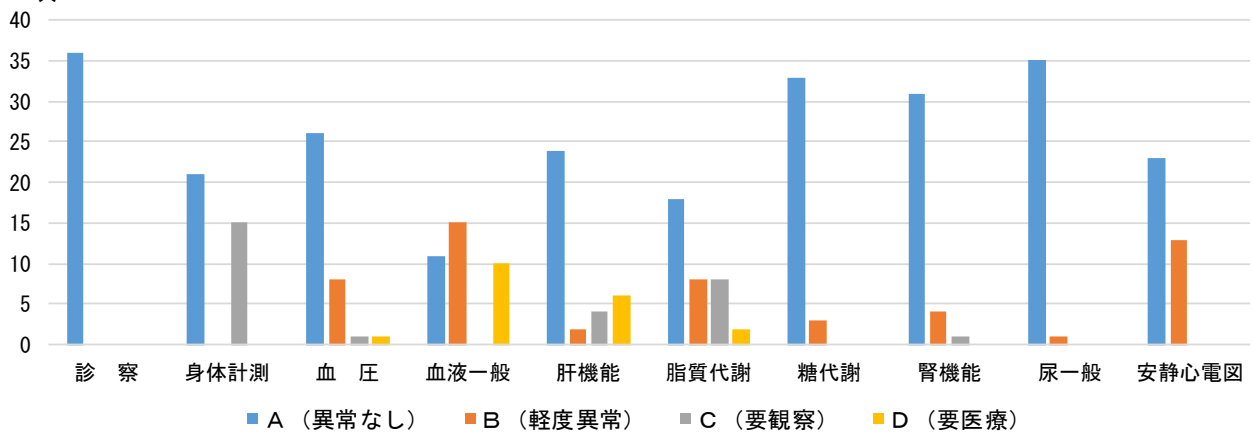
【検査結果】

(人)

判定	A（異常なし）		B（軽度異常）		C（要観察）		D（要医療）		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
診 察	36	143	0	0	0	6	0	1	36	150
身体計測	21	93	0	0	15	57	0	0	36	150
血 圧	26	146	8	4	1	0	1	0	36	150
血液一般	11	48	15	70	0	13	10	19	36	150
肝機能	24	143	2	4	4	1	6	2	36	150
脂質代謝	18	102	8	21	8	13	2	14	36	150
糖代謝	33	143	3	7	0	0	0	0	36	150
腎機能	31	121	4	24	1	5	0	0	36	150
尿一般	35	125	1	2	0	9	0	14	36	150
安静心電図	23	110	13	37	0	2	0	1	36	150

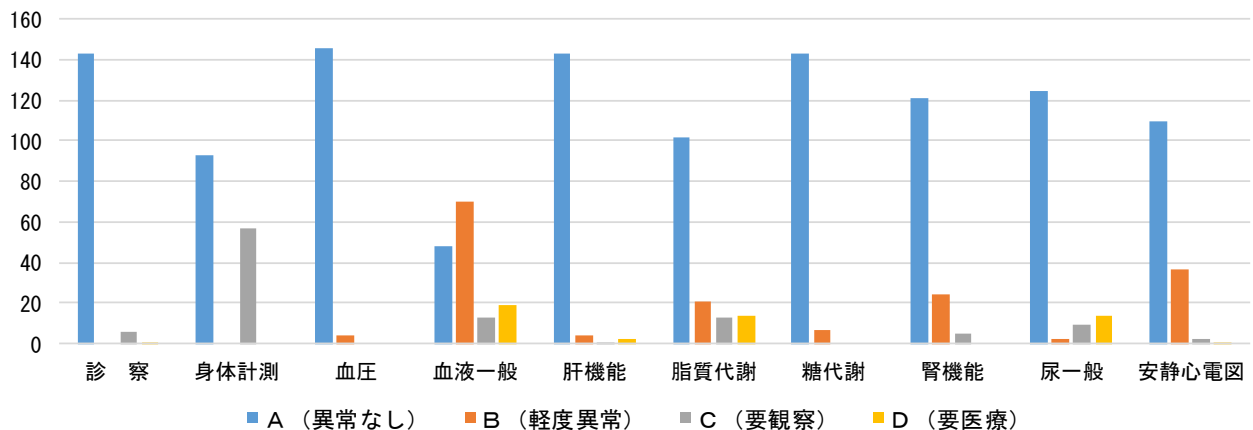
(男)

人



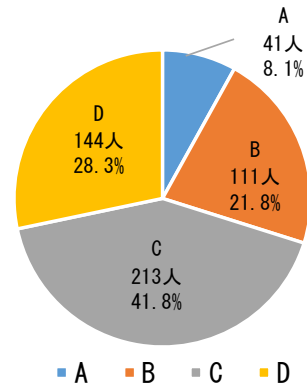
(女)

人



総合判定

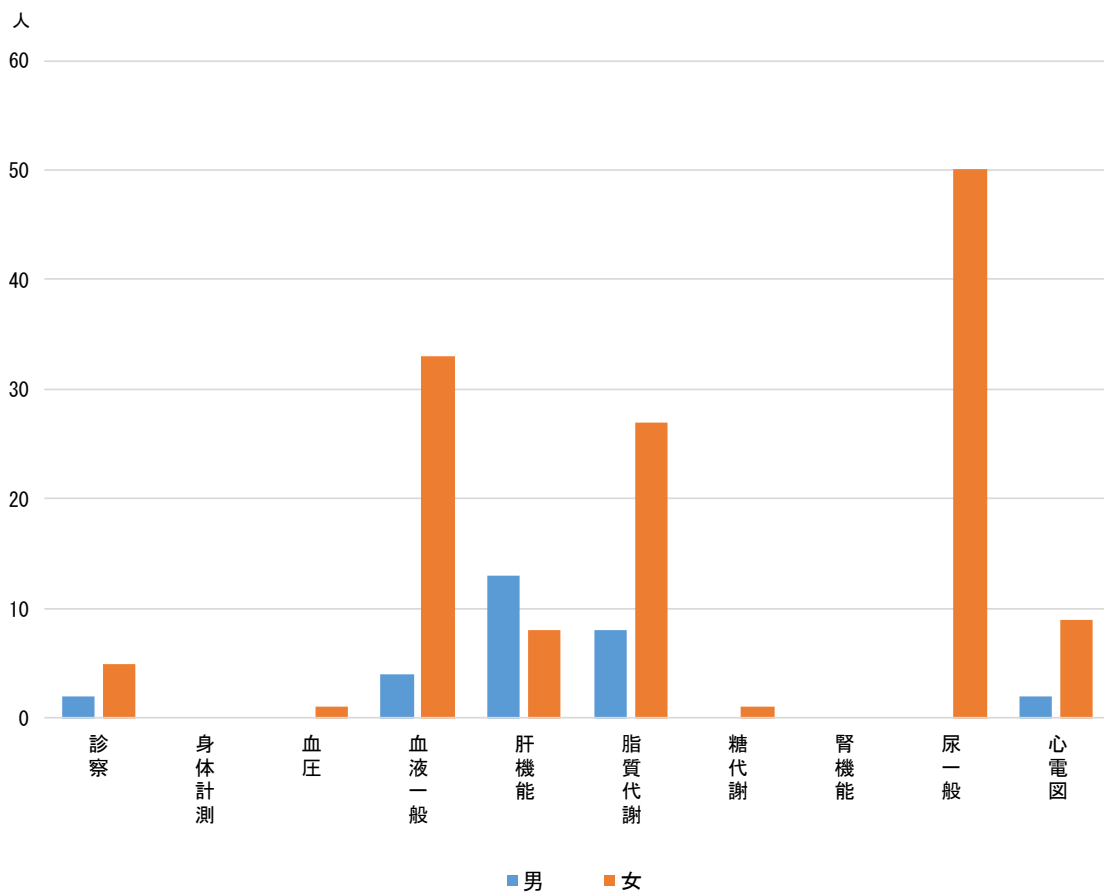
判定	(人)		
	男	女	合計
A (異常なし)	0	41	41
B (軽度異常)	19	92	111
C (要観察)	30	183	213
D (要医療)	26	118	144
合計	75	434	509



【D判定延べ人数】

検査項目	(人)		
	男	女	合計
診察	2	5	7
身体計測	—	—	—
血圧	0	1	1
血液一般	4	33	37
肝機能	13	8	21

検査項目	(人)		
	男	女	合計
脂質代謝	8	27	35
糖代謝	0	1	1
腎機能	0	0	0
尿一般	0	50	50
心電図	2	9	11



【BMI・腹囲からみた生活習慣病判定（血圧・脂質代謝・糖代謝の3項目）】

判定基準

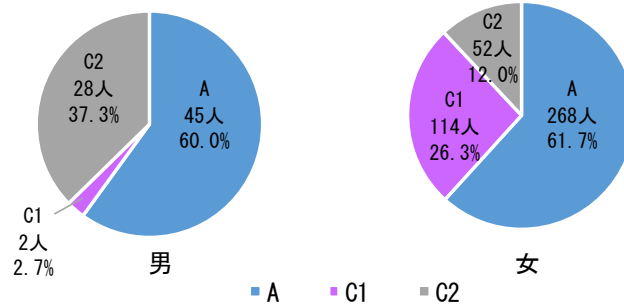
A群（異常なし）

C1群（要観察）：BMI 18.4以下

C2群（要観察）：BMI 25.0以上 または 腹囲（男：85.0cm以上、女：90.0cm以上）

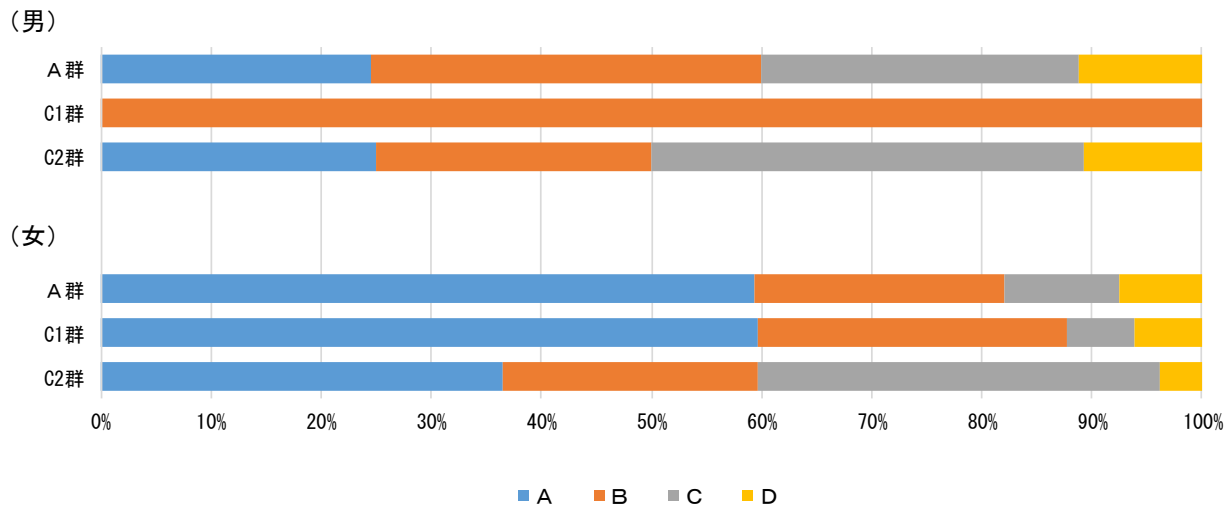
(人)

判定	男	女	合計
A群（異常なし）	45	268	313
C1群（要観察）	2	114	116
C2群（要観察）	28	52	80
合計	75	434	509



(人)

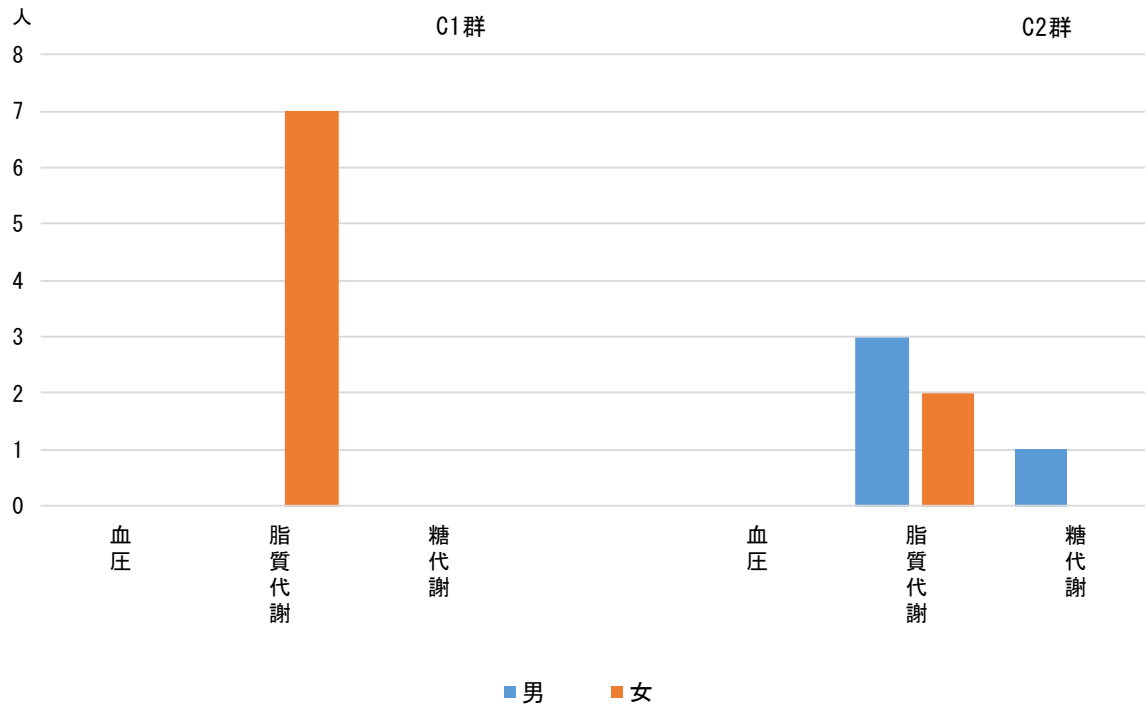
生活習慣病判定	A群		C1群		C2群		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女
A（異常なし）	11	159	0	68	7	19	18	246
B（軽度異常）	16	61	2	32	7	12	25	105
C（要観察）	13	28	0	7	11	19	24	54
D（要医療）	5	20	0	7	3	2	8	29
合計	45	268	2	114	28	52	75	434



【生活習慣病判定におけるD判定延べ人数】

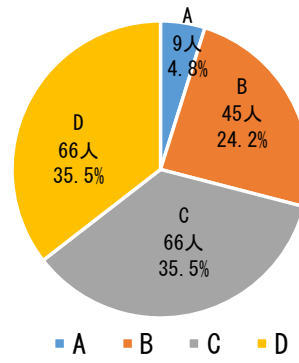
C1群	(人)		
	男	女	合計
血圧	0	0	0
脂質代謝	0	7	7
糖代謝	0	0	0

C2群	(人)		
	男	女	合計
血圧	0	0	0
脂質代謝	3	2	5
糖代謝	1	0	1



総合判定(保健センター実施分)

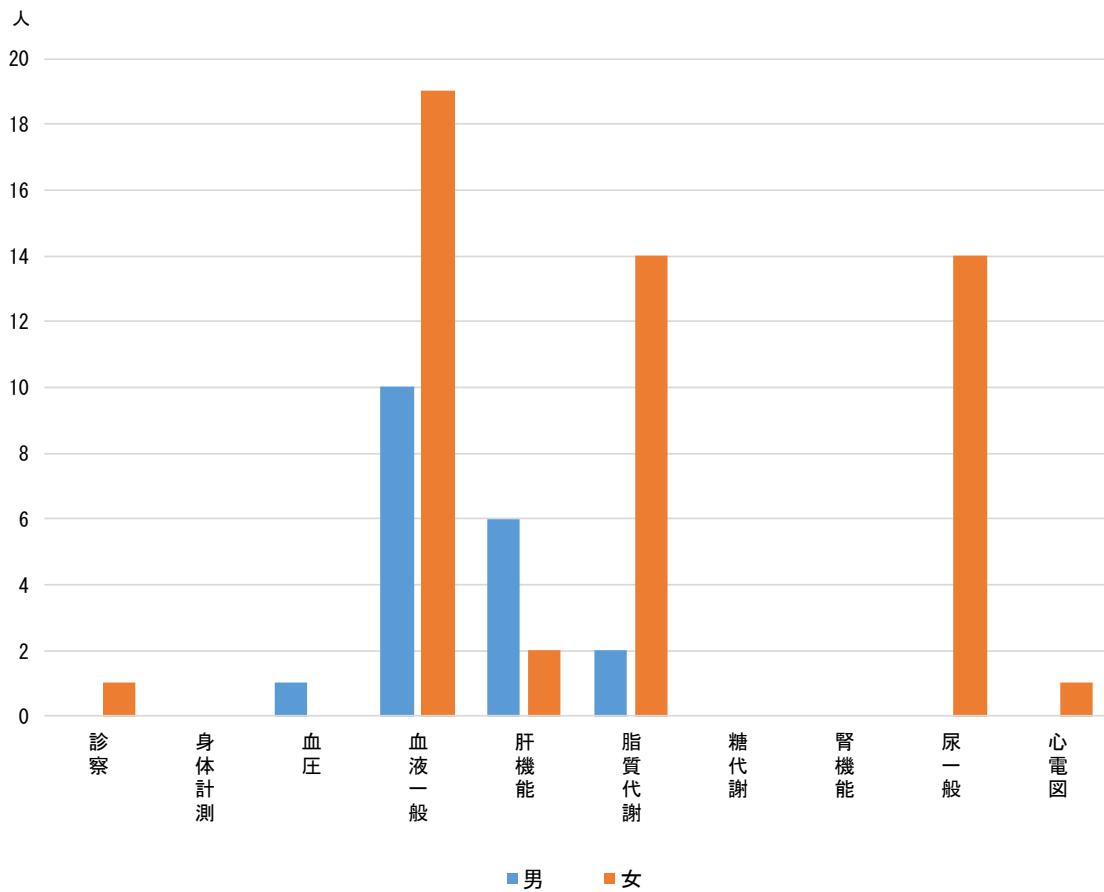
判定	(人)		
	男	女	合計
A (異常なし)	3	6	9
B (軽度異常)	7	38	45
C (要観察)	9	57	66
D (要医療)	17	49	66
合計	36	150	186



【D判定延べ人数】

検査項目	(人)		
	男	女	合計
診察	0	1	1
身体計測	-	-	-
血圧	1	0	1
血液一般	10	19	29
肝機能	6	2	8

検査項目	(人)		
	男	女	合計
脂質代謝	2	14	16
糖代謝	0	0	0
腎機能	0	0	0
尿一般	0	14	14
心電図	0	1	1



【BMI・腹囲からみた生活習慣病判定（血圧・脂質代謝・糖代謝の3項目）】

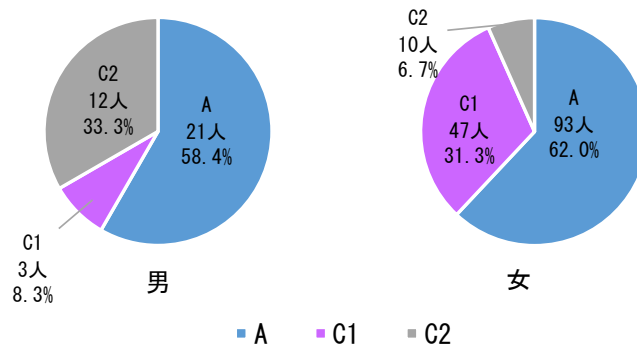
判定基準

A群（異常なし）

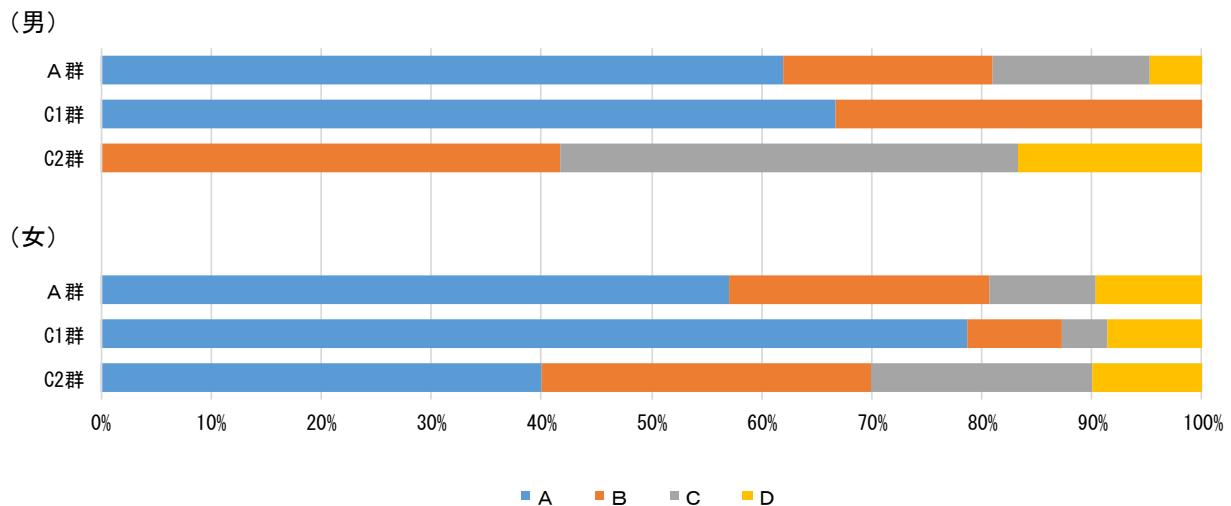
C1群（要観察）：BMI 18.4以下

C2群（要観察）：BMI 25.0以上 または 腹囲（男：85.0cm以上、女：90.0cm以上）

(人)			
判定	男	女	合計
A群（異常なし）	21	93	114
C1群（要観察）	3	47	50
C2群（要観察）	12	10	22
合計	36	150	186



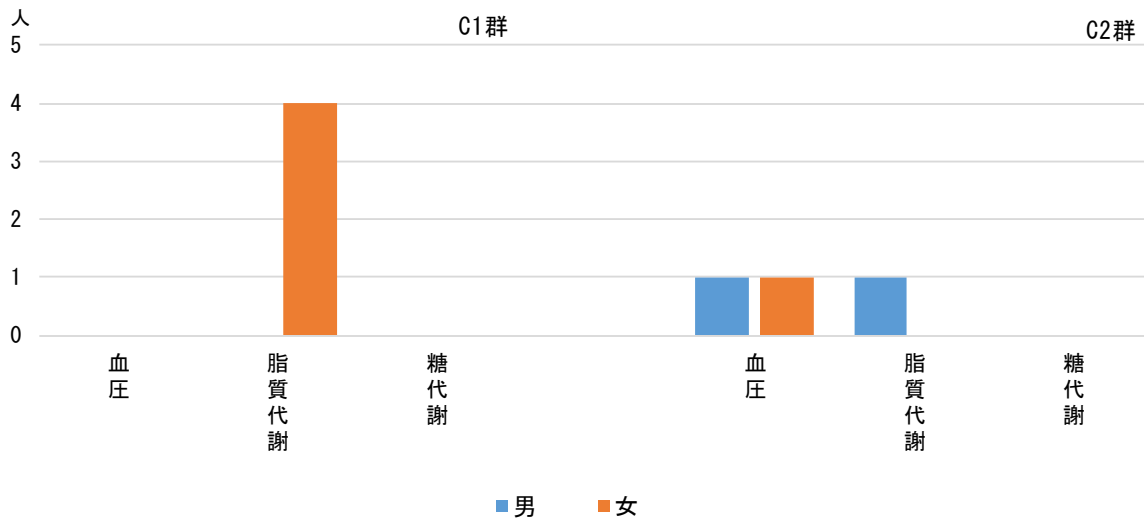
生活習慣病判定	A群		C1群		C2群		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女
A（異常なし）	13	53	2	37	0	4	15	94
B（軽度異常）	4	22	1	4	5	3	10	29
C（要観察）	3	9	0	2	5	2	8	13
D（要医療）	1	9	0	4	2	1	3	14
合計	21	93	3	47	12	10	36	150



【生活習慣病判定におけるD判定延べ人数】

C1群	(人)		
	男	女	合計
血压	0	0	0
脂質代謝	0	4	4
糖代謝	0	0	0

C2群	(人)		
	男	女	合計
血压	1	1	2
脂質代謝	1	0	1
糖代謝	0	0	0



保健センター実施分を含めた総合判定ではD判定が210人(30.2%)、C判定が279人(40.1%)、B判定が156人(22.4%)、A判定が50人(7.3%)であった。受診者数は695人(男性:111人、女性:584人)で男性に比べ女性が5.3倍多かった。D判定延べ人数は尿一般が64人(9.2%)で、血液一般が66人(9.5%)、脂質代謝が51人(7.3%)であった。

BMIと腹囲による“痩せ・肥満”判定による男女の比率

BMI且つ腹囲において痩せでもなく肥満でもなく異常なしと判定されるA群は427人(61.4%)、BMI18.4以下の痩せと判定されるC1群は、166人(23.9%)、BMIが25.0以上または腹囲が男性で85.0cm以上、女性で90.0cm以上の肥満と判定されるC2群は102人(14.7%)であった。

“痩せ・肥満”判定による、異常なしA群、痩せC1群、肥満C2群、の3群間における生活習慣病に関わる血压・脂質代謝・糖代謝に対する判定区分の割合

異常なしA群は、C判定53人(7.6%)、D判定35人(5.0%)、痩せC1群は、C判定9人(1.3%)、D判定11人(1.6%)、肥満群C2は、C判定37人(5.3%)、D判定8人(1.2%)であった。

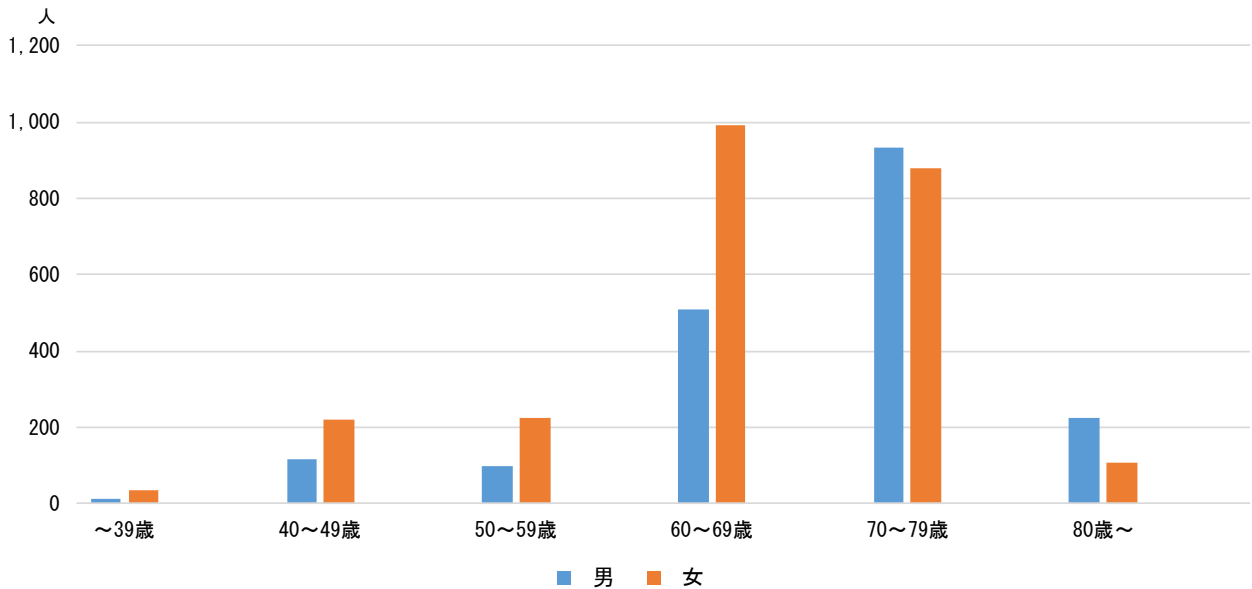
生活習慣病判定(D判定)におけるC1群とC2群の比較

血压D判定においてC1群0人(0.0%)、C2群2人(2.0%)、脂質代謝D判定においてC1群11人(6.6%)、C2群6人(5.9%)、糖代謝D判定においてC1群0人(0.0%)、C2群1人(1.0%)であり、脂質代謝を除いては、C2群のほうがC1群よりD判定の割合が多かった。

3-1-7 骨密度検査■

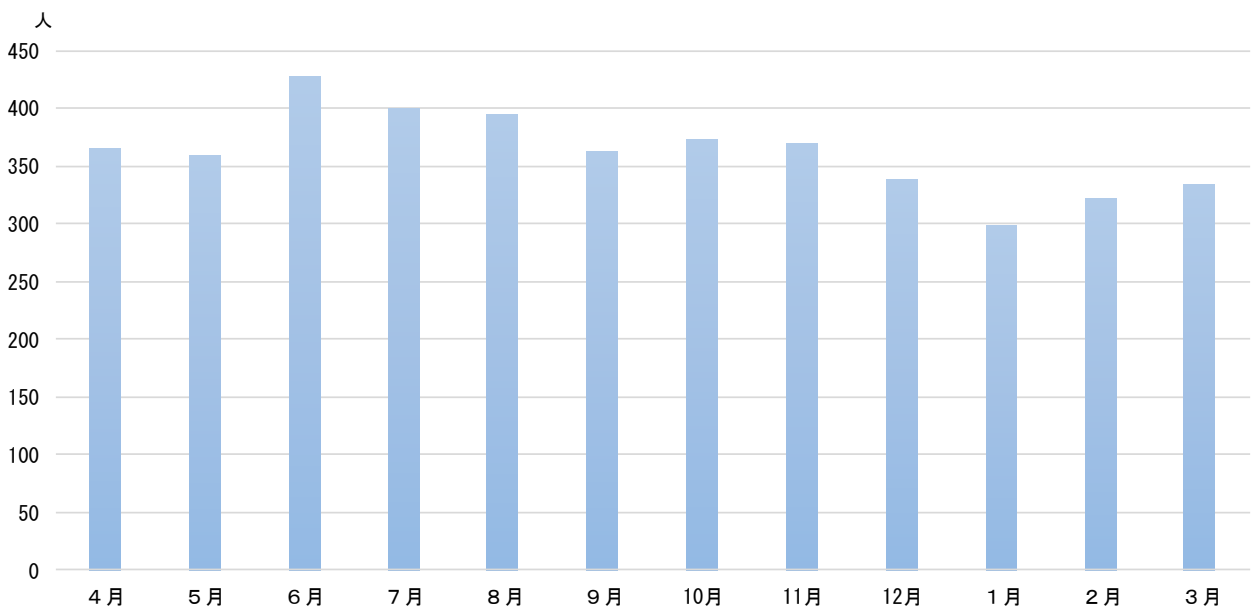
【年代別受診者数】

性別	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計
男	11	114	97	510	931	226	1,889
女	34	220	224	992	877	106	2,453
合計	45	334	321	1,502	1,808	332	4,342



【月別受診者数】

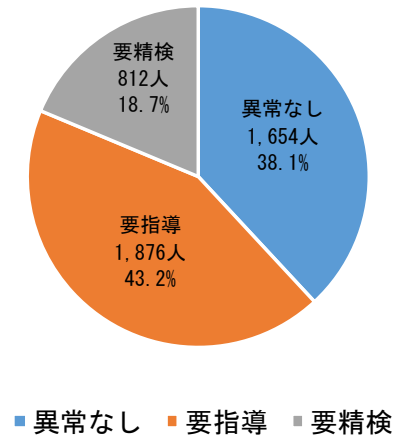
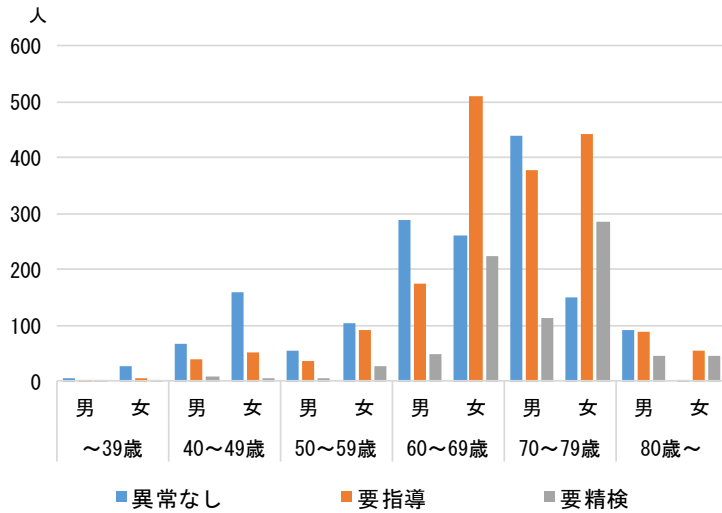
月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	365	359	428	399	395	362	373	369	338	298	322	334	4,342



【検査結果】

(人)

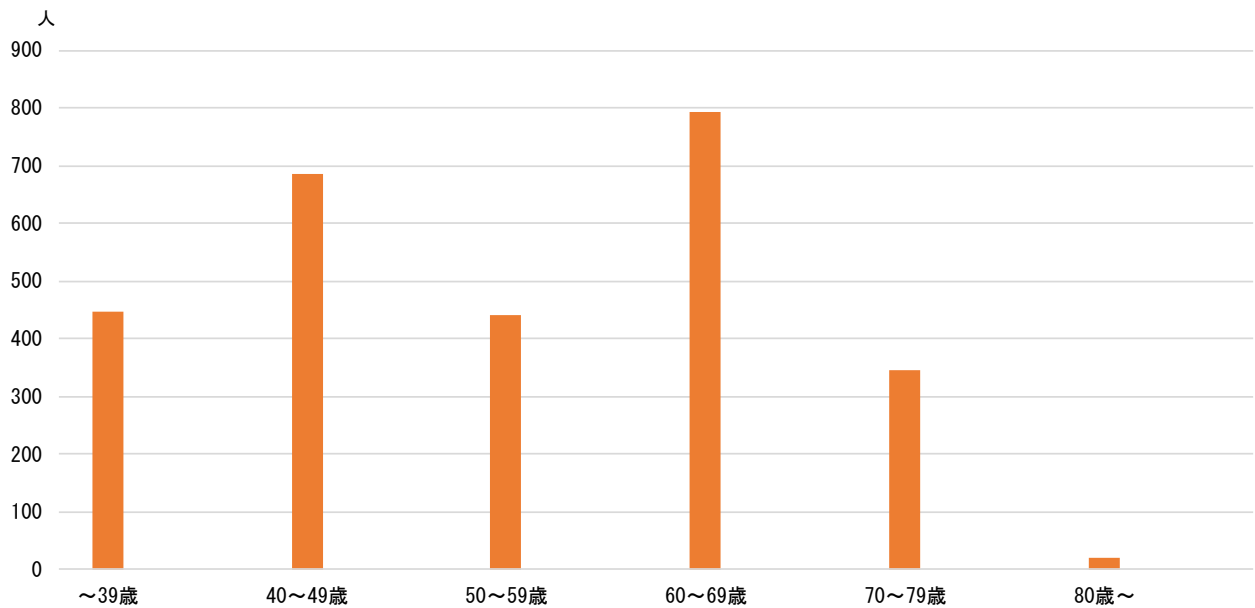
判定	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
異常なし	7	27	66	161	54	105	288	260	441	149	92	4	948	706
要指導	3	6	39	53	37	93	174	509	377	442	88	55	718	1,158
要精検	1	1	9	6	6	26	48	223	113	286	46	47	223	589
合計	11	34	114	220	97	224	510	992	931	877	226	106	1,889	2,453



3-1-8 乳がん検査■

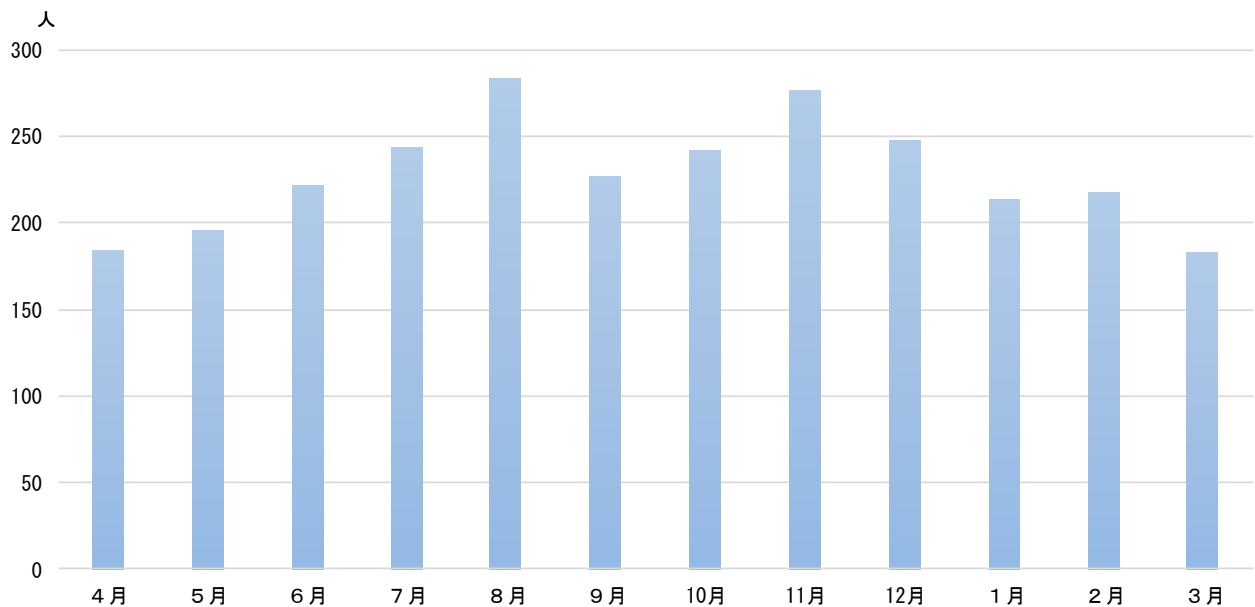
【年代別受診者数】

年齢	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計
人数	448	685	440	794	346	21	2,734



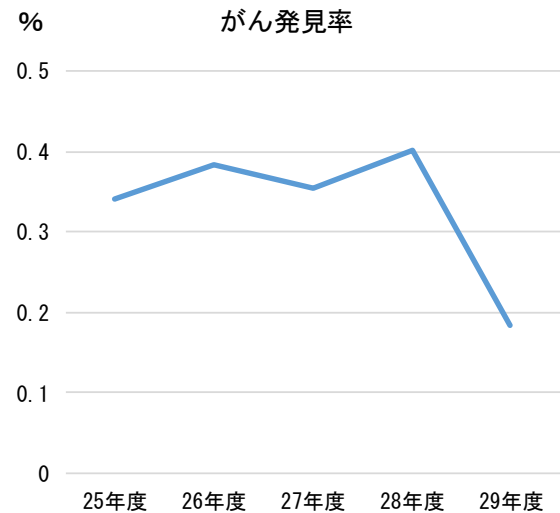
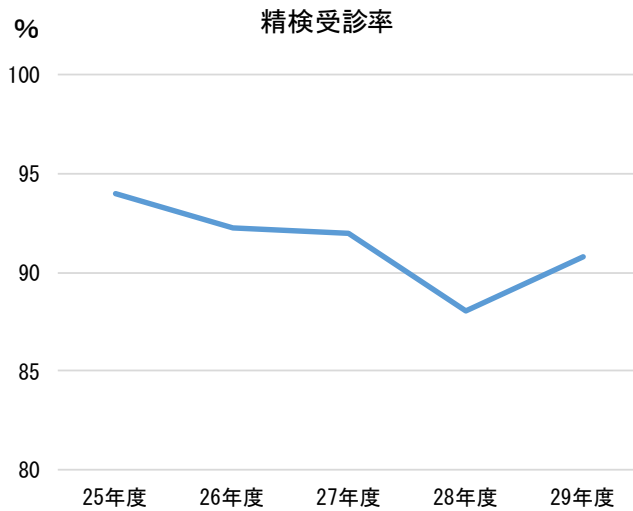
【月別受診者数】

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	184	196	222	243	283	227	241	276	247	214	218	183	2,734



年度別精密検査分析

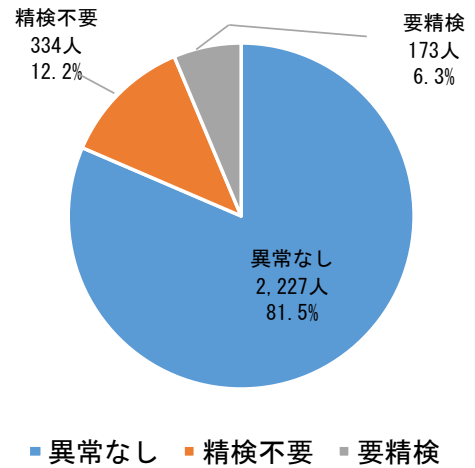
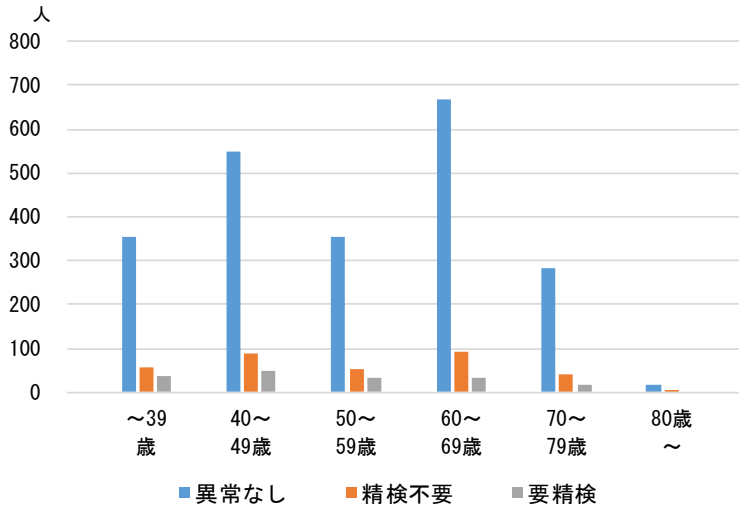
年度	受診者数 (人)	要精検者数 (人)	要精検率 (%)	精検受診者数 (人)	精検受診率 (%)	精密検査結果(人)			がん発見率 (%)	陽性反応 的中度(%)
						異常なし	がん	がん以外		
25	2,060	99	4.81	93	93.94	32	7	54	0.34	7.07
26	1,566	116	7.41	107	92.24	34	6	67	0.38	5.17
27	1,970	162	8.22	149	91.98	83	7	59	0.36	4.32
28	2,738	175	6.39	154	88.00	70	11	73	0.40	6.29
29	2,734	173	6.33	157	90.75	61	5	91	0.18	2.89



【検査結果】

(人)

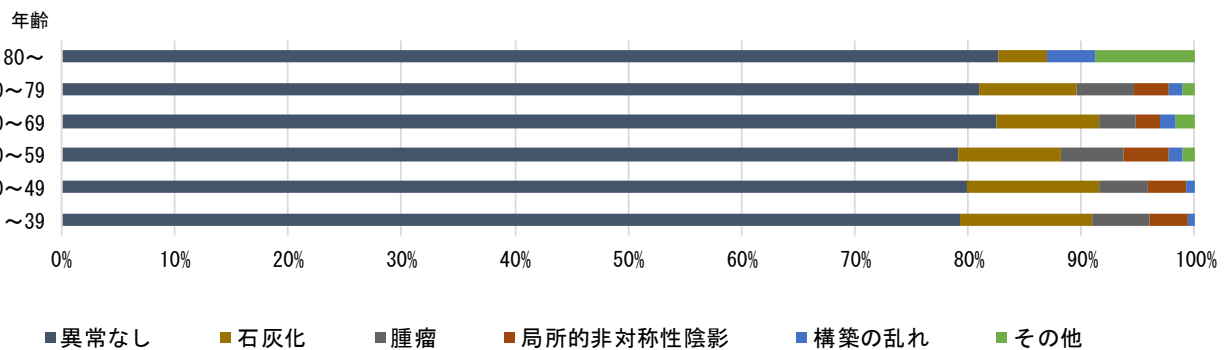
判定	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計
異常なし	356	547	353	668	284	19	2,227
精検不要	56	87	55	91	43	2	334
要精検	36	51	32	35	19	0	173
合計	448	685	440	794	346	21	2,734



【所見】

(人)

所見	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計
異常なし	360	558	355	673	286	19	2,251
石灰化	53	81	41	73	30	1	279
腫瘤	23	30	25	26	18	0	122
局所的非対称性陰影	15	24	18	18	11	0	86
構築の乱れ	3	5	5	11	4	1	29
その他	0	0	5	14	4	2	25

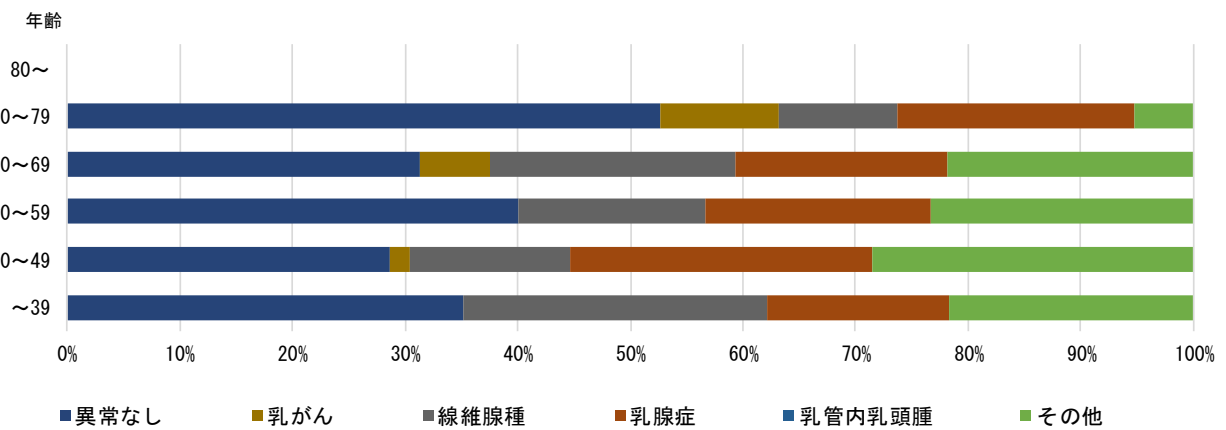


【精密検査結果】

(件)

年齢	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計
要精検者数	36	51	32	35	19	0	173
精検受診者数	31	50	30	28	18	0	157
異常なし	13	16	12	10	10	0	61
乳がん	0	1	0	2	2	0	5
線維腺腫	10	8	5	7	2	0	32
乳腺症	6	15	6	6	4	0	37
乳管内乳頭腫	0	0	0	0	0	0	0
その他	8	16	7	7	1	0	39

複数回答あり



【精密検査結果5年比較】

(人)

年度	H25年	H26年	H27年	H28年	H29年
要精検者数	99	116	162	175	173
精検受診者数	93	107	149	154	157

(上段) 回答数 (下段) 回答内訳率

	(上段) 回答数	(下段) 回答内訳率	(上段) 回答数	(下段) 回答内訳率	(上段) 回答数	(下段) 回答内訳率
異常なし	32	31.68%	34	28.81%	83	43.23%
乳がん	7	6.93%	6	5.08%	7	3.65%
線維腺腫	16	15.84%	19	16.10%	20	10.42%
乳腺症	22	21.78%	28	23.73%	23	11.98%
乳管内乳頭腫	0	0.00%	2	1.69%	2	1.04%
その他	24	23.76%	29	24.58%	57	29.69%
					70	35.06%
					11	2.87%
					26	18.39%
					25	21.26%
					0	0.00%
					33	22.41%
					61	35.06%
					5	2.87%
					32	18.39%
					37	21.26%
					0	0.00%
					39	22.41%

乳がん検査の要精検率は6.3%、精検受診率は90.8%であった。

所見は石灰化279件が最も多く、次いで腫瘤122件、局所的非対称性陰影86件であった。

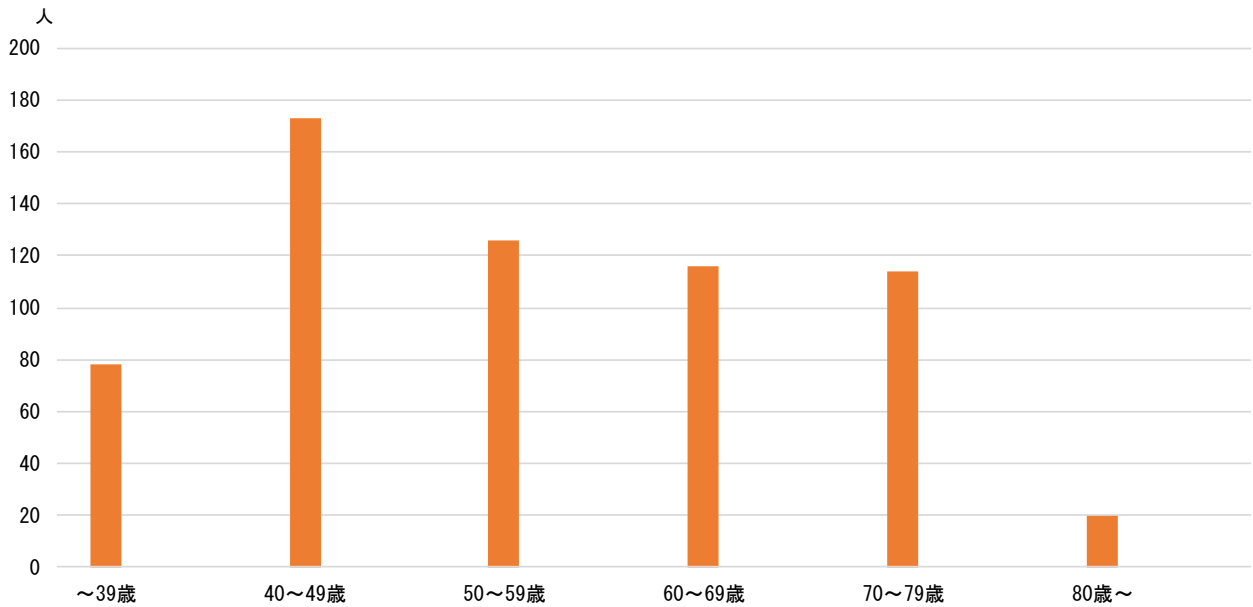
精密検査結果では、異常なし61件(35.1%)が最も多く、次いで乳腺症37件(21.3%)、線維腺腫32件(18.4%)であった。また乳がんは5件発見された。

平成29年度のがん発見率は0.18%、陽性反応的中度2.89%であった。がん発見率、陽性反応的中度とも平成28年度と比較すると減少した。

【年代別受診者数(医師会依頼による乳房X線撮影)】

(人)

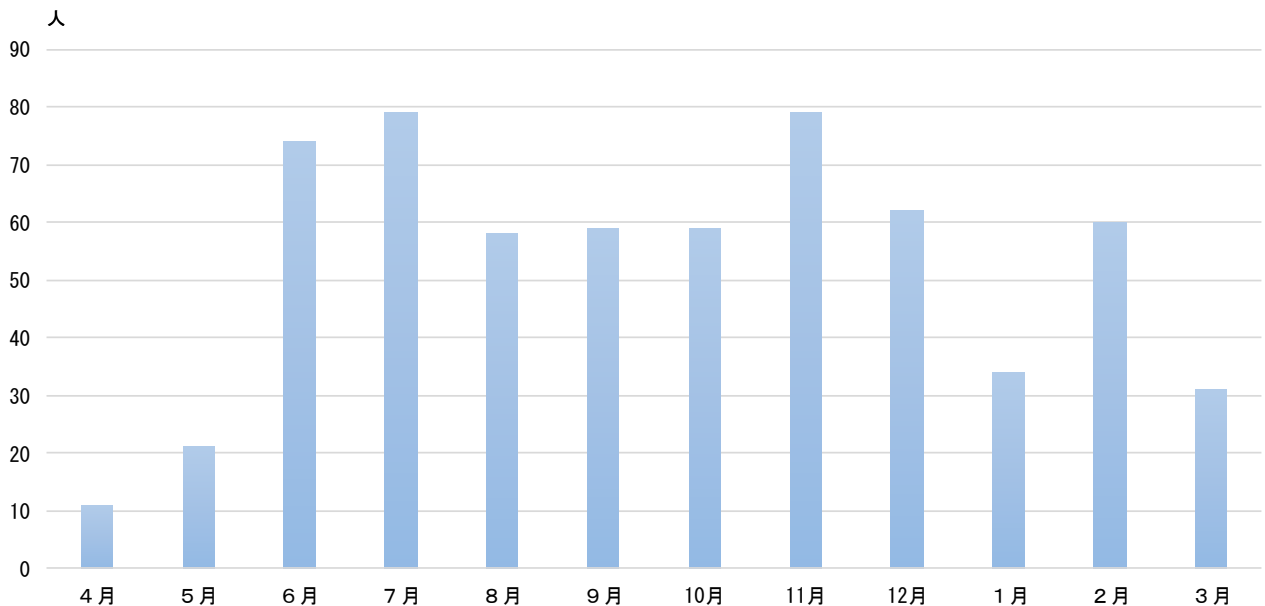
年齢	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計
人数	78	173	126	116	114	20	627



【月別受診者数(医師会依頼による乳房X線撮影)】

(人)

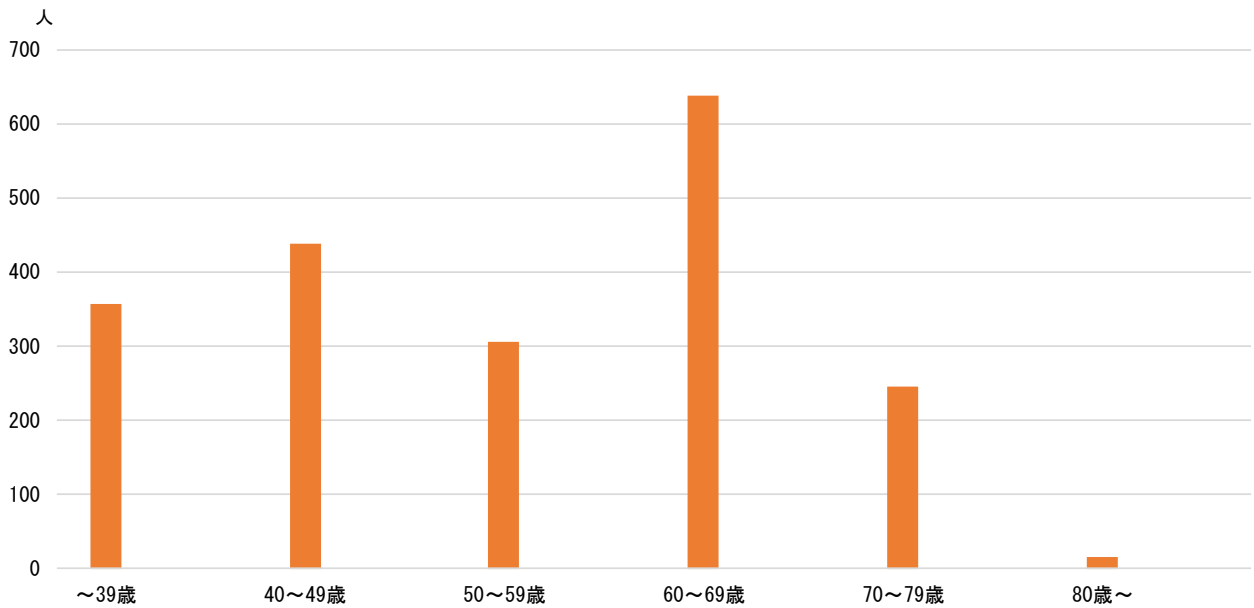
月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	11	21	74	79	58	59	59	79	62	34	60	31	627



3-1-9 子宮がん検査■

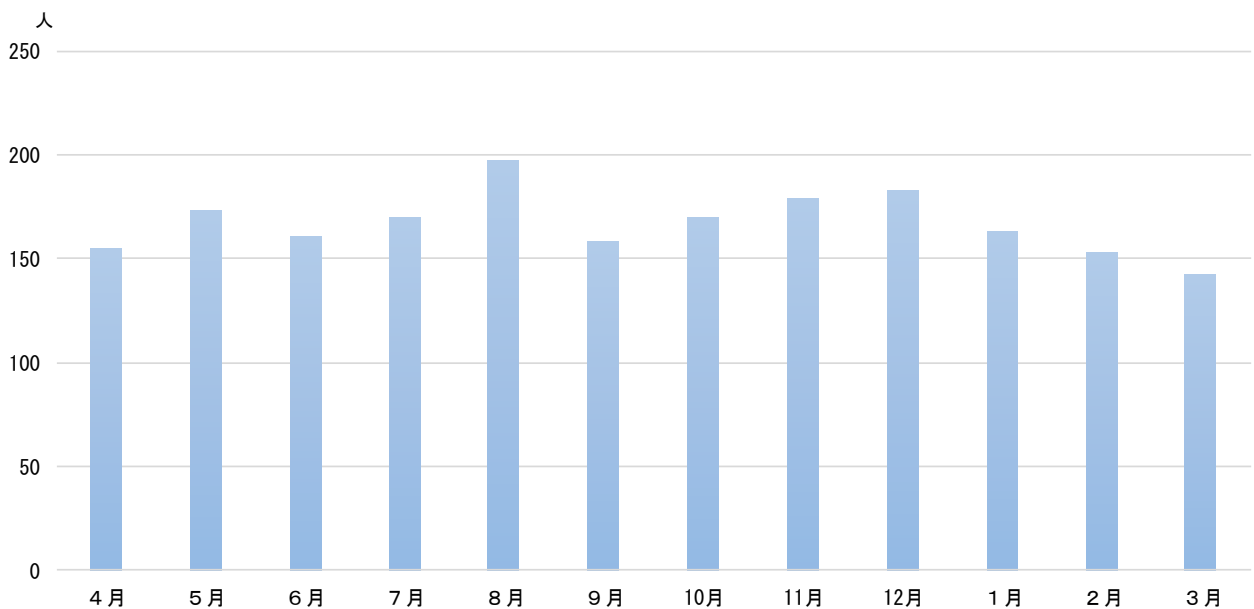
【年代別受診者数】

年齢	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計
人数	358	439	306	638	246	17	2,004



【月別受診者数】

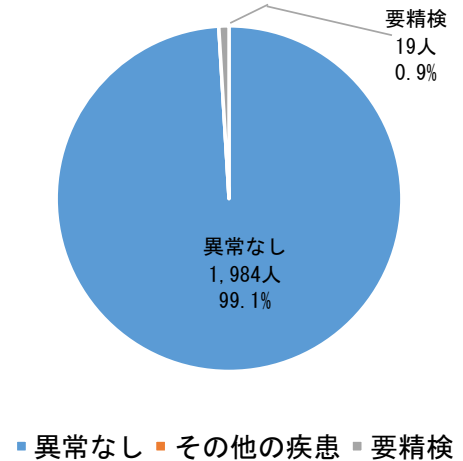
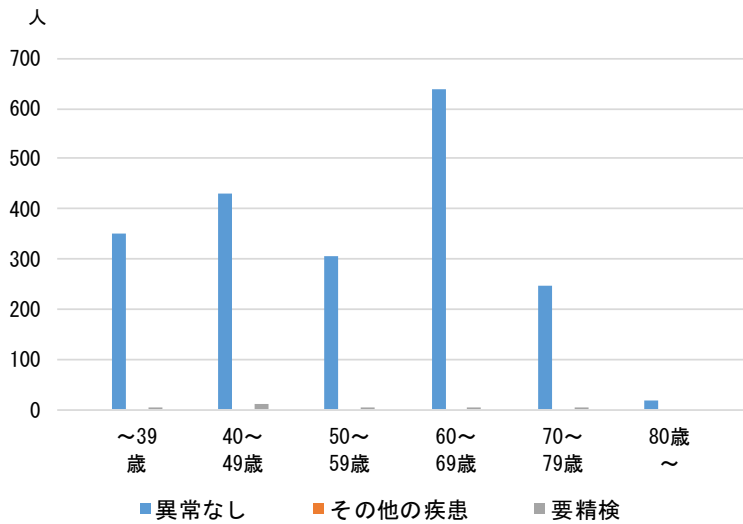
月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	155	173	161	170	197	158	170	179	183	163	153	142	2,004



【検査結果】

(人)

判定	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計
異常なし	352	429	304	637	245	17	1,984
その他の疾患	0	0	0	0	0	0	0
要精検	5	10	2	1	1	0	19
合計	357	439	306	638	246	17	2,003



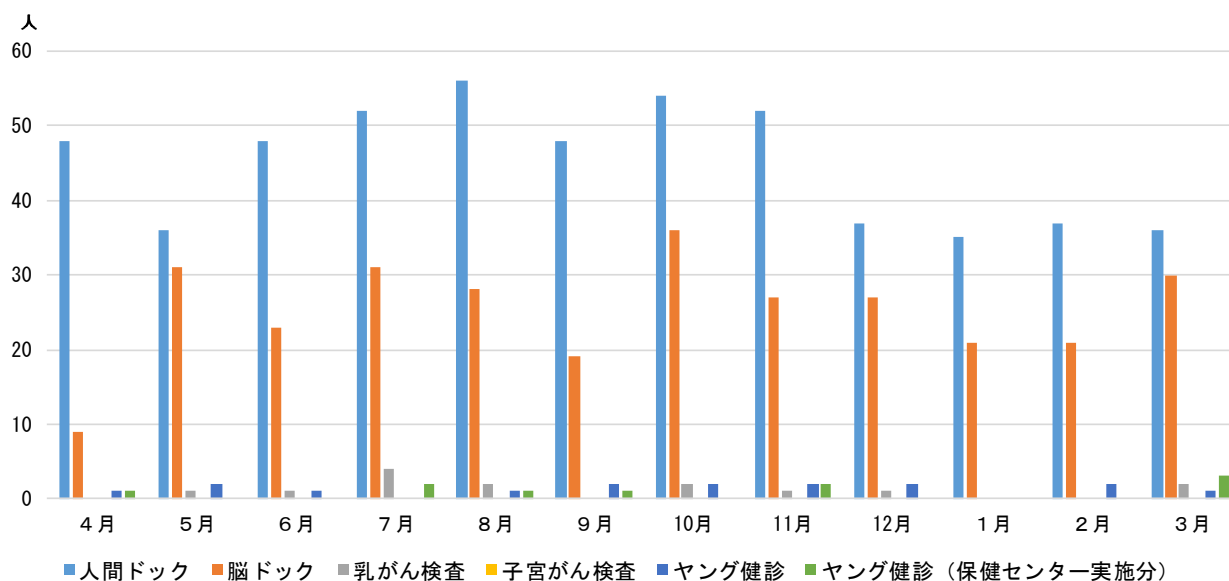
3-1-10 指導実施状況■

人間ドックの結果は、受診当日に医師による身体計測値、血圧値、血液・尿検査値等の結果説明を行い、その後、必要に応じて保健師、管理栄養士により個別保健指導を行っている。健診結果報告書は後日郵送し、希望者が医師による後日結果説明を受ける。

【医師による指導実施者数】

(人)

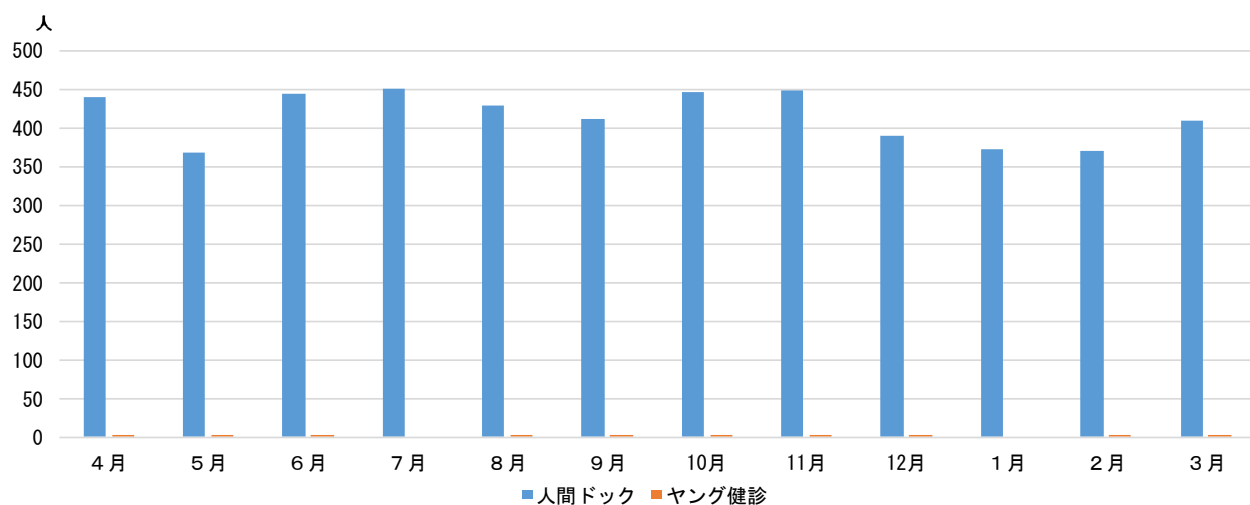
月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人間ドック	48	36	48	52	56	48	54	52	37	35	37	36	539
脳ドック	9	31	23	31	28	19	36	27	27	21	21	30	303
乳がん検査	0	1	1	4	2	0	2	1	1	0	0	2	14
子宮がん検査	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヤング健診	1	2	1	0	1	2	2	2	2	0	2	1	16
ヤング健診（保健センター実施分）	1	—	—	2	1	1	—	2	—	—	—	3	10
合計	59	70	73	89	88	70	94	84	67	56	60	72	882



【保健師、管理栄養士による個別保健指導実施者数】

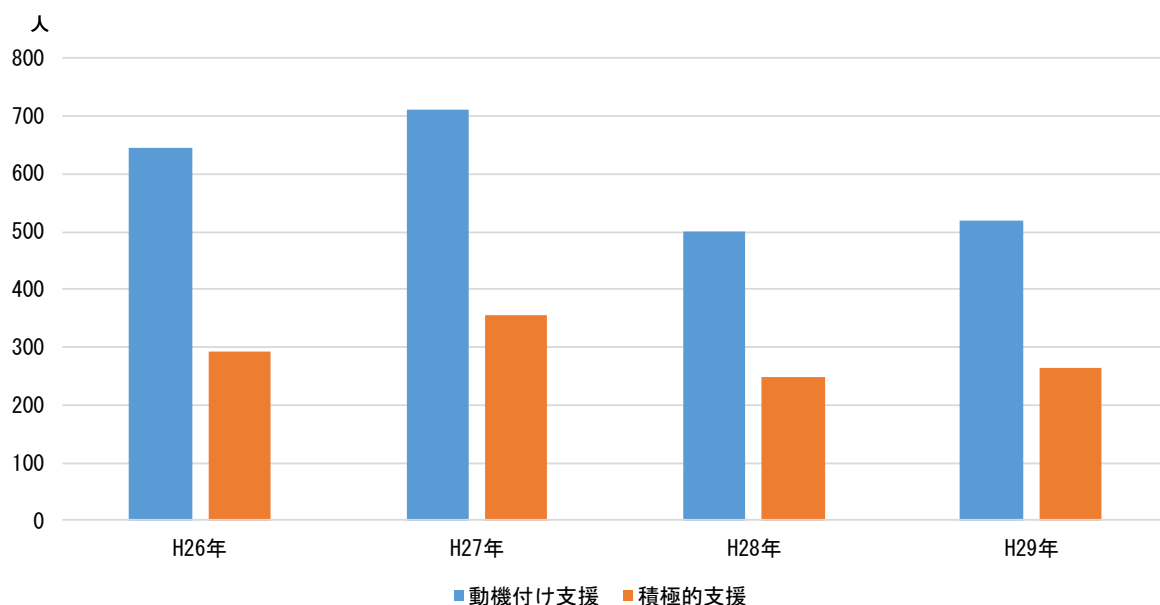
(人)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人間ドック	439	368	444	450	429	411	447	449	389	373	369	410	4,978
ヤング健診	1	2	1	0	1	2	2	2	2	0	2	1	16
合計	440	370	445	450	430	413	449	451	391	373	371	411	4,994



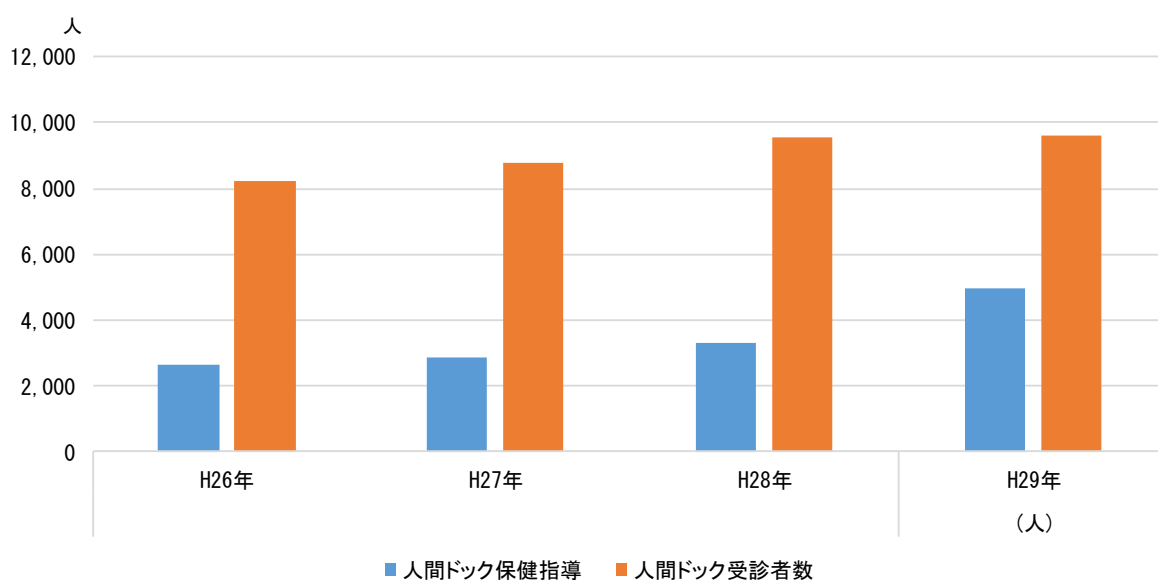
【特定保健指導実施者数の推移（総合保健医療センター実施分）】 (人)

年度	H26年	H27年	H28年	H29年
動機付け支援	646	711	500	519
積極的支援	293	355	248	263
合計	939	1,066	748	782

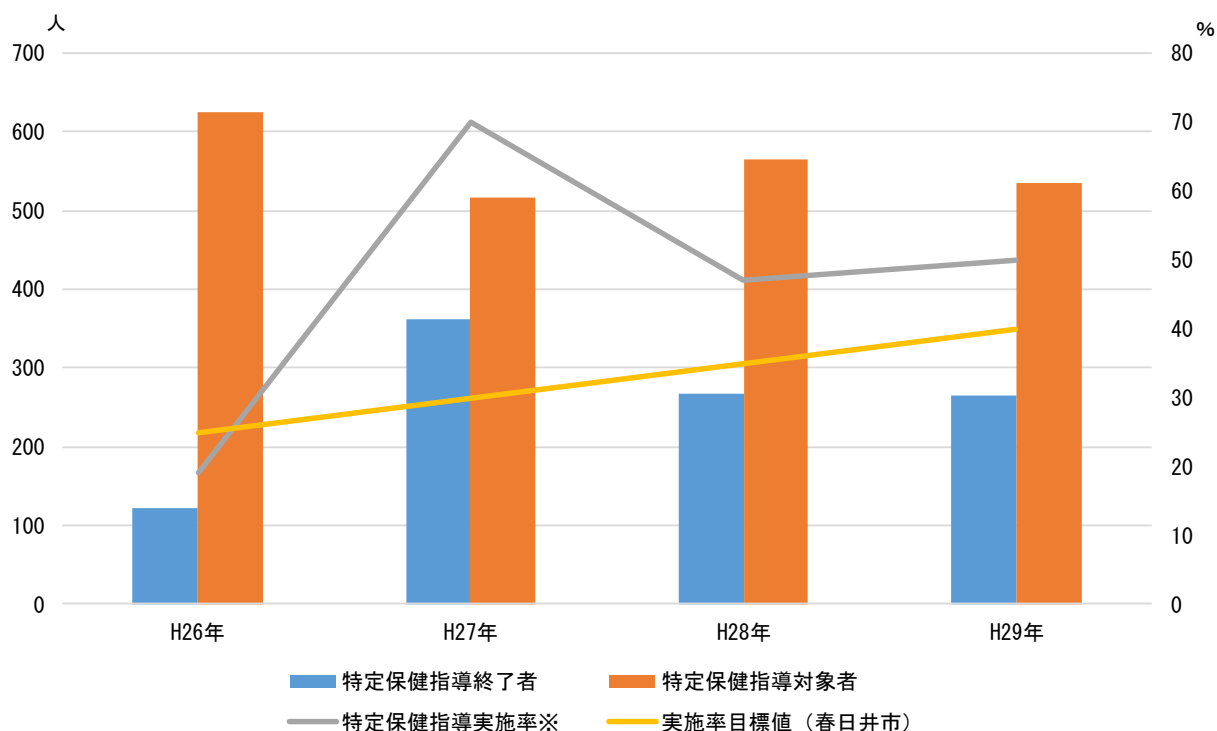


【人間ドック受診者への保健指導数の推移】 (人)

年度	H26年	H27年	H28年	H29年
人間ドック保健指	2,650	2,886	3,328	4,978
人間ドック受診者	8,200	8,781	9,566	9,625
合計	10,850	11,667	12,894	14,603



【特定保健指導終了者数の推移（総合保健医療センター実施分）】				
年度	H26年	H27年	H28年	H29年
特定保健指導終了者	121	363	267	266
特定保健指導対象者	626	517	565	535
特定保健指導実施率※	19	70	47	50
実施率目標値（春日井市）	25	30	35	40



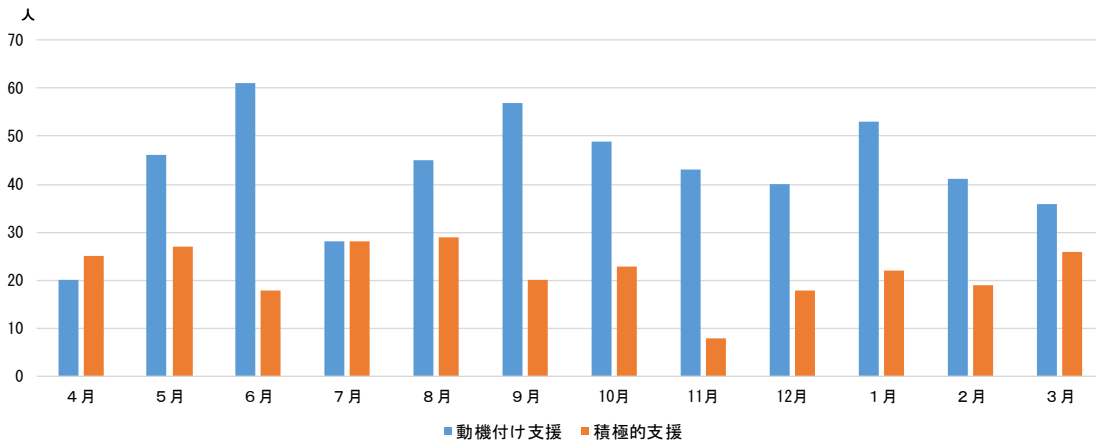
※特定保健指導実施率＝当該年度の動機付け支援・積極的支援の終了者数/当該年度の健診受診者のうち、階層化により動機付け支援・積極的支援の対象とされたもの

平成26年6月に総合保健医療センター開所となり、健診受診者への当日保健指導、特定保健指導初回面接を開始している。

特定保健指導実施率は平成27年度をピークに減少しているが、健診受診日に初回面接を実施しているため、春日井市の目標値は大きく上回っている。

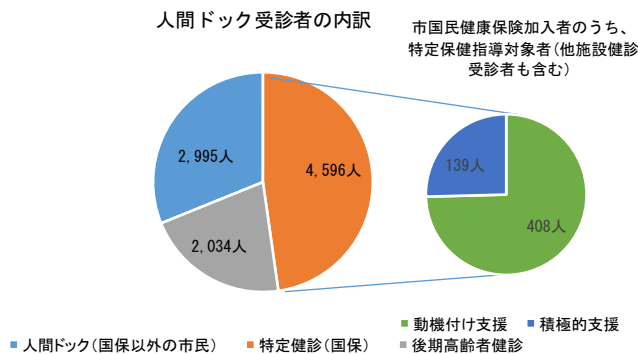
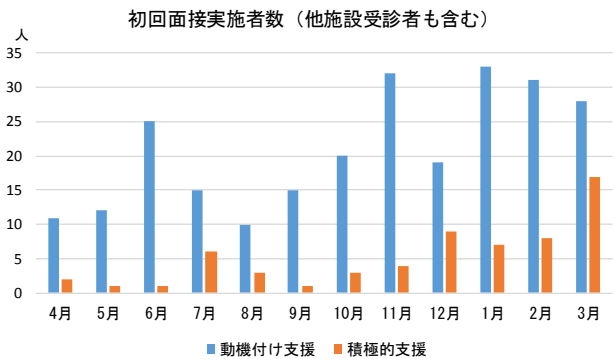
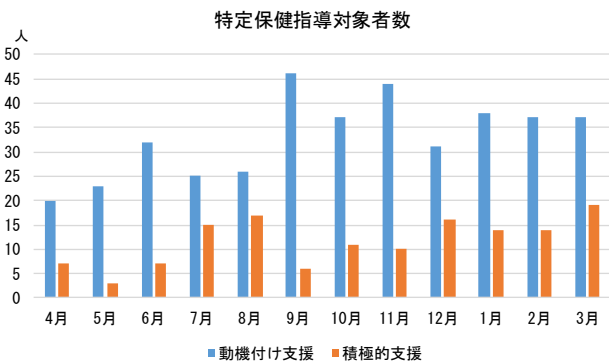
厚生労働省の統計によると、特定保健指導の実施率の目標値は45%であるが、平成26年度実施率は17.8%、平成27年度実施率は17.5%と報告されている。医療保険別（国保）においても実施率は25%を越えていない現状がある中で、当センターでの実績は高いものと言える。

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
動機付け支援	20	46	61	28	45	57	49	43	40	53	41	36	519
積極的支援	25	27	18	28	29	20	23	8	18	22	19	26	263
合計	45	73	79	56	74	77	72	51	58	75	60	62	782



月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
動機付け支援	20	23	32	25	26	46	37	44	31	38	37	37	396
積極的支援	7	3	7	15	17	6	11	10	16	14	14	19	139
合計	27	26	39	40	43	52	48	54	47	52	51	56	535

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
動機付け支援	11	12	25	15	10	15	20	32	19	33	31	28	251
積極的支援	2	1	1	6	3	1	3	4	9	7	8	17	62
合計	13	13	26	21	13	16	23	36	28	40	39	45	313



【特定保健指導実施者数（保健センター実施分）】													(人)
月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
動機付け支援	0	0	4	3	0	7	1	1	0	1	2	3	22
積極的支援	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3
合計	0	0	4	3	0	7	1	1	0	1	2	6	25

